

人材養成目的	ビジネス学部ビジネス学科の人材養成目的は、本学の建学の精神および共立女子大学の人材養成目的に基づき、「ビジネスの場で活用できる知識・技能と必要な教養を身に付け、他者と協働してリーダーシップを発揮できる人材を養成する」ことである。								
ディプロマ・ポリシー	ビジネス学部ビジネス学科は、本学科の課程を修め、124単位以上の単位修得と必修等の条件を満たしたうえで、次のような社会に幅広く貢献できる自立した女性としての必要な知識、技能並びに資質を備えた人物に学位を授与する。 DP1: 幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。【知識・理解】 DP2: 「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。【技能】 DP3: 課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。【思考・判断・表現】 DP4: 身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。【関心・意欲・態度】								
カリキュラム・ポリシー	ビジネス学部ビジネス学科は、ディプロマ・ポリシーに定める知識、技能などを学生に確実に身に付けさせるために必要な授業科目を配置し、順次性のある体系的な教育課程を編成する。 教育課程編成及び授業実施にあたっての教育内容、教育方法、学修成果の評価の在り方についての方針を次の通り定める。 <table border="1" data-bbox="178 934 1961 2255"> <thead> <tr> <th data-bbox="178 934 1297 964">教育内容</th> <th data-bbox="1297 934 1675 964">教育方法</th> <th data-bbox="1675 934 1961 964">学修成果の評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="178 964 1297 2255"> (教養教育科目) CP1: ひとりの女性・ひとりの人間として日々の生活を豊かに充実して生き、主体的に社会に参加して責任ある役割を果たすために、以下の「自律と努力コア」「創造とキャリアコア」「協働とリーダーシップコア」に区分する。 ①「自律と努力コア」は、初年次教育科目で、自己を確立し生涯学び続けるための基礎的な力を養う科目区分であり、「基礎ゼミナール」「ライフプランと自己実現」「課題解決ワークショップ」を必修科目とする。 ②「創造とキャリアコア」は、新たな価値を創造し社会を生き抜くための基礎的な力やキャリア意識を養う科目区分であり、「英語」においては、8単位を必修科目とする。「情報リテラシー」においては、情報処理2単位を必修科目とする。「人間を理解するための教養」「社会を理解するための教養」「自然を理解するための教養」「身体と健康を管理する教養」「キャリアを創造するための教養」の5つの科目群から4単位を選択必修科目とする。 ③「協働とリーダーシップコア」は、他者と協働しながら課題解決に導くためのリーダーシップ力を養う科目区分であり、「現代社会の諸課題の解決」「課題解決実践演習」「リーダーシップ開発」の3つの科目群から、2単位を選択必修科目とする。 (専門教育科目) ビジネスという広がりの中で「経営」「マーケティング」「経済」「会計」の各分野の基礎的な知識を正しく理解しつつ、一つの分野を中心に深い知識を修得すること、また、グループワークを通じて主体性を伸ばし、協働力を身につけることを目的とし、以下の「専門基礎科目」、「専門基幹科目」、「専門発展科目」に区分する。 CP2: 「専門基礎科目」は、「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」の各分野を学ぶ目的や学問体系を理解するため、導入教育の科目として「ビジネス入門」を配置する。また、ビジネスという広がりの中で学びの土台を作るため、各分野に入門又は基礎的な科目を配置する。さらに、理論的知識を実践事例と関連付けることで、活用できる知識にするためのPBL型授業の入門演習を配置する。各授業科目を通じて基礎的な知識・技能を身に付け、ビジネス社会への関心や意欲を高めることを目的としており、全て必修科目とする。 CP3: 「専門基幹科目」では、「専門基礎科目」で得た知識・技能との繋がりを意識しながら、3年次より主として学びを深めていく分野を選択し、専門性を発展させていく上で基盤となる、「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」の各分野の基礎的な科目を配置する。また、「専門基幹科目」においても、理論的知識を実践事例と関連付けることで、活用できる知識にするためのPBL型授業の基礎演習を配置する。各授業科目の教育内容に応じて、他者の意見や考え方に触れたり、グループワークの結果を適切に表現したりするなど、ビジネスという広がりの中で、各分野の知識・技能の基礎を固めることを目的としており、全て必修科目とする。 CP4: 「専門発展科目」は、「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」の4つの分野に、主として学びを深めていくための専門科目を配置する。専門発展科目では、学生の学修思考・関心・意欲や目指す将来像に応じて、主として学びを深める分野(主専攻)を選択し、当該分野の科目を中心に履修しつつ、適切な履修指導のもと、他の分野の科目も履修することで、包括的な視点に基づく分野横断的な能力と選択した分野における深い知識や応用力を身に付ける。また、これまで学修した知識・技能等を活かしつつ、適切な指導により、自ら設定したテーマを研究したり、グループディスカッション等を通じて協働力を身に付けたりするための「ゼミナール」を配置する。さらに、4年間の集大成として研究成果を論文にまとめ、成果発表までを行う「卒業論文」を配置する。そのため、専門発展科目のうち、「3年ゼミナール」、「4年ゼミナール」、「卒業論文」は必修科目とし、それ以外の科目は選択科目とする。 </td> <td data-bbox="1297 964 1675 2255"> ①教育内容の実施にあたっては、その内容に相応しい効果的な教育方法を用いる。必要に応じて教員と学生の双方向型の授業手法を取り入れる。 ②事前学修、授業の受講、事後学修といった学修の過程全体を設計したシラバスを作成し、シラバスに基づき指導を行う。 ③学修成果を達成するため、適宜課題を出し、フィードバックを適切に行う。 ④主体的に学ぶ力を高めるため、教育内容を踏まえ、少人数教育を適切に取り入れる。また、グループディスカッション、プレゼンテーション等のアクティブ・ラーニングや学生に対する個別的な指導、助言を積極的に行う。 ⑤学生自らの興味や将来の希望に合わせて履修モデルを提示し、系統的に学修できるように履修指導を行う。 </td> <td data-bbox="1675 964 1961 2255"> ①各授業科目で求める到達目標を明確にして、その到達状況を可視化するため、全ての科目にルーブリックを導入する。 ②各授業科目の評価方法とそれぞれの評価割合を明確にする。 ③1年次において、年度初めのプレイズメントテストと年度末の学年末アチーブメントテストを実施することにより、英語の語学力向上を定量的に評価する。 ④3年次から4年次の進級については、80単位以上修得していることを条件とする。 ⑤4年間の学修成果・卒業時到達目標の到達度については、卒業論文の発表などにより総合的に評価する。 </td> </tr> </tbody> </table>			教育内容	教育方法	学修成果の評価	(教養教育科目) CP1: ひとりの女性・ひとりの人間として日々の生活を豊かに充実して生き、主体的に社会に参加して責任ある役割を果たすために、以下の「自律と努力コア」「創造とキャリアコア」「協働とリーダーシップコア」に区分する。 ①「自律と努力コア」は、初年次教育科目で、自己を確立し生涯学び続けるための基礎的な力を養う科目区分であり、「基礎ゼミナール」「ライフプランと自己実現」「課題解決ワークショップ」を必修科目とする。 ②「創造とキャリアコア」は、新たな価値を創造し社会を生き抜くための基礎的な力やキャリア意識を養う科目区分であり、「英語」においては、8単位を必修科目とする。「情報リテラシー」においては、情報処理2単位を必修科目とする。「人間を理解するための教養」「社会を理解するための教養」「自然を理解するための教養」「身体と健康を管理する教養」「キャリアを創造するための教養」の5つの科目群から4単位を選択必修科目とする。 ③「協働とリーダーシップコア」は、他者と協働しながら課題解決に導くためのリーダーシップ力を養う科目区分であり、「現代社会の諸課題の解決」「課題解決実践演習」「リーダーシップ開発」の3つの科目群から、2単位を選択必修科目とする。 (専門教育科目) ビジネスという広がりの中で「経営」「マーケティング」「経済」「会計」の各分野の基礎的な知識を正しく理解しつつ、一つの分野を中心に深い知識を修得すること、また、グループワークを通じて主体性を伸ばし、協働力を身につけることを目的とし、以下の「専門基礎科目」、「専門基幹科目」、「専門発展科目」に区分する。 CP2: 「専門基礎科目」は、「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」の各分野を学ぶ目的や学問体系を理解するため、導入教育の科目として「ビジネス入門」を配置する。また、ビジネスという広がりの中で学びの土台を作るため、各分野に入門又は基礎的な科目を配置する。さらに、理論的知識を実践事例と関連付けることで、活用できる知識にするためのPBL型授業の入門演習を配置する。各授業科目を通じて基礎的な知識・技能を身に付け、ビジネス社会への関心や意欲を高めることを目的としており、全て必修科目とする。 CP3: 「専門基幹科目」では、「専門基礎科目」で得た知識・技能との繋がりを意識しながら、3年次より主として学びを深めていく分野を選択し、専門性を発展させていく上で基盤となる、「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」の各分野の基礎的な科目を配置する。また、「専門基幹科目」においても、理論的知識を実践事例と関連付けることで、活用できる知識にするためのPBL型授業の基礎演習を配置する。各授業科目の教育内容に応じて、他者の意見や考え方に触れたり、グループワークの結果を適切に表現したりするなど、ビジネスという広がりの中で、各分野の知識・技能の基礎を固めることを目的としており、全て必修科目とする。 CP4: 「専門発展科目」は、「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」の4つの分野に、主として学びを深めていくための専門科目を配置する。専門発展科目では、学生の学修思考・関心・意欲や目指す将来像に応じて、主として学びを深める分野(主専攻)を選択し、当該分野の科目を中心に履修しつつ、適切な履修指導のもと、他の分野の科目も履修することで、包括的な視点に基づく分野横断的な能力と選択した分野における深い知識や応用力を身に付ける。また、これまで学修した知識・技能等を活かしつつ、適切な指導により、自ら設定したテーマを研究したり、グループディスカッション等を通じて協働力を身に付けたりするための「ゼミナール」を配置する。さらに、4年間の集大成として研究成果を論文にまとめ、成果発表までを行う「卒業論文」を配置する。そのため、専門発展科目のうち、「3年ゼミナール」、「4年ゼミナール」、「卒業論文」は必修科目とし、それ以外の科目は選択科目とする。	①教育内容の実施にあたっては、その内容に相応しい効果的な教育方法を用いる。必要に応じて教員と学生の双方向型の授業手法を取り入れる。 ②事前学修、授業の受講、事後学修といった学修の過程全体を設計したシラバスを作成し、シラバスに基づき指導を行う。 ③学修成果を達成するため、適宜課題を出し、フィードバックを適切に行う。 ④主体的に学ぶ力を高めるため、教育内容を踏まえ、少人数教育を適切に取り入れる。また、グループディスカッション、プレゼンテーション等のアクティブ・ラーニングや学生に対する個別的な指導、助言を積極的に行う。 ⑤学生自らの興味や将来の希望に合わせて履修モデルを提示し、系統的に学修できるように履修指導を行う。	①各授業科目で求める到達目標を明確にして、その到達状況を可視化するため、全ての科目にルーブリックを導入する。 ②各授業科目の評価方法とそれぞれの評価割合を明確にする。 ③1年次において、年度初めのプレイズメントテストと年度末の学年末アチーブメントテストを実施することにより、英語の語学力向上を定量的に評価する。 ④3年次から4年次の進級については、80単位以上修得していることを条件とする。 ⑤4年間の学修成果・卒業時到達目標の到達度については、卒業論文の発表などにより総合的に評価する。
教育内容	教育方法	学修成果の評価							
(教養教育科目) CP1: ひとりの女性・ひとりの人間として日々の生活を豊かに充実して生き、主体的に社会に参加して責任ある役割を果たすために、以下の「自律と努力コア」「創造とキャリアコア」「協働とリーダーシップコア」に区分する。 ①「自律と努力コア」は、初年次教育科目で、自己を確立し生涯学び続けるための基礎的な力を養う科目区分であり、「基礎ゼミナール」「ライフプランと自己実現」「課題解決ワークショップ」を必修科目とする。 ②「創造とキャリアコア」は、新たな価値を創造し社会を生き抜くための基礎的な力やキャリア意識を養う科目区分であり、「英語」においては、8単位を必修科目とする。「情報リテラシー」においては、情報処理2単位を必修科目とする。「人間を理解するための教養」「社会を理解するための教養」「自然を理解するための教養」「身体と健康を管理する教養」「キャリアを創造するための教養」の5つの科目群から4単位を選択必修科目とする。 ③「協働とリーダーシップコア」は、他者と協働しながら課題解決に導くためのリーダーシップ力を養う科目区分であり、「現代社会の諸課題の解決」「課題解決実践演習」「リーダーシップ開発」の3つの科目群から、2単位を選択必修科目とする。 (専門教育科目) ビジネスという広がりの中で「経営」「マーケティング」「経済」「会計」の各分野の基礎的な知識を正しく理解しつつ、一つの分野を中心に深い知識を修得すること、また、グループワークを通じて主体性を伸ばし、協働力を身につけることを目的とし、以下の「専門基礎科目」、「専門基幹科目」、「専門発展科目」に区分する。 CP2: 「専門基礎科目」は、「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」の各分野を学ぶ目的や学問体系を理解するため、導入教育の科目として「ビジネス入門」を配置する。また、ビジネスという広がりの中で学びの土台を作るため、各分野に入門又は基礎的な科目を配置する。さらに、理論的知識を実践事例と関連付けることで、活用できる知識にするためのPBL型授業の入門演習を配置する。各授業科目を通じて基礎的な知識・技能を身に付け、ビジネス社会への関心や意欲を高めることを目的としており、全て必修科目とする。 CP3: 「専門基幹科目」では、「専門基礎科目」で得た知識・技能との繋がりを意識しながら、3年次より主として学びを深めていく分野を選択し、専門性を発展させていく上で基盤となる、「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」の各分野の基礎的な科目を配置する。また、「専門基幹科目」においても、理論的知識を実践事例と関連付けることで、活用できる知識にするためのPBL型授業の基礎演習を配置する。各授業科目の教育内容に応じて、他者の意見や考え方に触れたり、グループワークの結果を適切に表現したりするなど、ビジネスという広がりの中で、各分野の知識・技能の基礎を固めることを目的としており、全て必修科目とする。 CP4: 「専門発展科目」は、「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」の4つの分野に、主として学びを深めていくための専門科目を配置する。専門発展科目では、学生の学修思考・関心・意欲や目指す将来像に応じて、主として学びを深める分野(主専攻)を選択し、当該分野の科目を中心に履修しつつ、適切な履修指導のもと、他の分野の科目も履修することで、包括的な視点に基づく分野横断的な能力と選択した分野における深い知識や応用力を身に付ける。また、これまで学修した知識・技能等を活かしつつ、適切な指導により、自ら設定したテーマを研究したり、グループディスカッション等を通じて協働力を身に付けたりするための「ゼミナール」を配置する。さらに、4年間の集大成として研究成果を論文にまとめ、成果発表までを行う「卒業論文」を配置する。そのため、専門発展科目のうち、「3年ゼミナール」、「4年ゼミナール」、「卒業論文」は必修科目とし、それ以外の科目は選択科目とする。	①教育内容の実施にあたっては、その内容に相応しい効果的な教育方法を用いる。必要に応じて教員と学生の双方向型の授業手法を取り入れる。 ②事前学修、授業の受講、事後学修といった学修の過程全体を設計したシラバスを作成し、シラバスに基づき指導を行う。 ③学修成果を達成するため、適宜課題を出し、フィードバックを適切に行う。 ④主体的に学ぶ力を高めるため、教育内容を踏まえ、少人数教育を適切に取り入れる。また、グループディスカッション、プレゼンテーション等のアクティブ・ラーニングや学生に対する個別的な指導、助言を積極的に行う。 ⑤学生自らの興味や将来の希望に合わせて履修モデルを提示し、系統的に学修できるように履修指導を行う。	①各授業科目で求める到達目標を明確にして、その到達状況を可視化するため、全ての科目にルーブリックを導入する。 ②各授業科目の評価方法とそれぞれの評価割合を明確にする。 ③1年次において、年度初めのプレイズメントテストと年度末の学年末アチーブメントテストを実施することにより、英語の語学力向上を定量的に評価する。 ④3年次から4年次の進級については、80単位以上修得していることを条件とする。 ⑤4年間の学修成果・卒業時到達目標の到達度については、卒業論文の発表などにより総合的に評価する。							
アドミッション・ポリシー	ビジネス学部ビジネス学科は、ディプロマ・ポリシーに定める知識、技能などの修得を目指し、カリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるための条件として、次のような知識・技能、能力並びに目的意識・意欲を備えた人物を求める。 AP1: ビジネスの世界に関心を持ち、「経営」「マーケティング」「経済」「会計」等の学修に必要な基礎学力を有している。【知識・技能】 AP2: 他者の意見や考え方に触れながら、自らの考えを整理・表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している。【思考力・判断力・表現力】 AP3: 主体性を持ってコミュニケーション能力を高めていくことに強い意欲がある。【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】								

共立女子大学ビジネス学部 カリキュラムマップ

資料4

科目区分	科目名称	到達目標	(1)幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。(知識・理解)	(2)「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。(技能)	(3)課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)	(4)身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)
専門基礎科目	ビジネス入門	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス学部4年間で学修する内容の全体像や「経営」「マーケティング」「経済」「会計」の各分野を学ぶ目的及び学問体系を理解する。(知識・理解)◎ ・「経営」「マーケティング」「経済」「会計」の各分野とビジネス社会の関連を踏まえて、今後、より深く学修したい分野や科目を明確にする。(関心・意欲・態度)◎ 	◎			◎
専門基礎科目	経営基礎Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ・経営学の各分野における基礎知識を習得している。(知識・理解)◎ ・企業の管理の初歩的なツールを理解し、用いることができる。(技能)◎ ・経営学の基礎的な概念と理論を用いて、企業の実際の活動や企業経営の現場で起きている諸問題を理解し、表現することができる。(思考・判断・表現)○ ・経営学が扱う様々な論点を理解し、これから経営学を学んでいくうえでの関心を広げていくことができる。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△
専門基礎科目	マーケティング基礎Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングの基礎的な理論を修得している。(知識・理解)◎ ・マーケティングの基礎的な理論に基づいて、ケース分析を行うことができる。(技能)◎ ・企業のマーケティング活動を考察したり、顧客の課題解決について表現できる。(思考・判断・表現)○ ・組織全体で取り組む事業活動としてのマーケティングに関心を持っている(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△
専門基礎科目	ミクロ経済学基礎Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ・この授業では、需要・供給と市場に関する様々な場合の知識を有している。(知識・理解)◎ ・需要と供給、消費者余剰と生産者余剰について分析の技術を身に付ける。(技能)◎ ・市場に関する知識や分析技能に基づいて、現実の経済における市場の在り方について考察したり、厚生経済学の基本的考え方を表現したりすることができる。(思考・判断・表現)○ ・日本や世界の実際の経済問題について主として需要・供給と市場の観点から理解と対応について検討する意欲を有する。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△
専門基礎科目	会計基礎Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ・会計情報の意義を理解し、その理論的枠組みの基礎知識を修得している。(知識・理解)◎ ・複式簿記の原理に基づき、全般的な会計データを集約する技能を身につけている。(技能)◎ ・会計情報を利用しようとする意欲を有している。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎		△
専門基礎科目	会計基礎Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> ・会計における理論的枠組みの基礎知識を修得し、会計データを会計情報に加工する仕組みを理解している。(知識・理解)◎ ・複式簿記の原理に基づき、基礎的な会計情報を作成することができる。(技能)◎ ・企業の財務内容に関心があり、会計情報を利用しようとする強い意欲を有している。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎		△
専門基礎科目	リーダーシップ開発入門演習Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークを通じた課題解決において、個々のリーダーシップの発揮が重要であることと、リーダーシップの実践に最小三要素(1. 目標共有 2. 率先垂範 3. 相互支援)が必要であることを理解する。(知識・理解)○ ・グループワークと課題解決において、自ら主体的に行動するための基本的なコミュニケーションスキルを使えるようになる。(技能)◎ ・グループワークと課題解決においてどのようなリーダーシップを発揮するかを考え、メンバーに共有することができる。(思考・判断・表現)◎ ・グループワークと課題解決において、グループとしての成果を高めるために自分ができることを他者に示すと同時に、他者の協力を仰ぐことができるようになる。(関心・意欲・態度)◎ 	○	◎	◎	◎
専門基礎科目	リーダーシップ開発入門演習Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップの発揮において、論理的思考や多様性を理解したコミュニケーションが必要であることを理解する。(知識・理解)○ ・リーダーシップの発揮において、論理的思考と多様性を理解したコミュニケーションスキルを使えるようになる。(技能)◎ ・前期リーダーシップ開発入門演習Ⅰのグループ活動プロセスを振り返り、それぞれがどのようなリーダーシップを発揮しグループの成果にインパクトを与えたのか、そして、その学びを今後の行動にどのような活かすのかを考え、共有することができる。(思考・判断・表現)◎ ・自分らしいリーダーシップの探究を通じて、グループ内や授業内における主体的な学びと他者との協働によって成長することへの関心、意欲、態度が醸成される。(関心・意欲・態度)◎ 	○	◎	◎	◎

科目区分	科目名称	到達目標	(1)幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。(知識・理解)	(2)「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。(技能)	(3)課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)	(4)身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)
専門基幹科目	経営基礎Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> この授業で説明する経営学説の諸理論を経営学教育の基礎として修得している。(知識・理解)◎ 経営学説で取り上げる文献を、現代の経営課題を解くツールとして活用することができる。(技能)○ 経営学説の諸理論を考察することにより、経営学の発展可能性を思考し、それを表現することができる。(思考・判断・表現)◎ 時代と共に変化するビジネス環境に関心を持ち、社会の変動が経営学にどのような影響を与えてきたかについての学修意欲を有している。(関心・意欲・態度)△ 	◎	○	◎	△
専門基幹科目	経営戦略論Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> 企業や組織が将来目標を達成できるか否かに関して、環境条件を分析する能力を備え、目標達成手段としての基礎的な経営戦略理論を修得している。(知識・理解)◎ 企業経営やビジネス上の問題について、経営戦略の主要理論を活用し分析することができる。(技能)◎ 経営戦略の知識をもとに、経営者・管理者の立場にたつて経営課題の解決方法とその判断理由を論理的に表現することができる。(思考・判断・表現)△ ケース・スタディーを通じた企業活動の分析に興味・関心を有し、経営戦略の考え方と応用方法について高い勉学意欲を有している。(関心・意欲・態度)◎ 	◎	◎	△	◎
専門基幹科目	経営組織論Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> 「組織」の概念や定義を理解している。(知識・理解)◎ 組織現象に関する抽象的説明を理解している。(知識・理解)◎ 抽象的に説明される組織現象を現実の事例に適用して検討することができる。(思考・判断・表現)◎ 	◎		◎	
専門基幹科目	マーケティング基礎Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> マーケティングの基礎的な概念や概念の関連性を修得している。(知識・理解)◎ マーケティングの基礎的な概念や概念の関連性の知識を活用して、適切にケース分析を行うことができる。(技能)◎ マーケティングの知識や技能に基づき、企業の特徴や状況を思考した上で、マーケティング活動を考察し、顧客の課題解決について表現できる。(思考・判断・表現)○ マーケティングに関心があり、顧客の課題解決に関する活動について意欲を有している(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△
専門基幹科目	流通論Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う経営やマーケティング分野の基礎的な知識を理解し、その上で流通に関し多角的に知識を連携させている。(知識・理解)◎ マーケティング分野の基礎的な技能を理解し、主体的活用の努力姿勢を獲得するとともに、異なる立場を理解し協調することができるようになる。(技能)◎ 流通における諸課題を分析するために、基礎的な知識・技能を活かして論理的に検討し、その過程や結果を簡潔に表現することができる。(思考・判断・表現)◎ 身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力を、与えられた未解決の検討課題の検討と解決において関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	◎	△
専門基幹科目	流通論Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う経営やマーケティング分野の理論的な知識を修得し、その上で流通に関し多面的かつ将来的な展望を含めた知識を構造的に理解し深めている。(知識・理解)◎ マーケティング分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に実践するとともに、異なる立場を理解して尊重しながら相互調整を図り協働することができる。(技能)△ 流通における諸課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的かつ実践的に考察し、その過程や結果について説得力を持って表現することができる。(思考・判断・表現)◎ 身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力を、ビジネスの世界やその関連領域で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)◎ 	◎	△	◎	◎
専門基幹科目	統計学基礎演習Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う記述統計と推測統計(推定・検定)の知識を修得している。(知識・理解)◎ 推測統計の理論に照らして、実データで推定・検定を活用することができる。(技能)◎ 統計の知識で社会現象を考察し、分析結果を効果的に表現できる。(思考・判断・表現)○ データに基づいて判断するという点について意欲を有している。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△
専門基幹科目	統計学基礎演習Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 統計学の基礎、多変量解析の基礎的な知識を修得している。(知識・理解)◎ 多変量解析の知識に基づき、実データでソフトを使いながら活用することができる。(技能)◎ 統計の知識で社会現象を考察し、分析結果を効果的に表現できる。(思考・判断・表現)○ 世の中にあるデータを分析して、新しい知見を得る意欲を有している。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△

科目区分	科目名称	到達目標	(1)幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。(知識・理解)	(2)「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。(技能)	(3)課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)	(4)身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)
専門基幹科目	ミクロ経済学基礎Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> この授業では、市場の失敗に関する様々な場合の知識を有している。(知識・理解)◎ 独占、外部性(外部経済・不経済)、情報の非対称性等の問題について分析の技術を身に付ける。(技能)○ 市場の失敗に関する知識や分析技能に基づいて、現実の経済におけるこれらの問題に対する政策的対応について考察したり、対策を策定して表現したりすることができる。(思考・判断・表現)◎ 日本や世界の実際の経済問題について理解と対応について主として市場の失敗の観点から検討する意欲を有する。(関心・意欲・態度)△ 	◎	○	◎	△
専門基幹科目	マクロ経済学基礎Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> マクロ経済学の基礎概念であるGDP、インフレーション、景気変動、経済成長の概念について理解する。(知識・理解)◎ 貯蓄、投資、利子率の概念を理解する。(知識・理解)◎ GDP決定の基本理論である所得支出アプローチを身に付け、様々な現実のマクロ経済問題に応用することができる。(技能)◎(思考・判断・表現)○ 	◎	◎	○	
専門基幹科目	マクロ経済学基礎Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> GDPと物価の同時決定に関する総需要・総供給を理解し、現実の諸問題に適用することができる。(知識・理解)◎(技能)△ 財政・金融政策がマクロ経済にどのような影響を及ぼすかを理解するとともに、現在の日本でこれらの政策がどのように実行されているか、どんな問題を抱えているかについて関心を持つ。(思考・判断・表現)◎、(関心・意欲・態度)◎ 世界経済を悩ましてきたインフレ・デフレ、金融危機について関心を持ち、将来のキャリアとの関連についても想像してみる。(関心・意欲・態度)◎ 開放経済のマクロ経済理論の基礎について学修し、現実の諸問題に適用することができる。(知識・理解)◎(技能)△ 	◎	△	◎	◎
専門基幹科目	財務会計Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> 財務会計の意義を理解し、その理論的枠組みに関する知識を修得している。(知識・理解)◎ 財務会計の知識や複式簿記の技能に基づき、応用的な会計情報(特にB/S情報)を作成することができる。(技能)◎ 企業の財務内容に関心があり、会計情報を利用しようとする意欲を有している。(関心・意欲・態度)○ 	◎	◎		○
専門基幹科目	財務会計Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 財務会計の意義を理解し、その理論的枠組みに関する知識を十分に修得している。(知識・理解)◎ 財務会計の知識や複式簿記の技能に基づき、応用的な会計情報(特にP/L情報や連結財務情報)の作成や会計情報の分析が行える。(技能)◎ 企業の財務内容に関心があり、会計情報を利用しようとする強い意欲を有している。(関心・意欲・態度)◎ 	◎	◎		◎
専門基幹科目	原価計算Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う原価計算の概念と基礎知識(費目別計算および部門別原価計算)を修得している。(知識・理解)◎ 原価計算の理論に照らして、その手続きに沿って簡単な計算演習ができ、製造原価報告書を準備することができる。(技能)◎ 原価計算の知識や技能に基づき工業簿記の背景を考察し、製造業の財務状況について表現できる。(思考・判断・表現)○ 原価計算に関心があり、製造業上場企業の決算発表の理解について意欲を有している。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△
専門基幹科目	原価計算Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う原価計算の概念と基礎知識(製造間接費の配賦、個別原価計算、総合原価計算および標準原価計算)を修得している。(知識・理解)◎ 原価計算の理論の理解を基礎にして、その手続きに沿って計算演習ができ、製造原価報告書を準備することができ、また既存の製造原価報告書の分析・理解ができる。(技能)◎ 原価計算の知識や技能に基づき工業簿記の背景を考察し、製造業の財務状況について表現でき、その企業の特徴の把握ができる。(思考・判断・表現)○ 原価計算に関心があり、製造業上場企業の決算発表を意欲的に分析・検討する。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△
専門基幹科目	リーダーシップ開発基礎演習	<ul style="list-style-type: none"> グループワークを通じた課題解決において、リーダーシップの実践のために自分を客観的に理解する。(知識・理解)○ グループワークと課題解決ならびにクラス内外において、自ら主体的に行動するための多様なコミュニケーションスキルを使えるようになる。(技能)◎ グループワークと課題解決ならびにクラス内外において、どのように自分らしくリーダーシップを発揮するかを考え行動計画を立てる。また、それをグループメンバーならびに他者に共有することができる。(思考・判断・表現)◎ グループワークと課題解決ならびにクラス内外において、グループとしての成果を高めるために自分ができることを他者に示し、他者の協力を仰ぐと共に、他者支援を適切に行うことができるようになる。(関心・意欲・態度)◎ 	○	◎	◎	◎

科目区分	科目名称	到達目標	(1)幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。(知識・理解)	(2)「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。(技能)	(3)課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)	(4)身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)
専門発展科目	経営戦略論Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 経営戦略についての理論と戦略を策定するためのツールを理解している。(知識・理解)○ 経営戦略を策定するための基本的なツールを用いることができる。(技能)○ 具体的な事例において戦略実行の結果を調べ、その成功要因や失敗要因を分析し、説明できる。(思考・判断・表現)◎ 実際のビジネスのなかで経営戦略のフレームワークがどのように使われているかに関心を持ち、自ら「戦略」的に物事を考え、説明することができる。(関心・意欲・態度)◎ 	○	○	◎	◎
専門発展科目	経営組織論Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 授業内で紹介された用語、概念、理論等を理解している。(知識・理解)◎ 組織について、過去・現在の実例に則して多面的に論じることができる。(思考・判断・表現)◎ 組織と組織メンバーとの関係について、過去・現在の実例に則して多面的に論じることができる。(思考・判断・表現)◎ 日本の働く現場における組織と個人との今後のあり方について、自分なりの理想型を定めることができる。(関心・意欲・態度)○ 	◎		◎	○
専門発展科目	中小企業論	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の実態と課題ならびに中小企業経営の知識を修得している。(知識・理解)○ 経営学の理論を活用し、個別企業の強みや弱みを明らかにすることができる(技能)◎ 経営学の知識や理論に基づき、中小企業経営者や管理者の立場にたって経営判断を提示し、その理由を論理的に表現することができる。(思考・判断・表現)△ 多様な中小企業(地場産業、社会的企業、起業活動、ベンチャー企業など)に興味・関心を有し、大企業とは異なる中小企業の特徴を学ぼうとする意欲を有している。(関心・意欲・態度)◎ 	○	◎	△	◎
専門発展科目	現代経営事情	<ul style="list-style-type: none"> 見聞した実務の現状に対してそれまで学修した経営学の理論・概念等を適用して分析できる。(思考・判断・表現)◎ 見聞した実務の現状を通して、経営学の既存の理論・概念等で説明できない事実を指摘できる。(思考・判断・表現)◎ 上記の分析内容や事実発見に関する知見を他者と共有することで、理解や視点をさらに深めることができる。(技能)○(思考・判断・表現)◎ 見聞した実務の現状を通して、卒業後のキャリアイメージをより深く検討できる。(関心・意欲・態度)◎ 		○	◎	◎
専門発展科目	国際経営論	<ul style="list-style-type: none"> この授業で取り上げる、国際経営の基礎理論およびソーシャル・マネジメントという国際経営の新たな論点を知識として理解することができる。(知識・理解)○ 国際経営を担う学生の皆さんが、本授業を履修することで、主体的に国際的な経営課題を理解し、経済的弱者を支援することができる。(技能)△ 日本の長寿企業の経営思想を考察し、国際的なサステナブル・マネジメントの方策を具現化する思考を表現することができる。(思考・判断・表現)◎ 国際的な課題に取り組む、グローバル企業の活動に関心を持ち、学生自らが国際経営の主役として活動できる意欲を養うことができる。(関心・意欲・態度)◎ 	○	△	◎	◎
専門発展科目	人的資源管理論	<ul style="list-style-type: none"> 日本で行われている人的資源管理について現状を理解している。(知識・理解)◎ 今後の日本における人的資源管理の望むべきあり方について自分なりに論じることができる。(思考・判断・表現)◎ 	◎		◎	
専門発展科目	コンプライアンス経営論	<ul style="list-style-type: none"> 単なる法令遵守ではなく、社会の倫理や社会通念と抵触しない企業行動がコンプライアンス経営の本質であることを理解できる。(知識・理解)◎ 企業等の組織におけるコンプライアンス違反等の原因メカニズムを分析できる。(技能)○ ある企業行動がコンプライアンスに反するか否かを判断できる。(思考・判断・表現)△ コンプライアンス経営に関心を持ち、実践する意欲を有している。(関心・意欲・態度)△ 	◎	○	△	△
専門発展科目	コーポレート・ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う受託者責任(フィデューシャリ・デューティー)の概念や法令遵守(コンプライアンス)に関する知識を修得している。(知識・理解)○ 会社の具体的な意思決定の合理性を判断する際に、経営判断原則の理論を活用することができる。(技能)◎ 金融規制に関する知識に基づいて金融機関とその取締役等の法的責任の有無を分析したり考察したりできる。(思考・判断・表現)○ ビジネスのルールに関心があり、公平な制度・解釈を求めることについて意欲を有している。(関心・意欲・態度)○ 	○	◎	○	○

科目区分	科目名称	到達目標	(1)幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。(知識・理解)	(2)「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。(技能)	(3)課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)	(4)身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)
専門発展科目	ビジネスと法A	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う商法の概念や有価証券の知識を修得している。(知識・理解)◎ 有価証券法理に照らして、手形を巡る法的諸問題を解決することができる。(技能)◎ 商法総則・商行為の知識に基づき、広く日常の経済活動を考察できる。(思考・判断・表現)○ ビジネスのルールに関心があり、公平な制度・解釈を求めることについて意欲を有している。(関心・意欲・態度)○ 	◎	◎	○	○
専門発展科目	ビジネスと法B	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う会社に関する法的概念や証券取引規制の知識を修得している。(知識・理解)◎ 会社法・金融商品取引法を支える基礎理論を活用して、株主・投資者その他の当事者間における適切な利害調整を図ることができる。(技能)◎ 会社法や金融商品取引法の知識に基づいて、社会における企業の経済活動の意味や証券市場の機能を考察し、分析することができる。(思考・判断・表現)○ ビジネスのルールに関心があり、公平な制度・解釈を求めることについて意欲を有している。(関心・意欲・態度)○ 	◎	◎	○	○
専門発展科目	消費者行動論	<ul style="list-style-type: none"> この授業で紹介される消費者行動論の基礎的な概念や理論を理解している。(知識・理解)◎ 消費者行動論の基礎的な概念や理論を使って問題を自分の頭で整理し、自分のことばで他者に明確にその問題の本質を書いて、また話して伝えることができる。(技能)○、(思考・表現・判断)○、(関心・意欲・態度)◎ 	◎	○	○	◎
専門発展科目	現代マーケティング事情	<ul style="list-style-type: none"> マーケティングの基礎を基盤としながら現代マーケティング事情の考え方や知識を修得している。(知識・理解)△ 現代マーケティング事情の考え方や知識に照らして、主体的に活用できる。(技能)△ 現代マーケティング事情に対して、その考え方や知識を総動員して考察し、自らの考えや意見を提示し他者(ゲストや他学生)と議論できる。(思考・判断・表現)◎ 実際のマーケティングに興味・関心を持ち、主体的にマーケティングを学ぼうとする意欲を有している(関心・意欲・態度)◎ 	△	△	◎	◎
専門発展科目	マーケティング・リサーチ	<ul style="list-style-type: none"> マーケティング・リサーチの一連のプロセスの考え方や理論を修得している。(知識・理解)○ マーケティング・リサーチの一連のプロセスの考え方や理論に照らして、一連のプロセスを主体的に実施できる。(技能)◎ マーケティング課題に対して、マーケティング・リサーチの知識やスキルを総動員して考察し、自らの解決策を提示し他者と議論できる。(思考・判断・表現)◎ マーケティングに興味・関心を持ち、主体的にマーケティング・リサーチを学ぼうとする意欲を有している(関心・意欲・態度)△ 	○	◎	◎	△
専門発展科目	マーケティング・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> マーケティング・コミュニケーションの概念やその計画プロセスの考え方や理論を修得している。(知識・理解)○ マーケティング・コミュニケーションの概念やその計画プロセスの考え方や理論に照らして、一連のプロセスを主体的に実施できる。(技能)◎ マーケティング・コミュニケーション課題に対して、その知識やスキルを総動員して考察し、自らの解決策を提示し他者と議論できる。(思考・判断・表現)◎ マーケティングに興味・関心を持ち、主体的にマーケティング・コミュニケーションを学ぼうとする意欲を有している(関心・意欲・態度)△ 	○	◎	◎	△
専門発展科目	ビジネスとプログラミング	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱うプログラミングの基礎とデータ分析の知識を修得している。(知識・理解)◎ 簡単なビジネスの分析課題について、プログラミングを実装することができる。(技能)◎ 自ら興味のあるビジネスに関する問題に応用し、実装できる。(思考・判断・表現)○ プログラミングをビジネスへ応用するという意欲がある。(関心・意欲・態度)○ 	◎	◎	○	○
専門発展科目	ビッグデータ分析	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱うプログラミングや統計・機械学習の知識を修得している。(知識・理解)◎ インターネットなどの多様なデータなどを収集し、分析することができる。(技能)◎ 多様なデータをどう分析すればいいかという判断ができる。(思考・判断・表現)○ 情報社会のなかでデータから新しい知識を獲得する意欲がある。(関心・意欲・態度)○ 	◎	◎	○	○

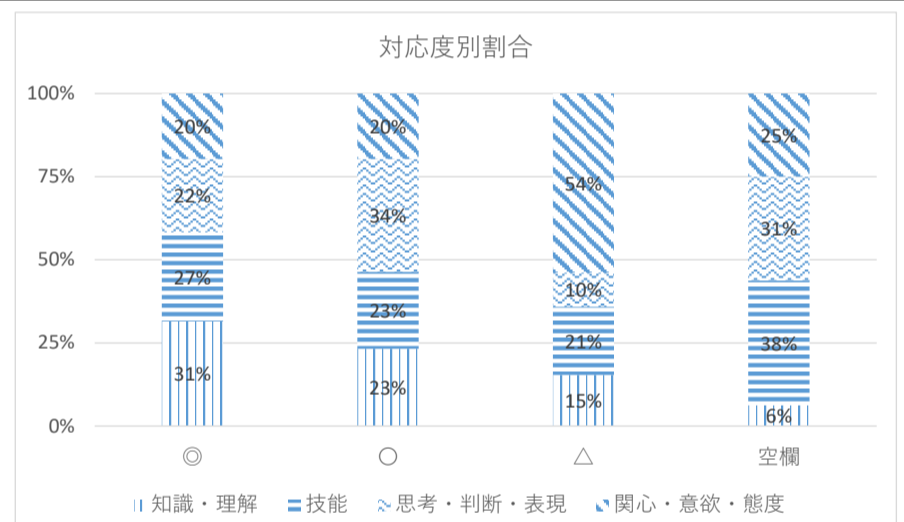
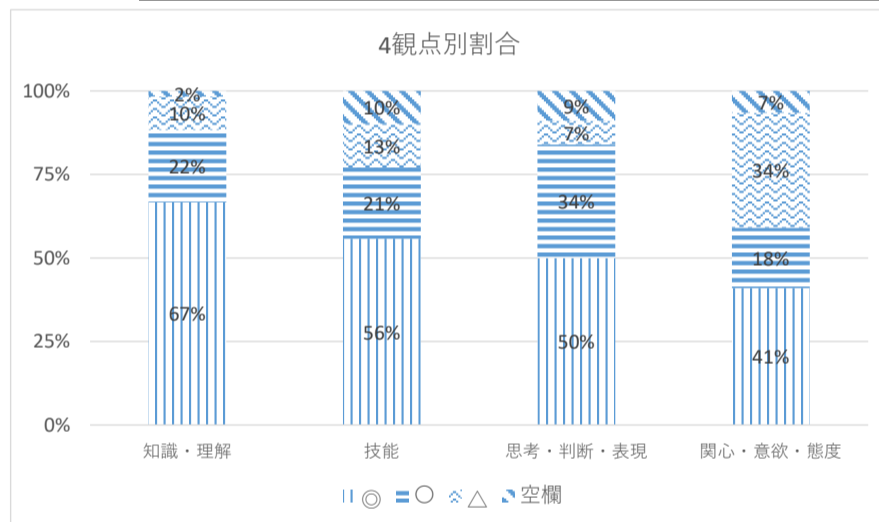
科目区分	科目名称	到達目標	(1)幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。(知識・理解)	(2)「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。(技能)	(3)課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)	(4)身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)
専門発展科目	金融論	<ul style="list-style-type: none"> ・現実の経済取引の背後で金融がどのように関わっているかについての理解と金融制度についての知識を得ることができる。(知識・理解)○ ・金融取引に必要な技能やテクノロジーを活用して、将来の行動や生活等に積極的に導入することができる。(技能)○ ・金融市場の意義と危険性についての理解を通じて、リスクのある取引や詐欺的な取引を選別する判断ができる。(思考・判断・表現)◎ ・金融の技術が技術革新や新しいビジネスに直結することに関心を持ち、その知識を現実役に立てることに意欲を感じる。(関心・意欲・態度)△ 	○	○	◎	△
専門発展科目	国際貿易論	<ul style="list-style-type: none"> ・国際貿易に関する理論の基本的な知識を有している。(知識・理解)○ ・必要な理論的基礎を理解した後、実証分析の手法を応用して、国際経済学の分析技術を身に付ける。(技能)◎ ・国際貿易の理論と実証分析を活用して、現実の国際的な経済問題について考察を深め、自らの考えをまとめて意見を表明できるようになる。(思考・判断・表現)○ ・グローバル化が進む今日の社会経済問題の本質を主体的に理解し、分析・活用した意思決定に生かす。(関心・意欲・態度)◎ 	○	◎	○	◎
専門発展科目	公共経済学A	<ul style="list-style-type: none"> ・政府や自治体といった公共セクターがどのような活動をしているかについての知識を修得したうえで、私たちの生活とどのように関連しているかについて理解する。(知識・理解)◎ ・ミクロ経済学の基礎理論を用いて、政府の経済活動を分析することができる。(技能)○ ・厚生経済学や情報の経済学を用いて、政府が効率的な資源配分や公平な所得分配を実現するうえで、必要な存在であることを批判的に議論できる。(思考・判断・表現)◎ ・課税制度や所有権制度に関心を持ち、それらについて望ましいあり方を考えることができる。(関心・意欲・態度)○ 	◎	○	◎	○
専門発展科目	公共経済学B	<ul style="list-style-type: none"> ・公的年金を中心とした社会保障制度の現状と問題点についての知識を修得し、少子高齢化の進展に伴う制度改革について自身の考えを述べることができる(知識・理解)◎(技能)△(思考・判断・表現)◎ ・公債の負担や財政の持続可能性についての知識を修得し、問題解決に対する自身の考えを述べることができる(知識・理解)◎(技能)△(思考・判断・表現)◎ ・財政政策のマクロ経済効果に関する知識を修得し、財政政策に対する自身の考えを述べることができる(知識・理解)◎(技能)△(思考・判断・表現)◎ 	◎	△	◎	
専門発展科目	国際金融論	<ul style="list-style-type: none"> ・国際収支や為替レート概念や決定理論についての知識を修得している(知識・理解)○ ・開放経済体系下における経済政策の有効性に関する知識を修得している(知識・理解)○ ・国際金融市場や通貨制度の理論や歴史についての知識を修得している(知識・理解)○ ・現代の国際金融の諸問題に関心を持ち、問題解決に関する自身の考えを述べることができる(思考・判断・表現)◎(関心・意欲・態度)△ 	○		◎	△
専門発展科目	現代金融・会計事情	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の金融・会計が企業経営に与える影響や社会的に果たしている基本的な役割を理解している。(知識・理解)○ ・ファイナンスと会計の知識を活用して、低金利の環境が、銀行の財務状況に与える影響を把握できる(技能)△ ・企業が直面する様々な金融面の課題や企業行動について、その背景を理論的に考察し、表現することができる。(思考・判断・表現)◎ ・現代のビジネスを取り巻く金融・経済環境や、それらを踏まえた企業行動の理解に意欲を有している。(関心・意欲・態度)◎ 	○	△	◎	◎
専門発展科目	会計演習A	<ul style="list-style-type: none"> ・現代企業にとって特に重要な会計上の論点について、会計基準の考え方から導き出される適切な会計処理を理解している(知識・理解)◎ ・財務会計の基本的な知識を活用して、企業の特徴を把握するための財務分析を行うことができる(技能)◎ ・会計とファイナンスの知識を組み合わせ、対象となる取引の経済的な意味を考察できる(思考・判断・表現)○ ・企業実務における具体的な選択や行動が、会計情報としてどのように表現されるかについて関心をもっている(関心・意欲・態度)○ 	◎	◎	○	○

科目区分	科目名称	到達目標	(1)幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。(知識・理解)	(2)「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。(技能)	(3)課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)	(4)身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)
専門発展科目	会計演習B	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う原価計算・管理会計の概念と基礎知識を修得している。(知識・理解)◎ 原価計算・管理会計の理論に照らして、その手続きに沿って簡単な計算演習ができ、製造原価報告書・経営管理資料を準備することができる。(技能)◎ 原価計算・管理会計の知識や技能に基づき原価計算・経営管理の背景を考察し、財務状況について表現できる。(思考・判断・表現)○ 原価計算・管理会計に関心があり、経営管理者に役立つ情報を提供する原価計算・管理会計の理解について意欲を有している。(関心・意欲・態度)○ 	◎	◎	○	○
専門発展科目	管理会計Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う管理会計の概念と基礎知識(CVP分析、原価分解、直接原価計算、予算管理、事業部制会計など)を修得している。(知識・理解)◎ 管理会計の理論に照らして、その手続きに沿って簡単な計算演習ができ、経営管理資料を準備することができる。(技能)◎ 管理会計の知識や技能に基づき経営管理の背景を考察し、財務状況について表現できる。(思考・判断・表現)○ 管理会計に関心があり、経営管理者に役立つ情報を提供する管理会計の理解について意欲を有している。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△
専門発展科目	管理会計Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> この授業で扱う管理会計の概念と基礎知識(業務的意思決定、設備投資意思決定、活動基準原価計算など)を修得している。(知識・理解)◎ 管理会計の理論に照らして、その手続きに沿って簡単な計算演習ができ、経営管理資料を準備ことができ、また既存の経営管理資料の分析・理解ができる。(技能)◎ 管理会計の知識や技能に基づき経営管理の背景を考察し、財務状況について表現でき、その企業の特徴の把握ができる。(思考・判断・表現)○ 管理会計に関心があり、経営管理者に役立つ情報を提供する管理会計を意欲的に分析・検討する。(関心・意欲・態度)△ 	◎	◎	○	△
専門発展科目	ファイナンス	<ul style="list-style-type: none"> ファイナンスの基本的な理論および概念を理解している(知識・理解)○ 利率とキャッシュフローのパターンに応じて、割引現在価値を計算できる(技能)○ 企業の資金調達や投資の意思決定プロセスにおいて、ファイナンス理論が具体的にどのように応用されているかを考察し、他者に説明ができる(思考・判断・表現)◎ 身の周りの金融商品や金融機関が提供するサービス等について、どのようなリスクがあり、どのようなリターンやメリットが得られるのか関心をもっている(関心・意欲・態度)◎ 	○	○	◎	◎
専門発展科目	起業と会計	<ul style="list-style-type: none"> 起業に関する基礎知識を修得している。(知識・理解)◎ ビジネスプランを作成できる。(技能)△ 起業の成長ステージに応じた課題への対処について適切に判断できる。(思考・判断・表現)△ 起業に関心を持ち、実践する意欲を有している(関心・意欲・態度)○ 	◎	△	△	○
専門発展科目	監査論	<ul style="list-style-type: none"> 三様監査の意義を理解し、その理論的枠組みに関する知識を修得している。(知識・理解)○ 三様監査の知識にもとづき、開示される監査報告書の内容を平易な表現で説明でき、監査意見に対する適切な判断ができる。(思考・判断・表現)◎ 新聞等の不祥事記事(特に会計不祥事)に関心を持ち、その背景を洞察する意欲を有している。(関心・意欲・態度)○ 	○		◎	○
専門発展科目	企業評価論	<ul style="list-style-type: none"> 企業評価の必要性や企業評価の様々な方法(手法)について理解できる。(知識・理解)◎ 企業評価の様々な方法を使って、実際に企業評価を行うことができる。(技能)○ 企業評価に際してどの評価方法を使うことが適切かを判断できる。(思考・判断・表現)○ 企業評価に関心を持ち、実践する意欲を有している(関心・意欲・態度)△ 	◎	○	○	△
専門発展科目	リーダーシップ開発 応用演習	<ul style="list-style-type: none"> より高度なリーダーシップの発揮を視野に、自己理解の深化と多様な他者を理解し受容することの必要性を理解する。(知識・理解)△ 自分らしいリーダーシップの発揮に必要な様々な論理思考やコミュニケーション、合意形成、コンフリクトマネジメントのスキルを適切に使えるようになる。(技能)△ チームのアウトプットを最大化するためにはどのように困難を乗り越えるか、どのようなリーダーシップを発揮しチームの成果に貢献できるかを考え、共有することができる。(思考・判断・表現)◎ 自分らしいリーダーシップの探究を踏まえて、クラス内における主体的な学びと成長を生み出すことへの関心を高め、メンバーの参画意欲と学習態度を高める支援行動を起こせるようになる。(関心・意欲・態度)◎ 	△	△	◎	◎

科目区分	科目名称	到達目標	(1)幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。(知識・理解)	(2)「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。(技能)	(3)課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)	(4)身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)
専門発展科目	ファシリテーション基礎演習A	<ul style="list-style-type: none"> ・ファシリテーションとは何か理解している。(知識・理解) △ ・ファシリテーションに必要なスキルを身につけ、発揮することができる。(技能) ○ ・ファシリテーターに必要な心構えを理解し表現することができる。(思考・判断・表現) ○ ・ファシリテーターとして他者と積極的に関わることができる。(関心・意欲・態度) ◎ 	△	○	○	◎
専門発展科目	ファシリテーション基礎演習B	<ul style="list-style-type: none"> ・ファシリテーションとは何か理解し、説明することができる。(知識・理解) △ ・会議の事前時と事後を含めたプロセスの全体設計を行うことができる。(技能) ○ ・話し合いの目的を明確にするための適切な表現ができ、事前準備及び事後フォローの留意点を示すことができる。(思考・判断・表現) ○ ・ファシリテーターとして他者と積極的に関わりながら、問題解決に向けた支援ができる。(関心・意欲・態度) ◎ 	△	○	○	◎
専門発展科目	チームコーチング基礎演習A	<ul style="list-style-type: none"> ・コーチングとは何か理解している。(知識・理解) △ ・基礎的なコーチングスキルを身につけ、グループワークの中で適切に発揮することができる。(技能) ○ ・チームの環境を整えるために役割に応じた適切な状況説明や発問ができる。(思考・判断・表現) ○ ・他者の主体性を引き出し、責任をもって最後までやり遂げる支援ができる。(関心・意欲・態度) ◎ 	△	○	○	◎
専門発展科目	チームコーチング基礎演習B	<ul style="list-style-type: none"> ・コーチングとは何か理解し、説明することができる。(知識・理解) △ ・ビジネスの現場を想定した場において、他者との関係性を踏まえ、個性を尊重しながら、個性を発揮できるコーチングができる。(技能) ○ ・質問技法を用いた適切な表現により、他者の個性を引き出すことができる。(思考・判断・表現) ○ ・適切なコーチングを用いながら、チームを引っ張り、チームを支え、導くことに強い意欲をもつ。(関心・意欲・態度) ◎ 	△	○	○	◎
専門発展科目	3年ゼミナール	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ学修を通じて、研究課題の設定や研究レポートの作成に必要な知識を修得している。(知識・理解) ◎ ・グループ学修を通じて、必要となる技能を学修し、活用できるようになる。(技能) ◎ ・文献講読、統計資料や財務資料等の読解・分析を行い、その内容・結果を適切に表現できるようになる。(思考・判断・表現) ◎ ・ゼミ活動全般について他者と協働しながら建設的な意見交換を行い、課題解決しようとする意欲を持つことができるようになる。(関心・意欲・態度) ◎ 	◎	◎	◎	◎
専門発展科目	4年ゼミナール	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ学修を通じて、研究課題の分析、研究計画書の作成、データの収集・分析に必要な知識を修得している。(知識・理解) ◎ ・グループ学修を通じて、必要となる専門的な技能を学修し、その活用について3年次よりも高いレベルで行うことができる。(技能) ◎ ・他者とのコミュニケーションを通じて、課題を発見し、文献調査、分析等を行いながら、論理的に自らの考えを表現できるようになる。(思考・判断・表現) ◎ ・ゼミ活動全般について他者と協働しながら建設的な意見交換を行い、課題解決しようとする意欲を3年次より高いレベルで持つことができるようになる。(関心・意欲・態度) ◎ 	◎	◎	◎	◎

科目区分	科目名称	到達目標	(1)幅広い教養と「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な知識を修得し、その上で一つの分野に関して知識を深めている。(知識・理解)	(2)「経営」、「マーケティング」、「経済」、「会計」分野の基礎的な技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援することができる。(技能)	(3)課題を解決するために、基礎的な知識・技能を活かして理論的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。(思考・判断・表現)	(4)身に付けた知識、技能、思考力・判断力・表現力をビジネスの世界で発揮することに強い関心と意欲を有する。(関心・意欲・態度)
専門発展科目	卒業論文	<ul style="list-style-type: none"> 卒業論文の執筆・準備を通じて、研究課題に関わる必要十分な知識を理解できるようになる。(知識・理解)◎ 卒業論文の執筆を通じて、研究課題に関わる必要十分な技能の学修やその活用を行うことができる。(技能)◎ 論理的に物事を捉えつつ、自らの考えを的確に表現できるようになる。(思考・判断・表現)◎ 卒業論文作成における調査・議論・執筆の各段階において手順や頻度を落とすことなく着実に研究活動を遂行し、4年間で学修した諸能力を現実のビジネスの場で活かす意欲を示すことができる。(関心・意欲・態度)◎ 	◎	◎	◎	◎

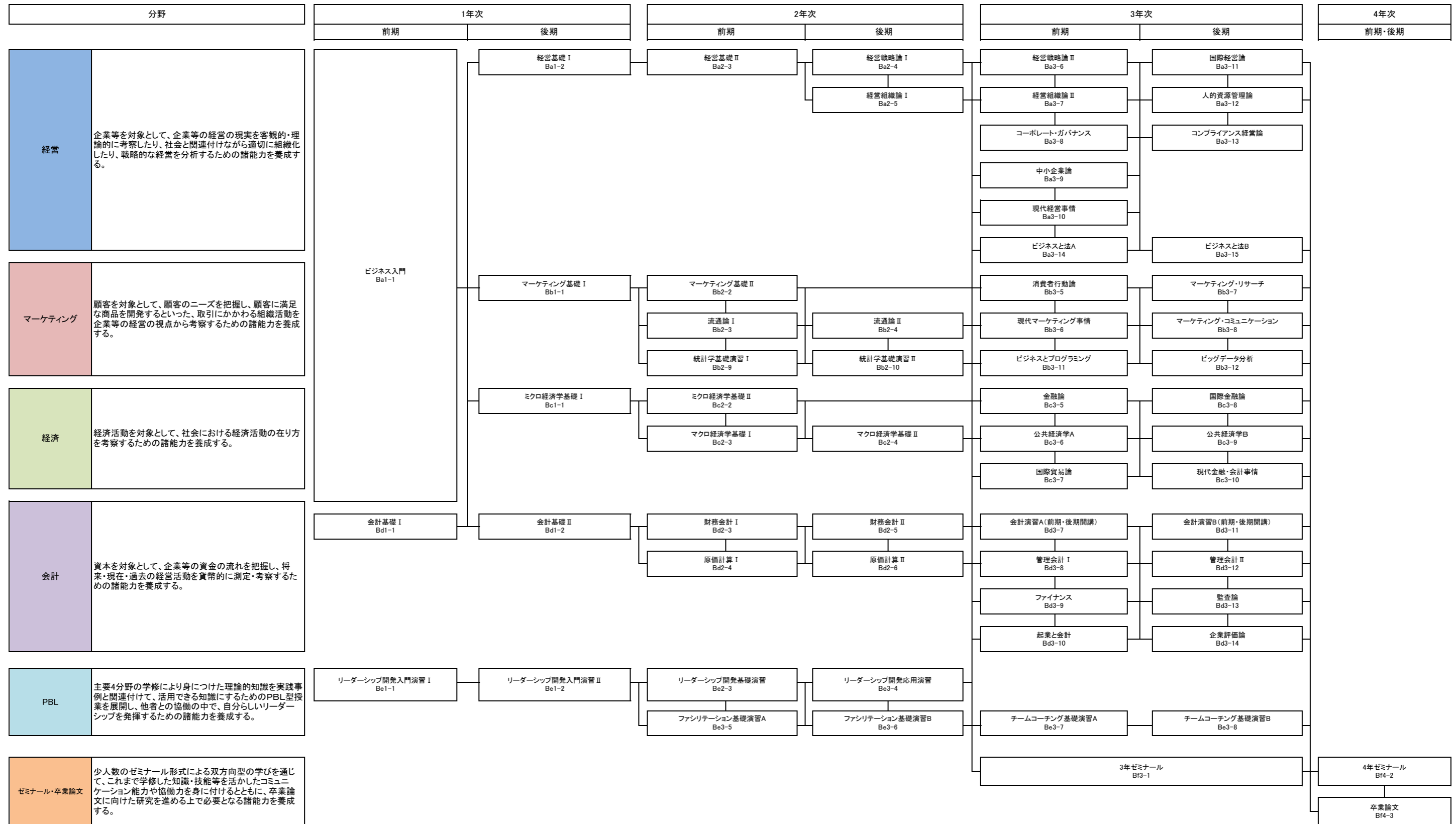
		知識・理解	技能	思考・判断・表現	関心・意欲・態度
カリキュラムマップ対応数	◎	40	34	28	25
	○	13	13	19	11
	△	6	8	4	21
	空欄	1	6	5	4
4観点別割合	◎	67%	56%	50%	41%
	○	22%	21%	34%	18%
	△	10%	13%	7%	34%
	空欄	2%	10%	9%	7%
対応度別割合	◎	31%	27%	22%	20%
	○	23%	23%	34%	20%
	△	15%	21%	10%	54%
	空欄	6%	38%	31%	25%



共立女子大学 ビジネス学部 カリキュラムツリー



※各科目は「カリキュラムマップ」でディプロマ・ポリシーとの対応関係が「◎」の科目を記述している。



ナンバリングの読み方(例) Ba1-1

B 学部	B:ビジネス学部	a 分野	a:経営 b:マーケティング c:経済 d:会計 e:PBL f:ゼミナール	1 順次性	1: 入門、基礎科目 2: 中級、基幹科目 3: 上級、発展科目 4: 学士卒業レベル	-1 通し番号	一意の数字を表す通し番号
----------------	----------	----------------	--	-----------------	--	-------------------	--------------

共立女子大学ビジネス学部 科目ナンバリング表

資料7

分野	授業科目の名称	配当年次	ナンバリング	① 開講学部	② 中分類	③ 順次性	④ 通し番号
経営	ビジネス入門	1前	Ba1-1	B	a	1	1
経営	経営基礎 I	1後	Ba1-2	B	a	1	2
経営	経営基礎 II	2前	Ba2-3	B	a	2	3
経営	経営戦略論 I	2後	Ba2-4	B	a	2	4
経営	経営組織論 I	2後	Ba2-5	B	a	2	5
経営	経営戦略論 II	3前	Ba3-6	B	a	3	6
経営	経営組織論 II	3前	Ba3-7	B	a	3	7
経営	コーポレート・ガバナンス	3前	Ba3-8	B	a	3	8
経営	中小企業論	3前	Ba3-9	B	a	3	9
経営	現代経営事情	3前	Ba3-10	B	a	3	10
経営	国際経営論	3後	Ba3-11	B	a	3	11
経営	人的資源管理論	3後	Ba3-12	B	a	3	12
経営	コンプライアンス経営論	3後	Ba3-13	B	a	3	13
経営	ビジネスと法A	3前	Ba3-14	B	a	3	14
経営	ビジネスと法B	3後	Ba3-15	B	a	3	15
マーケティング	マーケティング基礎 I	1後	Bb1-1	B	b	1	1
マーケティング	マーケティング基礎 II	2前	Bb2-2	B	b	2	2
マーケティング	流通論 I	2前	Bb2-3	B	b	2	3
マーケティング	流通論 II	2後	Bb2-4	B	b	2	4
マーケティング	消費者行動論	3前	Bb3-5	B	b	3	5
マーケティング	現代マーケティング事情	3前	Bb3-6	B	b	3	6
マーケティング	マーケティング・リサーチ	3後	Bb3-7	B	b	3	7
マーケティング	マーケティング・コミュニケーション	3後	Bb3-8	B	b	3	8
マーケティング	統計学基礎演習 I	2前	Bb2-9	B	b	2	9
マーケティング	統計学基礎演習 II	2後	Bb2-10	B	b	2	10
マーケティング	ビジネスとプログラミング	3前	Bb3-11	B	b	3	11
マーケティング	ビッグデータ分析	3後	Bb3-12	B	b	3	12
経済	ミクロ経済学基礎 I	1後	Bc1-1	B	c	1	1
経済	ミクロ経済学基礎 II	2前	Bc2-2	B	c	2	2
経済	マクロ経済学基礎 I	2前	Bc2-3	B	c	2	3
経済	マクロ経済学基礎 II	2後	Bc2-4	B	c	2	4
経済	金融論	3前	Bc3-5	B	c	3	5
経済	公共経済学A	3前	Bc3-6	B	c	3	6
経済	国際貿易論	3前	Bc3-7	B	c	3	7
経済	国際金融論	3後	Bc3-8	B	c	3	8
経済	公共経済学B	3後	Bc3-9	B	c	3	9
経済	現代金融・会計事情	3後	Bc3-10	B	c	3	10
会計	会計基礎 I	1前	Bd1-1	B	d	1	1
会計	会計基礎 II	1後	Bd1-2	B	d	1	2
会計	財務会計 I	2前	Bd2-3	B	d	2	3
会計	原価計算 I	2前	Bd2-4	B	d	2	4
会計	財務会計 II	2後	Bd2-5	B	d	2	5
会計	原価計算 II	2後	Bd2-6	B	d	2	6
会計	会計演習A	3前	Bd3-7	B	d	3	7
会計	管理会計 I	3前	Bd3-8	B	d	3	8
会計	ファイナンス	3前	Bd3-9	B	d	3	9
会計	起業と会計	3前	Bd3-10	B	d	3	10
会計	会計演習B	3後	Bd3-11	B	d	3	11
会計	管理会計 II	3後	Bd3-12	B	d	3	12
会計	監査論	3後	Bd3-13	B	d	3	13
会計	企業評価論	3後	Bd3-14	B	d	3	14
PBL	リーダーシップ開発入門演習 I	1前	Be1-1	B	e	1	1
PBL	リーダーシップ開発入門演習 II	1後	Be1-2	B	e	1	2
PBL	リーダーシップ開発基礎演習	2前	Be2-3	B	e	2	3
PBL	リーダーシップ開発応用演習	2後	Be3-4	B	e	3	4
PBL	ファシリテーション基礎演習A	2前	Be3-5	B	e	3	5
PBL	ファシリテーション基礎演習B	2後	Be3-6	B	e	3	6
PBL	チームコーチング基礎演習A	3前	Be3-7	B	e	3	7
PBL	チームコーチング基礎演習B	3後	Be3-8	B	e	3	8
ゼミナール・卒業論文	3年ゼミナール	3通	BF3-1	B	f	3	1
ゼミナール・卒業論文	4年ゼミナール	4通	BF4-2	B	f	4	2
ゼミナール・卒業論文	卒業論文	4通	BF4-3	B	f	4	3

ナンバリングの考え方	
①開講学部	B
②中分類	経営 a マーケティング b 経済 c 会計 d PBL e ゼミナール f
③順次性	入門、基礎科目 1 中級、基幹科目 2 上級、発展科目 3 学士卒業レベル 4
④通し番号	一意の数字を表す通し番号

共立女子大学・短期大学のアクティブ・ラーニングの定義

【アクティブ・ラーニング型授業の類型整理】

アクティブ・ラーニング（AL）の定義について、
 「一方向的な知識伝達型講義を聴くという（受動的）学習を乗り越える意味での、あらゆる能動的な学修のこと。能動的な学習には、書く・話す・発表する等の活動への関与と、そこで生じる認知プロセスの外化を伴う。」（溝上慎一『アクティブ・ラーニングと教授学習パラダイムの転換』（東信堂 2014））

これを踏まえ、下表のとおり共立女子大学・短期大学における AL 型授業の類型の整理を行った。

アクティブラーニング型授業の類型

タイプ	受動型授業	アクティブラーニング型授業		
AL度	—	低	中	高
活動	聞く	聞く・書く	聞く・書く・話す・発表する	聞く・書く・話す・発表する
手法 技法 形態	<ul style="list-style-type: none"> ・話し方 ・板書の仕方 ・資料の見せ方 ・実物やモデルの提示 等	<ul style="list-style-type: none"> ・リアクションペーパー ・確認テスト(小テスト) ・クリッカー ・宿題 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアレビュー ・グループ学修 ・ロール・プレイング ・ディスカッション ・プレゼンテーション ・体験学修 ・リフレクションシート 等	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク ・ディベート ・PBL ・サービスマーケティング 等
ALに共通する要素	/	授業の中で以下のいずれかの要素が含まれていること <input type="checkbox"/> 教員と学生との双方向性が確保されている <input type="checkbox"/> 2人以上のグループを学習単位としている <input type="checkbox"/> 議論やプレゼン等学生の意見表明がある <input type="checkbox"/> リアクションペーパー等による短いレポートを求めている <input type="checkbox"/> グループ単位で学習成果の共有を促している <input type="checkbox"/> 実験・実習科目である		
備考	講義中心型の授業で学生に知識を一方向的に伝えるだけの知識伝授型	講義中心型授業に毎時間や一定期間の理解度を双方向で把握する	講義の内容について、学生同士の意見交換や発表をすることにより理解度を高める	講義を踏まえ、課題解決型の取り組みを行い経験的な学修を促す

<専門発展科目>

3年次ゼミナール・4年次ゼミナール、卒業論文を担当する教員

経営分野	マーケティング分野	経済分野	会計分野
井上善博教授	藤野明彦教授	(学部長) 植田和男教授	武田和夫教授
中山健教授	東利一教授	山崎福壽教授	福澤恵二准教授
葛西和廣教授	野沢誠治教授	荒井弘毅教授	小泉友香准教授
小川宏幸教授	金城敬太准教授	南波浩史教授	
大川洋史准教授	飯島聡太郎専任講師		

各分野に配置する科目を担当する教員

経営分野の科目	マーケティング分野の科目	経済分野の科目	会計分野の科目
井上善博教授	東利一教授	山崎福壽教授	武田和夫教授
中山健教授	野沢誠治教授	荒井弘毅教授	福澤恵二准教授
葛西和廣教授	金城敬太准教授	南波浩史教授	小泉友香准教授
小川宏幸教授	飯島聡太郎専任講師	福澤恵二准教授	
大川洋史准教授			

※福澤恵二准教授は、経済分野の科目と会計分野の科目を担当している。

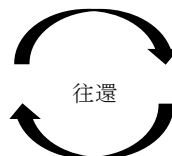
<専門基礎科目・専門基幹科目>

各分野に配置する科目を担当する教員

経営分野の科目	マーケティング分野の科目	経済分野の科目	会計分野の科目
井上善博教授	藤野明彦教授	(学部長) 植田和男教授	武田和夫教授
中山健教授	東利一教授	山崎福壽教授	福澤恵二准教授
葛西和廣教授	金城敬太准教授	荒井弘毅教授	小泉友香准教授
大川洋史准教授		南波浩史教授	

PBL型授業を担当する教員【共同授業】

経営分野	マーケティング分野	経済分野	会計分野
井上善博教授	藤野明彦教授	【科目責任者】 (学部長) 植田和男教授	武田和夫教授
実務家教員 (企業経験+PBL型授業の教育歴)		PBL型授業の教育歴のある教員	
岩城奈津専任講師	森理宇子専任講師	非常勤講師	非常勤講師



(制定 昭和49年3月19日)

(総 則)

第1条 この規程は学校法人共立女子学園勤務規則第2条第1項に定める職員の定年に関する事項を規定する。

(定 年)

第2条 職員の定年は、年齢満65歳とし、定年に達した日の属する年度の末日を以て退職するものとする。ただし、別に定める学校法人共立女子学園選択定年制度に関する規程に基づき定年を選択する場合は、選択した年度の末日を以て退職するものとする。

(定年後の任用の特例)

第3条 定年に達した者で、教育上または運営上必要と認めた場合は、非常勤講師または嘱託として再任用することができる。

2 非常勤講師として再任用するにあたり、大学・短期大学において教育上特別の必要があると認めた場合は、「共立女子大学・共立女子短期大学非常勤講師規程」第4条第2項は適用せず、1年に限った措置とする。

第4条 この規程は昭和49年4月1日から施行する。

付 則

この規程の施行に際し、既に定年に達している者及び昭和51年3月末日までに定年に達する者については、経過措置として昭和52年3月末日まで定年退職期日を延期する。

付 則

この改正規程は昭和60年12月17日より施行し、経過措置として昭和63年度まで定年退職期日を延期する。(大学院教育)

付 則

この改正規程は平成5年4月1日より施行する。ただし、平成5年3月31日までに課長代理、事務長代理の職位発令されている者は改正前の規程を適用する。

付 則

この改正規程は平成6年4月1日より施行する。

付 則

この改正規程は平成8年1月1日より施行する。

付 則

この改正規程は平成13年4月1日より施行する。

付 則

この改正規程は平成14年4月1日より施行する。ただし経過措置として高校・中学の校長・副校長・教頭・幼稚園園長・副園長の定年については、平成14年度69歳、平成15年度68歳、平成16年度67歳、平成17年度66歳、平成18年度65歳とする。

付 則

この改正規程は平成16年4月1日より施行する。

但し、平成16年3月31日現在、在職する大学・短期大学の教授・助教授・専任講師の定年については、満70歳とする。

付 則

この改正規程は平成25年4月1日より施行する。

付 則

この改正規程は平成29年2月1日より施行する。

学校法人共立女子学園嘱託職員規程

(平成29年10月10制定)

第1章 総則

(目的)

第1条 この規程は、学校法人共立女子学園（以下、「法人」という）に雇用される嘱託職員の服務および就業条件を定める。

(法令の適用)

第2条 この規程および雇用契約に特に定めのない事項については、学校法人共立女子学園職員勤務規則（以下、「就業規則」という。）および労働基準法その他関係法令の定めるところによる。

(嘱託職員の定義・適用範囲)

第3条 この規程において「嘱託職員」とは、一定の雇用期間を定めて、所定の雇用契約を法人との間に締結する教職員（外国人嘱託教員、助教、助手、非常勤講師および給与形態が時給の職員は除く。）をいう。

第2章 採用・更新

(採用)

第4条 嘱託職員希望者は、法人および共立女子大学・共立女子短期大学、共立女子中学高等学校、共立女子第二中学校高等学校、共立大日坂幼稚園（以下、「本学・本園」という。）が必要と認めた書類を提出しなければならない。

2 採用については、所定の採用選考を経て理事会が決定する。嘱託職員として採用された者は、法人が必要と認めた書類を提出しなければならない。

3 採用は、当該年度中に満65歳に達するまでの者とする。ただし、教育上、運営上特に必要がある場合は、この限りではない。

4 嘱託職員には就業規則第5条は準用しない。

(雇用契約、更新)

第5条 嘱託職員を採用する場合、法人は雇用契約を締結して労働条件を提示する。

2 嘱託職員の雇用契約期間は1年以内で雇用契約書に定める期間とする。ただし、法人が必要と認める場合は、本人の同意を得て、2回まで雇用契約を更新することがある。また、特に法人が必要と認める場合は、本人の同意を得て、さらに2回までの雇用契約更新を行うことがある。

3 前項に関し、雇用契約更新については、次の事項を基準として判断するものとする。

(1) 法人、本学・本園の経営状況

(2) 本人の勤務成績、態度

(3) 本人の能力

(4) 本人の心身の健康状態

(5) 教員については、担当する講義、授業、その他校務等の継続の見込み

4 第2項の規定にかかわらず、当該年度末までに満65歳に達する者については次年度の契約更新を行わない。ただし、教育上、運営上特に必要がある場合は、更新することができる。この場合、契約回数は最初の契約時から数えて、最大で5回までとする。また、大学・短期大学の学部等の設置にあたり学年進行中に満65歳を超える教員については、雇用期間を当該学部の学年進行終了年度（いわゆる完成年度）まで更新することができる。

5 大学・短期大学で学部等の設置により前条第3項のただし書きにより採用された教員は、第2項および前項の規定に関わらず、雇用期間を当該学部の学年進行終了年度（いわゆる完成年度）まで更新することができる。

6 雇用契約の更新あるいは満了については、法人は期間満了日の30日前までに本人に通知するものとし、更新する場合は新たに雇用契約書を締結する。

第3章 勤務

(所定勤務日、所定始業および就業時刻等)

第6条 嘱託職員の所定勤務日、所定始業および終業時刻等は、雇用契約書に定める。ただし、中学校・高等学校の教員については、1年単位の変形労働時間制を用いた場合は、労使協定に基づく各学校の勤務カレンダーによる。

2 嘱託職員に対して、業務の都合により認めた場合には、別途締結する労使協定に基づき、時間外勤務を命じることがある。

(年次有給休暇)

第7条 嘱託職員の採用初年度の年次有給休暇は法令に準じ、採用の日から6ヵ月継続勤務し、所定労働日の8割以上出勤した者に対して10日を与える。

2 前項以降の付与日数は、就業規則第9条第1項を準用する。

3 年次有給休暇の取り扱いについては、就業規則第9条第3項から第5項を準用する。

4 休暇を取得する場合は、職域責任者に事前に届け出て承認を受けなければならない。

(特別休暇)

第8条 特別休暇は次の各号の一に該当する場合に付与する。該当者は所定の届出様式により所属長を経て学園に提出し、特別休暇を受けることができる。

(1) 結婚休暇

(2) 忌引休暇 事由発生日から最大で以下の日数(就業規則第8条第1項の休日を含む)を与える。

	血族の場合	姻族の場合
イ 父 母	7日以内	5日以内
ロ 配 偶 者	7日以内	
ハ 祖 父 母	4日以内	3日以内
ニ 曾祖父母	4日以内	1日以内
ホ 子	7日以内	
ヘ 兄弟姉妹	4日以内	3日以内
伯叔父母		
ト 孫	2日以内	

(3) 生理休暇

(4) 産前産後休暇

(5) 子の看護休暇

(6) 子の出生時における父親の休暇

(7) 介護休暇

2 休暇を取得する場合は、職域責任者に事前に届け出て承認を受けなければならない。

3 第1項において、第1号、第2号および第5号から第7号は有給とし、第3号、第4号は無給とする。

(欠勤およびその取扱い)

第9条 私傷病等により欠勤の申出があった場合、状況に鑑み、認めることがある。この場合の本俸および諸手当は無給とする。ただし、通勤手当については、教職員通勤手当支給要領に規定されている方法に従い精算する。

2 就労免除と扱う欠勤については、就業規則第15条第1項を準用する。また、給与の減額はしない。

(休職制度の非適用)

第10条 嘱託職員に対しては、休職制度を適用しない。

第4章 退職・解雇

(退職)

第11条 嘱託職員が次の各号の一に該当するに至ったときは、その日を退職の日とし嘱託職員としての地位を失う。

(1) 死亡したとき

- (2) 本人の都合により退職を願い出て法人の承認があったとき
 - (3) 雇用契約期間が満了したとき
 - (4) 行方不明になって1ヶ月を経過したとき
 - (5) 解雇されたとき
 - (6) 前各号に準ずる事由が生じたとき
- (退職手続き)

第12条 嘱託職員が前条第2号の事由により退職するときは、退職願を提出して申し出るものとする。願出の時期は、3ヶ月前までを目安とする。

(解雇等)

第13条 解雇、解雇予告、解雇制限、債務の清算および退職後の債務については、就業規則第26条から第30条を準用する。

第5章 待遇

(給与)

第14条 嘱託職員の本俸は、雇用契約書に定める。

- 2 諸手当として、役職手当、中学・高等学校教員手当、扶養手当、住宅手当、教育費助成手当および通勤手当を支給する。
- 3 大学・短期大学においては、大学院授業担当手当、博士論文指導手当、超過手当および入試関連の手当を、中学校・高等学校においては中学校高等学校教員休日勤務手当、中学校高等学校教員特殊勤務手当、中学校高等学校教員長期休業期間中における部活動業務手当および入試関連の手当を支給する。
- 4 各手当の支給基準、支給金額は法人の定めるところによる。
- 5 給与の支払い方法は、職員給与規則の定めるところによる。

(給与締切日、支払日および途中入退職者の給与計算)

第15条 給与は、毎月末日を締切日とし、当月20日（金融機関休業日の場合は前営業日）に支払う。

- 2 第9条第1項による欠勤の場合は、当月の欠勤日数に応じた額（1円未満切捨て）を次月給与より減額する。ただし、月の初日より連続して欠勤している場合は、当該月の給与は当該給与支給日には支給せず、就業状況が確定した後、直近の給与支給日に支給する。
- 3 月の途中で就職した者および月の途中で退職した者の本俸および諸手当は、当月の在職日数に応じた額（1円未満切上げ）を支払う。ただし、通勤手当については、教職員通勤手当支給要領に規定されている方法に従い支給または精算する。

(賞与)

第16条 賞与は雇用契約書で定めた本俸を算定基準額とし、夏季1.0ヵ月、冬季1.5ヵ月の支給率を乗じ、次の算定式で支給する。

勤務日数

$$\text{本俸} \times \text{嘱託職員の支給率} \times \frac{\text{支給対象期間の所定労働日数}}{\text{支給対象期間の所定労働日数}}$$

ただし、総支給額が千円未満の場合は千円に繰り上げる。

- 2 賞与の支給対象期間、基準日および支給日は、次のとおりとする。

区分	支給対象期間	基準日	支給日
夏季	11月16日から翌年5月15日まで	5月15日	6月25日
冬季	5月16日から11月15日まで	11月15日	12月5日

支給日が金融機関休業日の場合は前営業日とする。

- 3 支給対象者は、前項の基準日に在職する者とする。

(退職金)

第17条 嘱託職員には、退職金は支給しない。

(共済組合)

第18条 嘱託職員は勤務条件により日本私立学校振興・共済事業団に加入する。

付 則

1. この規程の制定にともない「嘱託職員雇用条件要項」は廃止する。
2. 本規程は平成30年4月1日から施行する。
3. 平成25年3月31日以前から本法人との雇用契約が継続している者については、第5条第2項の規定にかかわらず、本法人が必要と認める場合は、本人の同意を得て、それに引き続く雇用契約更新を行うことがある。
4. 労働契約法第18条によって取得した無期転換申込権を行使した者を、無期転換嘱託職員とし、転換後の労働条件は第2章をのぞいた本規程を適用し、65歳の誕生日の前日の属する年度末をもって定年退職とする。

共立女子大学・短期大学のアセスメント・ポリシー

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーの3つのポリシーに基づき、大学全体（機関レベル）、学部・科ごと（教育課程レベル）、科目ごと（授業科目レベル）の3段階で学修成果を評価する方法を定める。

1. 大学全体（機関レベル）

学生の就職進路の状況や各種学生アンケートの状況から学修成果の達成状況を評価する。

2. 教育課程レベル

学部・学科の教育課程における卒業要件達成状況（単位取得状況・GPA）、各種学生アンケートの状況、アセスメントテスト等から教育課程全体を通じた学修成果の達成状況を評価する。

3. 科目レベル

シラバスで提示された授業科目の到達目標に対する評価及び授業アンケート等の結果から、科目ごとの学修成果の達成状況を評価する。

アセスメント・ポリシー

	入学前・入学直後	在学中	卒業時・卒業後
大学全体 (機関レベル)の指標	<ul style="list-style-type: none"> 各種入学試験 入学時アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> 1年修了時アンケート 学生生活実態調査 課外活動状況 進学率 退学率 休学率 留年率 	<ul style="list-style-type: none"> 学位授与数 卒業年次生アンケート 卒業3年後アンケート 就職率
学部ごと (教育課程レベル)の指標	<ul style="list-style-type: none"> 各種入学試験 入学時アンケート アセスメントテスト 	<ul style="list-style-type: none"> GPA 修得単位数 アセスメントテスト アチーブメントテスト(英語 I・英語 II の履修者のみ) 1年修了時アンケート 授業アンケート 学生生活実態調査 課外活動状況 進学率 退学率 休学率 留年率 成績評価 学生ポートフォリオ 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業年次生アンケート 卒業3年後アンケート 授業アンケート GPA 就職率 国家試験合格率(該当学部・科のみ)
科目ごと (授業科目レベル)の指標	<ul style="list-style-type: none"> 英語プレイスメントテスト 入学前教育取り組み状況(希望者) 	<ul style="list-style-type: none"> 授業アンケート 成績評価 学生ポートフォリオ 卒業論文(制作・演習・研究) 	

共立女子大学ビジネス学部 時間割

資料12

前期		9:00-10:30			10:50-12:20			13:20-14:50			15:10-16:40			17:00-18:30		
曜日	年次	1時限	教室	担当者	2時限	教室	担当者	3時限	教室	担当者	4時限	教室	担当者	5時限	教室	担当者
月	1年次	基礎ゼミナール①②③④⑤	2号館605、606、607、704、705	飯島、大川、野沢、南波、小川	リーダーシップ開発入門演習Ⅰ①	2号館601	植田、井上、藤野、武田、岩城、森、村上(昌)、村上(隆)	情報処理①②③④	本館情報演習室1209、本館情報演習室1309、本館情報演習室1312、本館情報演習室1313	大島、藤田、北村、福田	英語A(リスニング・スピーキング)①②③④⑤	本館305、306、307、308、309	L.スウェイン、C.ホスキンス、ミルズ A、サラ リネー アサダ、C.W.マーク			
	2年次	マーケティング基礎Ⅱ①	2号館703	東	原価計算Ⅰ①	2号館606	小泉	経営基礎Ⅱ①	2号館601	井上	ファシリテーション基礎演習A①②	2号館806、807	村上(昌)、村上(隆)			
		流通論Ⅰ①	2号館603	藤野					財務会計Ⅰ①	2号館606	武田					
	3年次	中小企業論①	2号館803	中山	経営組織論Ⅱ①	2号館605	大川	ビジネスとプログラミング	2号館703	金城	3年ゼミナール	2号館601、602、603、605、606、607、701、702、703、704、705、706、707、802、803、804、805	植田、葛西、中山、井上、大川、小川、藤野、野沢、東、飯島、金城、山崎、荒井、南波、武田、福澤、小泉			
4年次				会計演習A①	2号館607	福澤	金融論①	2号館602	山崎							
火	1年次	ビジネス入門	2号館703	植田、中山、井上、小川、藤野、野沢、東、金城、山崎、荒井、武田、福澤、小泉	リーダーシップ開発入門演習Ⅰ②	2号館601	植田、井上、藤野、武田、岩城、森、村上(昌)、村上(隆)									
	2年次							経営基礎Ⅱ②	2号館601	井上						
	3年次				経営戦略論Ⅱ①	2号館605	葛西	ファイナンス	2号館602	福澤						
					金融論②	2号館602	山崎									
4年次										4年ゼミナール	2号館601、602、603、605、606、607、701、702、703、704、705、706、707、802、803、804、805	植田、葛西、中山、井上、大川、小川、藤野、野沢、東、飯島、金城、山崎、荒井、南波、武田、福澤、小泉				
水	1年次				会計基礎Ⅰ①②	2号館605、606	武田、福澤	会計基礎Ⅰ③	2号館607	武田						
	2年次	流通論Ⅰ②	2号館603	藤野	流通論Ⅰ③	2号館601	藤野	経営基礎Ⅱ③	2号館601	井上	リーダーシップ開発基礎演習①	2号館601	植田、井上、藤野、武田、岩城、森、村上(昌)、村上(隆)			
		マーケティング基礎Ⅱ②	2号館703	東	マーケティング基礎Ⅱ③	2号館703	東	アドバンスト英語B(ビジネス文章表現)①②③④⑤	2号館802、803、804、805、806	L.スウェイン、C.ホスキンス、ミルズ A、サラ リネー アサダ、C.W.マーク						
	3年次	管理会計Ⅰ	2号館606	小泉	現代経営事情	2号館802	大川	会計演習B①	2号館605	小泉	公共経済学A	2号館703	山崎			
4年次							消費者行動論②	2号館602	東、飯島	ビジネスと法A①	2号館603	小川				
木	1年次															
	2年次	リーダーシップ開発基礎演習②	2号館601	植田、井上、藤野、武田、岩城、森、村上(昌)、村上(隆)	統計学基礎演習Ⅰ①	2号館601	金城	ミクロ経済学基礎Ⅱ①②	2号館701、702	山崎、荒井						
	3年次	経営戦略論Ⅱ②	2号館603	葛西	現代マーケティング事情	2号館704	野沢	経営戦略論Ⅱ③	2号館603	葛西						
		コーポレート・ガバナンス	2号館703	小川				ビジネスと法A②	2号館602	小川						
4年次										卒業論文	2号館601、602、603、605、606、607、701、702、703、704、705、706、707、802、803、804、805	植田、葛西、中山、井上、大川、小川、藤野、野沢、東、飯島、金城、山崎、荒井、南波、武田、福澤、小泉				
金	1年次	英語B(リーディング・ライティング)①②③④⑤	本館305、306、307、308、309	清水、西村(厚)、鶴田、阿部、中本							リーダーシップ開発入門演習Ⅰ③	2号館601	植田、井上、藤野、武田、岩城、森、村上(昌)、村上(隆)			
	2年次	原価計算Ⅰ②	2号館606	小泉	統計学基礎演習Ⅰ②	2号館601	金城	マクロ経済学基礎Ⅰ①②	2号館701、702	植田、南波	ミクロ経済学基礎Ⅱ③	2号館701	荒井			
		リーダーシップ開発基礎演習③	2号館601	植田、井上、藤野、武田、岩城、森、村上(昌)、村上(隆)							アドバンスト英語A(ビジネス口頭表現)①②③④⑤	2号館802、803、804、805、806	L.スウェイン、C.ホスキンス、ミルズ A、サラ リネー アサダ、C.W.マーク			
	3年次	消費者行動論①	2号館603	東、飯島	国際貿易論	2号館704	荒井	中小企業論②	2号館601	中山	経営組織論Ⅱ②	2号館702	大川			
4年次				チームコーチング基礎演習A①②	2号館605、606	村上(昌)、村上(隆)	起業と会計	2号館606	西村(め)							
土	1年次															
	2年次															
	3年次															
	4年次															

※①②等の数字はクラス数を表している。

後期 9:00-10:30

10:50-12:20

13:20-14:50

15:10-16:40

17:00-18:30

曜日	年次	1時限	教室	担当者	2時限	教室	担当者	3時限	教室	担当者	4時限	教室	担当者	5時限	教室	担当者	
月	1年次	課題解決ワークショップ①②③④⑤	2号館605、606、607、704、705	中山、井上、野沢、山崎、福澤	ライフプランと自己実現	2号館703	深津	マーケティング基礎Ⅰ①	2号館601	東	英語A(リスニング・スピーキング)①②③④⑤	本館305、306、307、308、309	L.スウェイン、C.ホスキング、ミルズ A、サラ リネー アサダ、C.W.マーク				
	2年次	経営組織論Ⅰ①	2号館701	大川	流通論Ⅱ①	2号館601	藤野	統計学基礎演習Ⅱ①	2号館605	金城	ファシリテーション基礎演習B①②	2号館806、807	村上(昌)、村上(隆)				
					経営戦略論Ⅰ①	2号館701	中山	原価計算Ⅱ①	2号館606	小泉							
	3年次	国際金融論①	2号館702	南波	国際経営論①	2号館702	井上	公共経済学B	2号館701	南波	3年ゼミナール	2号館601、602、603、605、606、607、701、702、703、704、705、706、707、802、803、804、805	植田、葛西、中山、井上、大川、小川、藤野、野沢、東、飯島、金城、山崎、荒井、南波、武田、福澤、小泉				
4年次				監査論	2号館602	武田											
火	1年次	経営基礎Ⅰ①	2号館701	葛西	リーダーシップ開発入門演習Ⅱ①	2号館601	植田、井上、藤野、武田、岩城、森、村上(昌)、村上(隆)	マーケティング基礎Ⅰ②	2号館601	東							
	2年次	経営組織論Ⅰ②	2号館702	大川				統計学基礎演習Ⅱ②	2号館605	金城							
		財務会計Ⅱ①	2号館703	武田				経営戦略論Ⅰ②	2号館701	中山							
	3年次	企業評価論	2号館802	西村(め)	国際金融論②	2号館702	南波	マーケティング・コミュニケーション①	2号館802	野沢							
4年次										4年ゼミナール	2号館601、602、603、605、606、607、701、702、703、704、705、706、707、802、803、804、805	植田、葛西、中山、井上、大川、小川、藤野、野沢、東、飯島、金城、山崎、荒井、南波、武田、福澤、小泉					
水	1年次	経営基礎Ⅰ②	2号館701	葛西	会計基礎Ⅱ①②	2号館605、606	武田、福澤	マーケティング基礎Ⅰ③	2号館601	東	会計基礎Ⅱ③	2号館605	福澤				
	2年次	経営組織論Ⅰ③	2号館702	大川	流通論Ⅱ②	2号館601	藤野	統計学基礎演習Ⅱ③	2号館605	金城	リーダーシップ開発応用演習	2号館601	植田、岩城、森				
								アドバンスト英語B(ビジネス文章表現)①②③④⑤	2号館802、803、804、805、806	L.スウェイン、C.ホスキング、ミルズ A、サラ リネー アサダ、C.W.マーク							
	3年次	マーケティング・リサーチ	2号館802	野沢	マーケティング・コミュニケーション②	2号館802	野沢	コンプライアンス経営論	2号館602	西村(め)	ビッグデータ分析	2号館703	金城				
4年次				ビジネスと法B①	2号館602	小川											
木	1年次	経営基礎Ⅰ③	2号館701	葛西	ミクロ経済学基礎Ⅰ①②	2号館701、702	山崎、荒井	リーダーシップ開発入門演習Ⅱ②	2号館601	植田、井上、藤野、武田、岩城、森、村上(昌)、村上(隆)							
	2年次	流通論Ⅱ③	2号館601	藤野	財務会計Ⅱ②	2号館605	武田	経営戦略論Ⅰ③	2号館703	中山							
	3年次	人的資源管理論	2号館702	大川	現代金融・会計事情	2号館703	福澤	会計演習A②	2号館606	福澤							
	4年次										卒業論文	2号館601、602、603、605、606、607、701、702、703、704、705、706、707、802、803、804、805	植田、葛西、中山、井上、大川、小川、藤野、野沢、東、飯島、金城、山崎、荒井、南波、武田、福澤、小泉				
金	1年次	英語B(リーディング・ライティング)①②③④⑤	本館305、306、307、308、309	清水、西村(厚)、鶴田、阿部、中本				ミクロ経済学基礎Ⅰ③	2号館701	荒井	リーダーシップ開発入門演習Ⅱ③	2号館601	植田、井上、藤野、武田、岩城、森、村上(昌)、村上(隆)				
	2年次	マクロ経済学基礎Ⅱ①②	2号館701、702	植田、南波				原価計算Ⅱ②	2号館605	小泉	アドバンスト英語A(ビジネス口頭表現)①②③④⑤	2号館802、803、804、805、806	L.スウェイン、C.ホスキング、ミルズ A、サラ リネー アサダ、C.W.マーク				
	3年次	会計演習B②	2号館605	小泉	国際経営論②	2号館601	井上				ビジネスと法B②	2号館701	小川				
	4年次				チームコーチング基礎演習B①②	2号館605、606	村上(昌)、村上(隆)				管理会計Ⅱ	2号館703	小泉				
土	1年次																
	2年次																
	3年次																
	4年次																

※①②等の数字はクラス数を表している。

共立女子大学ビジネス学部 履修モデル

◎必修科目 ○選択科目

科目区分	授業科目名	単位数	配当年次	【履修モデルA】 経営分野を中心に履修するモデル	【履修モデルB】 マーケティング分野を中心に履修するモデル	【履修モデルC】 経済分野を中心に履修するモデル	【履修モデルD】 会計分野を中心に履修するモデル	修得単位数
				経営・運営・人的資源の管理・戦略など企業等組織における管理能力とそれを実践的に解決するための思考力・判断力を身に付け、組織の成果に貢献する人材。	消費社会の動向や市場変化の意味を理解し、マーケティングや統計に関する知識・技能とそれを活用しながら考察・分析・表現する力を身に付け、組織の成果に貢献する人材。	経済学に纏わる理論・政策・金融・財政等に関する知識・技能と経済状況を論理的に理解・分析・議論する力を身に付け、組織の成果に貢献する人材。	簿記会計・財務会計・管理会計に関する知識・技能と組織の会計状態・経営成績・キャッシュフロー等に関する情報を適切に作成・分析する力を身に付け、組織の成果に貢献する人材。	
教養教育科目（抜粋）	基礎ゼミナール	1	1前	◎	◎	◎	◎	28
	ライフプランと自己実現	2	1後	◎	◎	◎	◎	
	課題解決ワークショップ	1	1後	◎	◎	◎	◎	
	情報基礎	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	情報処理	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	情報の分析と活用A	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	情報の分析と活用B	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	英語A(リスニング・スピーキング)	2	1通	◎	◎	◎	◎	
	英語B(リーディング・ライティング)	2	1通	◎	◎	◎	◎	
	アドバンス英語A(ビジネス口頭表現)	2	2通	◎	◎	◎	◎	
	アドバンス英語B(ビジネス文章表現)	2	2通	◎	◎	◎	◎	
	アドバンス英語C(TOEIC)	2	3通	◎	◎	◎	◎	
	心理学を学ぶ	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	法律を学ぶ(概論)	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	政治を学ぶ	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	国際関係を学ぶ	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	社会学を学ぶ	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	数学への招待	2	1前・後	◎	◎	◎	◎	
	現代社会の諸課題(経済・産業)	2	2前・後	◎	◎	◎	◎	
	現代社会の諸課題(環境・科学)	2	2前・後	◎	◎	◎	◎	
現代社会の諸課題(生活・地域)	2	2前・後	◎	◎	◎	◎		
専門基礎科目	ビジネス入門	2	1前	◎	◎	◎	◎	16
	経営基礎Ⅰ	2	1後	◎	◎	◎	◎	
	マーケティング基礎Ⅰ	2	1後	◎	◎	◎	◎	
	ミクロ経済学基礎Ⅰ	2	1後	◎	◎	◎	◎	
	会計基礎Ⅰ	2	1前	◎	◎	◎	◎	
	会計基礎Ⅱ	2	1後	◎	◎	◎	◎	
	リーダーシップ開発入門演習Ⅰ	2	1前	◎	◎	◎	◎	
	リーダーシップ開発入門演習Ⅱ	2	1後	◎	◎	◎	◎	
	経営基礎Ⅱ	2	2前	◎	◎	◎	◎	
	経営戦略論Ⅰ	2	2後	◎	◎	◎	◎	
専門基幹科目	経営組織論Ⅰ	2	2後	◎	◎	◎	◎	32
	マーケティング基礎Ⅱ	2	2前	◎	◎	◎	◎	
	流通論Ⅰ	2	2前	◎	◎	◎	◎	
	流通論Ⅱ	2	2後	◎	◎	◎	◎	
	統計学基礎演習Ⅰ	2	2前	◎	◎	◎	◎	
	統計学基礎演習Ⅱ	2	2後	◎	◎	◎	◎	
	ミクロ経済学基礎Ⅱ	2	2前	◎	◎	◎	◎	
	マクロ経済学基礎Ⅰ	2	2前	◎	◎	◎	◎	
	マクロ経済学基礎Ⅱ	2	2後	◎	◎	◎	◎	
	財務会計Ⅰ	2	2前	◎	◎	◎	◎	
	財務会計Ⅱ	2	2後	◎	◎	◎	◎	
	原価計算Ⅰ	2	2前	◎	◎	◎	◎	
	原価計算Ⅱ	2	2後	◎	◎	◎	◎	
	リーダーシップ開発基礎演習	2	2前	◎	◎	◎	◎	
	経営戦略論Ⅱ	2	3前	◎	◎	◎	◎	
	経営組織論Ⅱ	2	3前	◎	◎	◎	◎	
中小企業論	2	3前	◎	◎	◎	◎		
現代経営事情	2	3前	◎	◎	◎	◎		
国際経営論	2	3後	◎	◎	◎	◎		
人的資源管理論	2	3後	◎	◎	◎	◎		
コーポレート・ガバナンス	2	3前	◎	◎	◎	◎		
コンプライアンス経営論	2	3後	◎	◎	◎	◎		
ビジネスと法A	2	3前	◎	◎	◎	◎		
ビジネスと法B	2	3後	◎	◎	◎	◎		
消費者行動論	2	3前	◎	◎	◎	◎		
現代マーケティング事情	2	3前	◎	◎	◎	◎		
マーケティング・リサーチ	2	3後	◎	◎	◎	◎		
マーケティング・コミュニケーション	2	3後	◎	◎	◎	◎		
ビジネスとプログラミング	2	3前	◎	◎	◎	◎		
ビッグデータ分析	2	3後	◎	◎	◎	◎		
金融論	2	3前	◎	◎	◎	◎		
国際貿易論	2	3前	◎	◎	◎	◎		
公共経済学A	2	3前	◎	◎	◎	◎		
公共経済学B	2	3後	◎	◎	◎	◎		
国際金融論	2	3後	◎	◎	◎	◎		
現代金融・会計事情	2	3後	◎	◎	◎	◎		
会計演習A	2	3前・後	◎	◎	◎	◎		
会計演習B	2	3前・後	◎	◎	◎	◎		
管理会計Ⅰ	2	3前	◎	◎	◎	◎		
管理会計Ⅱ	2	3後	◎	◎	◎	◎		
ファイナンス	2	3前	◎	◎	◎	◎		
起業と会計	2	3前	◎	◎	◎	◎		
監査論	2	3後	◎	◎	◎	◎		
企業評価論	2	3後	◎	◎	◎	◎		
リーダーシップ開発応用演習	2	2後	◎	◎	◎	◎		
ファシリテーション基礎演習A	2	2前	◎	◎	◎	◎		
ファシリテーション基礎演習B	2	2後	◎	◎	◎	◎		
チームコーチング基礎演習A	2	3前	◎	◎	◎	◎		
チームコーチング基礎演習B	2	3後	◎	◎	◎	◎		
3年ゼミナール	4	3通	◎	◎	◎	◎	12	
4年ゼミナール	4	4通	◎	◎	◎	◎		
卒業論文	4	4通	◎	◎	◎	◎		
卒業論文	4	4通	◎	◎	◎	◎		
修得単位数	1年次 単位数			36	38	36	38	
	2年次 単位数			40	44	38	38	
	3年次 単位数			40	34	42	40	
	4年次 単位数			8	8	8	8	
	合計単位数			124	124	124	124	



629

資料 14

20生文私行第1920号

学 則 変 更 認 可 書

学校法人 共立女子学園

平成20年6月30日付共法総第20-18号で申請のあった共立女子中学校の
 収容定員に係る学則変更については、学校教育法（昭和22年法律第26号）第4条
 の規定により認可する。



平成20年8月4日

東京都知事

石原 慎太郎



586
 20.8.7

総務課	統括課長	担当課長	係
		藤原	

共法総第20-18号
平成20年6月30日

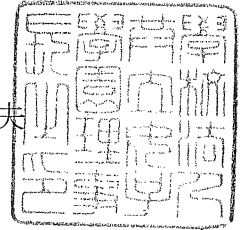
東京都知事
石原慎太郎 殿

東京都千代田区一ツ橋二丁目2番1号

共立女子中学校 設置者

学校法人 共立女子学園

理事長 石橋義夫



学校の収容定員に係る学則変更認可申請書

学校法人共立女子学園が設置する共立女子中学校の収容定員を変更したいので、学校教育法第4条及び同法施行令第23条の規定により関係書類を添え認可を申請します。

1. 変更の理由
学園の再構築、中・高一貫教育及び少子化に伴う社会情勢や教育事情の変化に対応し、1学年につき40名（1学級につき5名）減少させることにより教育環境の更なる充実向上をはかる。
2. 変更の年月日
平成21年4月1日（予定）
3. 学則新旧比較対照表
別紙 1
4. 新学則（全文）
別紙 2
5. 旧学則（全文）
別紙 3
6. 施設の概要
別紙 4
7. 学級編成表
別紙 5
8. 教職員に関する書類
（1）教職員編成表
別紙 6
9. 申請年度及び申請年度の次年度から完成年度までの事業計画及び予算書
別紙 7、8
10. 理事会決議録（原本証明分）
別紙 9
11. 評議員会決議録（原本証明分）
別紙 10

- 12. 建築に関する資料
 - (1) 配置図
別紙 11-1
 - (2) 各階平面図
別紙 11-2
- 13. 入学案内
別紙 12
- 14. 過去4年間の収容状況
別紙 13
- 15. 過去4年間の募集状況
別紙 14
- 16. 収容定員に係る学則変更要項
別紙 15

(様式2-2) 収容定員変更の場合

施設の概要

I 校地の概要

1 校地の面積(内訳、別紙1のとおり)

	総面積	専用	共用	備考
自己所有	6,426 m ²	0 m ²	6,426 m ²	大学・短大との共用面積を含めると 実質面積は9,671m ² になる
借用	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
合計	6,426 m ²	0 m ²	6,426 m ²	

(1) 運動場の面積(内訳、別紙1のとおり)

1,368 m²(専用 0 m²、共用 1,368 m²) ※大学・短大との共用面積も含めると実質面積は3,000m²

(2) その他(内訳、別紙1のとおり)

0 m²(専用 0 m²、共用 0 m²)

(3) 校舎敷地面積

5,058 m²(専用 0 m²、共用 5,058 m²) ※大学・短大との共用面積も含めると実質面積は6,671m²

2 郊外施設等について

名称	所在地	所有者	敷地面積	建物面積

別紙1 (収容定員変更の場合)

1. 校地面積

(単位 m²)

	所在地	変更後				変更前			
		高校専用	中学専用	中高共用	大学・短大	高校専用	中学専用	中高共用	大学・短大
自己所有	千代田区一ツ橋2-2-1(1号館)			3,707				3,707	
	千代田区一ツ橋2-2-1(5号館)			508	607			549	566
	千代田区一ツ橋2-2-1(講堂)			843	1,006			910	939
	千代田区一ツ橋2-2-1(運動場)			1,368	1,632			1,476	1,524
	小計	0	0	6,426	3,245	0	0	6,642	3,029
借用	なし								
中計		6,426			3,245	6,642			3,029
合計		9,671				9,671			

注1)下線付き表示のある「大学・短大」との共用部分については、定員をもとに分別した。

2. 運動場

(単位 m²)

	所在地	変更後				変更前			
		高校専用	中学専用	中高共用	大学・短大	高校専用	中学専用	中高共用	大学・短大
自己所有	千代田区一ツ橋2-2-1(運動場)			1,368	1,632			1,476	1,524
	小計			1,368	1,632			1,476	1,524
借用	なし								
合計		3,000				3,000			

注1)下線付き表示のある「大学・短大」との共用部分については、定員をもとに分別した。

3. その他の面積

(単位 m²)

	所在地	変更後				変更前			
		高校専用	中学専用	中高共用	大学・短大	高校専用	中学専用	中高共用	大学・短大
自己所有	なし								
借用	なし								
合計		0				0			



高校・中学
共用

高校・中学
大学・短大
共用

(仮)
学術の総合
情報センター
09

一ツ橋大学

都立清掃局
麴町掃除事務所

一ツ橋一丁目

別紙 II-1

6号館

一段合同庁舎

寛子橋

学士会館

本館

共立講堂

グラウンド

5号館

4号館

1号館

小学館ビル

一ツ橋
センタービル

一橋中学校

教育会館

2号館

一ツ橋ビル

事務管理ビル

東京都学校法人の寄附行為及び寄附行為変更の認可に関する審査基準

平成 7 年 3 月 20 日

6 総学二第 1272 号

改正 平成 18 年 7 月 28 日

18 生文私行第 1485 号

改正 平成 19 年 3 月 30 日

18 生文私振第 1462 号

改正 平成 19 年 9 月 28 日

19 生文私行第 2173 号

改正 平成 20 年 2 月 8 日

19 生文私行第 2954 号

第 1 目的

この基準は、学校法人の寄附行為及び寄附行為変更の認可について、審査に関する基準を定め、もって寄附行為及び寄附行為変更の認可事務の適正化を図ることを目的とする。

第 2 寄附行為認可

高等学校、中学校、小学校、特別支援学校（以下「高等学校等」という。）を設置する学校法人の設立に係る寄附行為の認可については、次の基準により審査する。

(1) 立地条件について

学校の立地条件が適切であり、当該高等学校等が他の高等学校等と不当に競合することなく、その役割を十分に果たすことが期待されるものであること。

(2) 名称について

学校法人の名称は、東京都の区域内の既設の学校法人（私立学校法（昭和 24 年法律第 270 号）第 64 条第 4 項の法人を含む。）と同一でないこと。

また、原則として東京都の区域内の既設の学校法人と類似の名称でないこと。

なお、やむを得ず、既設の学校法人と類似の名称とする場合については、当該学校法人の承諾を得ていること。

(3) 施設及び設備について

ア 高等学校等の施設及び設備は、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）高等学校設置基準（昭和 23 年文部省令第 1 号）及び東京都私立高等学校等設置認可基準（平成 7 年 3 月 20 日 6 総学二第 1273 号）等の定める基準に適合するものであること。

イ 施設及び設備は、負担附又は借用のものでないこと。ただし、特別な事情があり、教育上支障がないことが確実と認められ、かつ、次の条件を満たす場合に限り、借用を認めるものとする。

(ア) 校地・校舎について、20 年以上の賃貸借契約等が締結され、かつ、地上権又は借地権の登記が行われていること。ただし、登記できない特別の事由がある場合には、公正証書を作成するものとする。

(イ)(ア)の規定にかかわらず、校地・校舎が国又は地方公共団体の財産である場合は、20 年以上の安定的な利用を確保できることが確実であること。この場合、20 年未満の賃貸借契約等の締結による借用を認めるものとする。

(ウ) 設備について、通常教育上支障のないと認められる電子計算機等の借用である場合

ウ 校地は、開設時までには教育上支障のないよう整備されているものであること。また、校地は、申請時において申請者名義の所有権の登記がなされていなければならないこと。ただし、第2 (3)イ(ア)又は(イ)に該当する場合には、申請者名義の所有権の登記を要しない。

エ 校舎及び設備を年次計画で整備するときは、当該高等学校等の教育上支障のない年次計画により整備されるものであること。

オ 校舎及び機械、器具等の整備に要する経費は、当該高等学校等の教育上の必要に応じた十分な経費が計上されていること。

カ 施設及び設備の整備に要する費用(以下「設置経費」という。)の財源は、寄附金を充てるものであり、かつ、申請時において、設置経費に相当する額の寄附金が収納されていること。

キ 入学を条件とする寄附金、当該施設の建築等に係る請負業者の寄附金その他設置経費の財源として適当と認められない寄附金は、設置経費の財源に算入しないこと。

ク 設置経費の財源に充てる寄附金については、寄附能力のない者の寄附金、寄附者が借入金により調達した寄附金などについては算入しないものとする。

(4) 経営に必要な財産について

ア 高等学校等の経常経費は、当該高等学校等の教育上の必要に応じた十分な経費が計上されていること。

イ 設置経費の財源としての寄附金のほか、申請時において、高等学校等の開設年度の経常経費の2分の1に相当する額の寄附金が収納されていること。ただし、借用した校地・校舎で高等学校等を設置しようとする場合は、次のとおりとする。なお、これらの場合において第2 (3)キ及びクを準用すること。

(ア)校地・校舎を共に借用し、高等学校等を設置する場合は、年間経常経費(賃借料を含む。)の修業年限分以上に相当する運用資金を保有していなければならない。

(イ)校地・校舎のどちらか一方を借用し、高等学校等を設置する場合は、次のとおりとする。

a 修業年限が3年の高等学校等を設置する場合は、開設年度の年間経常経費(賃借料を含む。)に相当する運用資金と賃借料の2年分を保有していなければならない。

b 修業年限が4年の高等学校等を設置する場合は、年間経常経費(賃借料を含む。)の2年分に相当する運用資金と賃借料の2年分を保有していなければならない。

c 修業年限が6年の高等学校等を設置する場合は、年間経常経費(賃借料を含む。)の3年分に相当する運用資金と賃借料の3年分を保有していなければならない。

(ウ)運動場のみ借用し、高等学校等を設置する場合は、高等学校等の開設年度の経常経費の2分の1に相当する運用資金を保有していればよいものとする。

ウ 完成年度までの各年度の経常経費の財源については、生徒納付金、寄附金、資産運用収入その他の確実な計画による資金をもって充てるものとし、原則として、借入金を充てるものでないこと。

エ 高等学校等の施設及び設備の取得に係る資金は、原則として、その金額が高等学校等を設置しようとする者の自己資金でなければならない。ただし、特別な事情があり、

教育上支障がないことが確実と認められる場合で、かつ、次のすべての条件を満たす場合に限り、当該資金の合計の3分の1を限度として、借用を認めるものとする。
この場合においては、第2 (3)イの規定にかかわらず、抵当権の設定を認めるものとする。

また、日本私立学校振興・共済事業団が行う貸付けに係るものについては、根抵当権の設定を認めるものとする。

(ア) 日本私立学校振興・共済事業団、財団法人東京都私学財団及び確実な金融機関等が行う貸付又は融資による負債であること。

(イ) 適正、かつ、実行可能な返還計画があること。

(ウ) 負債額が、学校法人の総資産のおおむね3分の1以内であること。

(エ) 各年の返還額が、学校法人の年間帰属収入の1割以内であること。

(5) 役員等について

ア 理事及び監事は、学校法人の管理運営に必要な知識又は経験を有する者であるとともに、学校法人の理事及び監事としてふさわしい社会的信望を有するものであること。
また、単に名目的なものではなく、私立学校法及び寄附行為に規定する役員の職務を十分に果たし得るものでなければならないこと。

イ 理事及び監事は、他の学校法人の理事又は監事を4以上兼ねていない者であること。

ウ 理事長は他の学校法人の理事長を2以上兼ねていない者であること。

エ 理事である評議員以外の評議員について、学校法人の設立後、速やかに選任できるよう、その候補者が選定されていること。

オ 学校法人の事務を処理するため、その設置する高等学校等の規模に応じた専任の職員を置く適切な事務組織が設けられていなければならないこと。

カ 学校法人の事務局長その他の幹部職員は、その職務に専念できる者であり、また、役員の配偶者又は親族等に偏っていないこと。

キ その他、規程の整備を含め、高等学校等にふさわしい管理運営体制を整えていなければならないこと。

第3 学校の設置に係る寄附行為変更認可

学校法人が高等学校等を設置する場合に係る寄附行為の変更の認可については、次の基準によって審査する。

(1) 立地条件について

立地条件については、第2 (1)を準用すること。

(2) 施設及び設備について

ア 申請時において、設置経費の財源として、設置経費の2分の1に相当する額の寄附金、積立金、資産売却収入その他学校法人の負債とならない収入を収納していること。
この場合、第2 (3)のキ及びクを準用すること。

なお、設置経費の財源に、退職給与引当特定預金、減価償却引当特定預金、経常経費として必要な資金など、設置経費の財源として適当と認められないものが含まれていないこと。

イ 施設及び設備に係るその他の事項については、第2 (3) (カ、キ及びクを除く。)を準用すること。

(3) 経営に必要な財産について

経営に必要な財産については、第2 (4)を準用すること。

(4) 役員等について

役員等については、第2(5)を準用すること。

(5) 既設校等について

ア 従来設置している高等学校等(以下「既設の高等学校等」という。)の施設及び設備は、高等学校設置基準、東京都私立高等学校等設置認可基準その他の基準に適合していること。

イ 既設の高等学校等の在籍生徒数が原則として収容定員を超過してはならないこと。

ウ 既設の高等学校等のうち完成年度を越えていないものがある場合、当該未完成の高等学校等の設置に係る認可の際の設立計画が確実に履行されていること。

エ 既設の高等学校等のための負債について、償還が適正に行われており、かつ、適正な償還計画が確立されていること。具体的には、総資産額に対する前受金を除く総負債額の割合がおおむね3分の1以下であり、かつ、既設の高等学校等のための負債に係る償還計画において、各年度の償還額が原則として当該年度の帰属収入の1割を上回らないものであり、適正と認められるものでなければならないこと。

オ 高等学校等の管理運営の適正を期し難いと認められる事実がないこと。例えば、次の事項に留意すること。

(ア) 法令の規定、法令の規定による処分及び寄附行為に基づいて適正に管理運営されていること。特に、法令、通達及び通知に基づく登記、届出、報告等の履行状況

(イ) 役員若しくは教職員の間又はこれらの者の間における訴訟その他の紛争の有無

(ウ) 日本私立学校振興・共済事業団及び財団法人東京都私学財団からの借入金の償還(利息、延滞金の支払いを含む。)又は公租公課(私立学校教職員共済組合の掛金を含む。)の納付の状況

第4 課程又は学科の設置に係る寄附行為変更認可

学校法人が高等学校の課程又は学科(以下「課程等」という。)を設置する場合に係る寄附行為の変更の認可については、第3に準じて審査する。ただし、当該課程等の設置が高等学校等の教育条件の向上又は学校法人の運営の改善のために必要かつ適切と認められる特別の事情がある場合であって、課程等の施設及び設備の準備のために要する経費の支出が学校法人にとって過大な負担とならないものと認められるときは、基準の適用に当たり特別の配慮をするものとする。

附 則

この基準は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、平成18年8月1日から施行する。

附 則(18生文私振第1462号)

この基準は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(19生文私行第2173号)

この基準は、平成19年10月1日から施行する。

附 則（19生文私行第2954号）

この基準は、平成20年 2月 8日から施行する。

東京都私立高等学校等設置認可基準

平成7年3月20日
6総学二第1273号

改定 平成15年3月26日
14生文私行第2846号

改定 平成17年3月29日
16生文私行第2947号

改定 平成18年7月28日
18生文私行第1486号

改定 平成20年2月8日
19生文私行第2954号

第1 趣旨

私立高等学校、中学校、小学校及び中等教育学校（以下「高等学校等」という。）は、学校教育法（昭和22年法律第26号）その他の法令の規定によるほか、当分の間、この基準の定めるところにより設置するものとする。

第2 立地条件

高等学校等の立地条件は、私立学校としての特色ある教育を行うのに十分適切な環境になければならない。

また、既設の高等学校等と不当に競合することなく、その役割を十分に果たすことが期待されるものでなければならない。

第3 名称

高等学校等の名称は、当該高等学校等の目的に照らし、名称としてふさわしいものでなければならない。高等学校及び中等教育学校の後期課程に設置される学科についても同様とする。

また、高等学校等の名称は、東京都の区域内の既設の高等学校等と同一の名称であってはならず、原則として類似の名称であってはならない。

第4 学級編制

同時に授業を受ける一学級の児童・生徒数は、40人以下とする。

第5 施設及び設備

- 1 高等学校等の施設及び設備は、法令の定める基準に適合するものでなければならない。ただし、校舎、運動場その他の面積については、別表1に定めるところによる。このとき、面積の算定に当たっては、次の各号によるものとする。
 - (1) 体育館、校外施設及び直接教育の用に供していない建物は、校舎の面積に含めない。
 - (2) 高等学校及び中等教育学校の後期課程にあっては、教育上、安全上支障がないと認められる体育館等の運動施設を備えている場合は、当該施設の面積を運動場の面積に算入することができる。
- 2 高等学校等の校舎は、同一敷地又はその隣接地になければならない。
- 3 高等学校等の運動場は、校舎と同一敷地又はその隣接地になければならない。ただし、運動場を除く校地・校舎が借用ではなく、教育上、安全上支障がないと認められる場合は、この限りでない。
- 4 高等学校等の教育上必要な施設及び設備は、開校時まで支障のないようにおおむね完成されていなければならない。
- 5 高等学校等の施設及び設備等の基本財産は、負担附又は借用のものでないこと。ただし、特別な事情があり、教育上支障がないことが確実に認められ、かつ、次の条件を満たす場合に限り、借用を認めるものとする。
 - (1) 校地・校舎について、20年以上の賃貸借契約等が締結され、かつ、地上権又は借地権の登記が行われていること。ただし、登記できない特別の事由がある場合には、公正証書を作成するものとする。
 - (2) (1)の規定にかかわらず、校地・校舎が国又は地方公共団体の財産である場合は、20年以上の安定的な利用を確保できることが確実にあること。この場合、20年未満の賃貸借契約等の締結による借用を認めるものとする。
- 6 高等学校等が、他の高等学校等と同一敷地又は隣接地に併設される場合は、教育上支

障がない範囲で他の高等学校等との施設及び設備等の共用を認めるものとする。

- 7 高等学校及び中等教育学校の後期課程において専門教育を実施する場合、各学校が定めるカリキュラムを施行できる実習室、実験室等を備えていなければならない。

第6 資金等

- 1 高等学校等の施設及び設備の取得に係る資金は、原則として、その金額が高等学校等を設置しようとする者の自己資金でなければならない。

ただし、特別な事情があり、教育上支障がないことが确实と認められる場合で、かつ、次のすべての条件を満たす場合に限り、当該資金の合計の3分の1を限度として、借入を認めるものとする。

この場合においては、第5の5の規定にかかわらず、抵当権の設定を認めるものとする。

また、日本私立学校振興・共済事業団が行う貸付けに係るものについては、根抵当権の設定を認めるものとする。

- (1) 日本私立学校振興・共済事業団、財団法人東京都私学財団及び确实な金融機関等が行う貸付又は融資による負債であること。
- (2) 適正、かつ、実行可能な返還計画があること。
- (3) 負債額が、学校法人の総資産のおおむね3分の1以内であること。
- (4) 各年の返還額が、学校法人の年間帰属収入の1割以内であること。
- 2 高等学校等を設置しようとする者は、特別な事情のある場合を除き、設置認可の申請時において、開設年度の年間経常経費の2分の1に相当する運用資金を保有していなければならない。
- ただし、借用した校地・校舎で高等学校等を設置しようとする場合は、次のとおりとする。
- (1) 校地・校舎を共に借用し、高等学校等を設置する場合は、年間経常経費（賃借料を含む。）の修業年限分以上に相当する運用資金を保有していなければならない。
- (2) 校地・校舎のどちらか一方を借用し、高等学校等を設置する場合は、次のとおりとする。
- ア 修業年限が3年の高等学校等を設置する場合は、開設年度の年間経常経費（賃借料を含む。）に相当する運用資金と賃借料の2年分を保有していなければならない。
- イ 修業年限が4年の高等学校等を設置する場合は、年間経常経費（賃借料を含む。）の2年分に相当する運用資金と賃借料の2年分を保有していなければならない。
- ウ 修業年限が6年の高等学校等を設置する場合は、年間経常経費（賃借料を含む。）の3年分に相当する運用資金と賃借料の3年分を保有していなければならない。
- (3) 運動場のみ借用し、高等学校等を設置する場合は、高等学校等の開設年度の経常経費の2分の1に相当する運用資金を保有していれば良いものとする。

第7 校長及び教員

- 1 高等学校等の校長は、学校教育法等の条件を満たし、かつ、他の高等学校等の校長を2以上兼ねていない者でなければならない。

ただし、同一敷地又は隣接地にある併設校等を兼任する場合、若しくは特別な事情があり、教育上及び校長の職務に支障のないことが認められる場合は、この限りではない。

- 2 高等学校等においては、校長のほか、各学級毎に専任の教諭1人以上を置かなければならない。

ただし、特別な事情のあるときは、校長又は教頭が教諭を兼ねることができる。

第8 事務長

高等学校及び中等教育学校には、その職務に専念できる事務長を置かなければならない。

第9 その他

高等学校等を設置しようとする学校法人において、児童・生徒募集再開計画のない募集停止中の高等学校等又は高等学校の課程若しくは学科等が東京都の区域内にあってはならない。

附 則

- 1 この基準は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 私立高等学校等の設置認可基準（平成元年4月1日63総学二第1018号。以下「旧基準」という。）は、廃止する。
- 3 この基準の施行の際、旧基準に基づき設置認可されていた高等学校等には、この基準に基づき設置認可された高等学校等とみなす。

附 則

- 1 この基準は、平成15年4月1日から施行する。
附 則
- 1 この基準は、平成17年4月1日から施行する。
附 則
- 1 この基準は、平成18年8月1日から施行する。
附 則
- 1 この基準は、平成20年2月8日から施行する。

別表1 校舎等の必要面積（第5関係）

校種	区分	種別	必要面積（平方メートル）
1 高等学校及び中等教育学校の後期課程		校舎	生徒1人以上120人以下・1200 生徒121人以上480人以下・ $1200+6 \times (\text{生徒数}-120)$ 生徒481人以上・ $3360+4 \times (\text{生徒数}-480)$
		運動場	8400以上
		普通教室	生徒一人当たり1.5以上
2 中学校及び中等教育学校の前期課程		校舎	生徒1人以上40人以下・600 生徒41人以上480人以下・ $600+6 \times (\text{生徒数}-40)$ 生徒481人以上・ $3240+4 \times (\text{生徒数}-480)$
		運動場	生徒1人以上240人以下・3600 生徒241人以上720人以下・ $3600+10 \times (\text{生徒数}-240)$ 生徒721人以上・8400
		普通教室	生徒一人当たり1.5以上
3 小学校		校舎	児童1人以上40人以下・500 児童41人以上480人以下・ $500+5 \times (\text{児童数}-40)$ 児童481人以上・ $2700+3 \times (\text{児童数}-480)$
		運動場	児童1人以上240人以下・2400 児童241人以上720人以下・ $2400+10 \times (\text{児童数}-240)$ 児童721人以上・7200
		普通教室	児童一人当たり1.35以上

東京都私立高等学校等収容定員変更認可基準

平成7年3月20日
6総学二第1274号

改正 平成15年3月26日
14生文私行第2847号

改正 平成17年3月29日
16生文私行第2949号

改正 平成20年2月8日
19生文私行第2954号

第1 趣旨

私立高等学校、中学校及び小学校（以下「高等学校等」という。）が、その特色ある教育を充実し、又は教育条件を向上させることを目的として、既に認可された収容定員を変更しようとする場合の認可の取扱いについては、当分の間、この基準の定めるところによるものとする。

第2 収容定員の減少

収容定員を減少することにより、児童・生徒一人当たりの校舎及び運動場（以下「校舎等」という。）のそれぞれの面積が減少してはならない。

第3 収容定員の増加

1 収容定員を増加する場合は、次の条件を満たしていなければならない。

(1) 校舎等の面積

収容定員を増加した後の校舎等の面積は、東京都私立学校等設置認可基準（平成7年3月20日6総学二第1273号。以下「設置認可基準」という。）に定める基準を満たしていなければならない。ただし、中学校及び小学校の運動場の面積については、別表1に定めるとおりとする。

この場合において、面積の算定に当たっては、設置認可基準第5の1の(1)及び(2)を準用する。

(2) 運動場

運動場は、自己所有でなければならない。

ただし、20年以上安定して使用できる権利を取得し、かつ、教育上支障がないと認められる場合は、この限りではない。

運動場は、校舎と同一敷地又は隣接地にななければならない。

ただし、通常の交通機関で1時間以内の地域に所在し、常時使用が可能であり、かつ、運動場を除く、校地・校舎が借用でなく、教育上、安全上支障がないと認められるものについてはこの限りではない。

第3の1の(2)のただし書の場合においては、児童・生徒の移動について、学校の責任で集団的に行うなど、教育的配慮が十分になされていなければならない。

(3) 校舎

校舎には、普通教室の他、児童・生徒数に応じた特別教室その他の必要な設備を備えていなければならない。

各学校種別ごとの学習指導要領に基づき、各学校が定めるカリキュラムが施行できるような実習室、実験室等を備えていなければならない。

(4) 学級定員等

収容定員を厳守するとともに、同時に授業を受ける一学級の児童・生徒数は40人以下とする。

(5) 教職員

教職員は、収容定員の増加に対応できるだけの員数の確保が確認できなければならない。

(6) 借入金等の制限

当該高等学校等を設置する学校法人には、借入金等の負債があってはならない。ただし、その負債の規模、目的等に照らし、教育上支障がないと認められるものについては、この限りではない。

この場合においては、設置認可基準第6を準用する。

第4 中学校と高等学校相互間の変更

中学校と高等学校相互間での定員の増減による定員の変更を行う場合は、生徒一人当たりの校舎等のそれぞれの面積が減少してはならない。

第5 学科間の収容定員の変更

同一学校の学科相互間又は学科の廃止に伴う設置で、総定員の変更を生じさせずに定員の変更を行う場合は、生徒一人当たりの校舎等のそれぞれの面積が減少してはならない。

第6 中学校及び小学校の定員変更の特例等

高等学校等と併設される中学校及び小学校については、教育上支障のない範囲で高等学校等との校地及び校舎等を共用することができる。

第7 学級編制

第2、第4及び第5において、同時に授業を受ける一学級の児童・生徒数が増加してはならない。

ただし、一学級の児童・生徒数が40人以下の場合は、この限りではない。

第8 その他

当該高等学校等を設置する学校法人において、児童・生徒募集再開計画のない募集停止中の高等学校等又は高等学校の課程若しくは学科等が東京都の区域内にあってはならない。

附 則

- 1 この基準は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 私立高等学校等の収容定員変更認可基準は廃止する。
- 3 この基準は、設置認可基準に基づき設置認可された高等学校等（設置認可基準付則の3の規定により設置認可基準に基づき設置認可された高等学校等とみなされた高等学校等を含む。）には、適用しない。

附 則

- 1 この基準は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この基準は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この基準は、平成20年2月8日から施行する。

別表1 中学校及び小学校が収容定員を増加する場合の運動場の面積（第3関係）

運動場の所在地	児童・生徒一人当たりの面積
区部	8 m ² 以上
区部以外	10m ² 以上

ただし、運動場の全面積は、中学校は3,600m²、小学校は2,400m²を下らないこととし、中学校は8,400m²以上、小学校は7,200m²以上であれば、児童・生徒一人当たりの面積にかかわらず基準を満たすものとする。

区部とは、特別区の存する地域を言う。

共立女子大学基準校地面積

【大学】

		収容定員
家政学部	被服学科	360
	食物栄養学科	420
	建築・デザイン学科	400
	児童学科	600
	家政学部計	1,780
文芸学部	文芸学科	1,400
国際学部	国際学科	1,000
看護学部	看護学科	400
ビジネス学部	ビジネス学科	600
大学計		5,180

⇒

基準校地面積 (学生1人あたり10m ²)
51,800

【短期大学】

		収容定員
生活科学科		200
文科		200
短期大学計		400

⇒

基準校地面積 (学生1人あたり10m ²)
4,000

大学・短期大学計

⇒

基準校地面積 (学生1人あたり10m ²)
55,800

共立女子大学基準校舎面積

大学

別表第3イによる算出

		収容定員	家政	美術	教育学 保育学
家政学部	被服学科	360	360		
	食物栄養学科	420	420		
	建築・デザイン学科	400	200	200	
	児童学科	600	300		300
	家政学部計	1,780	1,280	200	300
	収容定員に対する割合		71.9%	11.2%	16.9%

分野ごとに按分した収容定員の割合による面積

別表第3イ適用面積 (㎡)		家政	美術
		11,803	8,488
		15,626	1,756
		8,197	1,382
	計		11,626 ◎

		収容定員	文学	美術
文芸学部	文芸学科	1,400	700	700
	収容定員に対する割合		50.0%	50.0%

分野ごとに按分した収容定員の割合による面積

別表第3イ適用面積 (㎡)		文学	美術
		6,941	3,471
		12,643	6,322
	計		9,793

		収容定員	文学	法学	経済学
国際学部	国際学科	1,000	334	334	334
	収容定員に対する割合		33.4%	33.4%	33.4%

分野ごとに按分した収容定員の割合による面積

別表第3イ適用面積 (㎡)		文学	法学
		5,619	1,877
		5,619	1,877
		5,619	1,877
	計		5,631

		収容定員	保健衛生学 (看護学)
看護学部	看護学科	400	400

別表第3イ適用面積 (㎡)		保健衛生学 (看護学)
		4,958

		収容定員	経済学
ビジネス学部	ビジネス学科	600	600

別表第3イ適用面積 (㎡)		経済学
		4,132

別表第3ハによる算出

		収容定員	文学	美術
文芸学部	文芸学科	1,400	700	700
	収容定員に対する割合		50.0%	50.0%

分野ごとに按分した収容定員の割合による面積

別表第3イ適用面積 (㎡)		文学	美術
		5,785	2,893
		11,073	5,537
	計		8,430 ◎

		収容定員	文学	法学	経済学
国際学部	国際学科	1,000	334	334	334
	収容定員に対する割合		33.4%	33.4%	33.4%

分野ごとに按分した収容定員の割合による面積

別表第3イ適用面積 (㎡)		文学	法学
		4,462	1,491
		4,462	1,491
		4,462	1,491
	計		4,473 ◎

		収容定員	保健衛生学 (看護学)
看護学部	看護学科	400	400

別表第3イ適用面積 (㎡)		保健衛生学 (看護学)
		3,140 ◎

		収容定員	経済学
ビジネス学部	ビジネス学科	600	600

別表第3イ適用面積 (㎡)		経済学
		2,975 ◎

大学基準校舎面積 (㎡) 【◎の合計】		家政学部	文芸学部	国際学部	看護学部	ビジネス学部
		11,626	8,430	4,473	3,140	2,975
	計					30,644

短大

		分野	収容定員	基準面積 (㎡)	適用表
生活科学科	家政	200	2,350	別表第2イ	
	文学	200	1,300	別表第2ロ	
短大基準校舎面積				3,650	

大学・短大計		34,294 ㎡

新規整備図書一覧

種別	冊数・点数	金額(円)
和・図書	872	2,619,902
洋・図書	76	777,499
和・学術雑誌	11	319,320
洋・学術雑誌	4	327,250
e-ジャーナル(海外)	2	666,800
データベース(海外)	1	2,744,225
計	966	7,454,996

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
1	和書	ミクロ経済学, 新版 (新経済学ライブラリ 4)	(著): 武隈慎一	新世社	978-4-88384-239-1	1
2	和書	クルーグマンミクロ経済学: MICROECONOMICS, 第2版	(著): ポール・クルーグマン/ロビン・ウェルス	東洋経済新報社	978-4-492-31482-1	1
3	和書	ミクロ経済学Expressway	(著): 八田達夫	東洋経済新報社	978-4-492-81302-7	1
4	和書	ミクロ経済学: Microeconomics, 第3版	(著): 伊藤元重	日本評論社	978-4-535-55844-1	1
5	和書	ミクロ経済学の技	(著): 神取道宏	日本評論社	978-4-535-55896-0	1
6	和書	応用ミクロ計量経済学	(著): 北村行伸	日本評論社	978-4-535-55593-8	1
7	和書	応用ミクロ計量経済学: 2	(著): 北村行伸	日本評論社	978-4-535-55762-8	1
8	和書	マクロ経済学, 第4版 (現代経済学入門)	(著): 吉川洋	岩波書店	978-4-00-026656-7	1
9	和書	コア・テキスト マクロ経済学, 第2版 (ライブラリ経済学コア・テキスト & 最先端 2)	(著): 宮尾龍蔵	新世社	978-4-88384-254-4	1
10	和書	マンキューマクロ経済学: 1 入門篇, 第4版	(著): N グレゴリー・マンキュー (翻訳): 足立英之	東洋経済新報社	978-4-492-31504-0	1
11	和書	演習式マクロ経済学・入門, 補訂版	(著): 福田慎一/照山博司	有斐閣	978-4-641-16423-9	1
12	和書	父が息子に語るマクロ経済学	(著): 齊藤誠	勁草書房	978-4-326-50400-8	1
13	和書	ビットコインとブロックチェーン: 暗号通貨を支える技術	(著): アンドレアス・Mアントノ ブロス (翻訳): 今井崇也	NTT出版	978-4-7571-0367-2	1
14	和書	よくわかる!ファイナンス入門	(著): 石橋春男/高木信久	慶應義塾大学出版会	978-4-7664-2125-5	1
15	和書	FinTechの衝撃: 金融機関は何をすべきか	(著): 城田真琴	東洋経済新報社	978-4-492-76227-1	1
16	和書	ビットコイン&ブロックチェーン: 決定版	(著): 岡田仁志	東洋経済新報社	978-4-492-68143-5	1
17	和書	FinTechと金融の未来: 10年後に価値のある金融ビジネスとは何か?	(著): 大和総研	日経IP社	978-4-8222-5544-2	1
18	和書	数理ファイナンスの歴史: The History of Mathematical Finance	(著): 櫻井豊	金融財政事情研究会	978-4-322-12862-8	1
19	和書	Pythonによるファイナンス入門 (実践Pythonライブラリー)	(著): 中妻照雄	朝倉書店	978-4-254-12894-9	1
20	和書	証券論: History, Logic, and Structure	(著): 大村敬一/俊野雅司	有斐閣	978-4-641-16427-7	1
21	和書	金融政策の「誤解」: “壮大な実験”の成果と限界	(著): 早川英男	慶應義塾大学出版会	978-4-7664-2356-3	1
22	和書	これだけは知っておきたい国際金融	(著): 高田創	金融財政事情研究会	978-4-322-12632-7	1
23	和書	コア・テキスト 国際金融論, 第2版 (ライブラリ経済学コア・テキスト & 最先端 12)	(著): 藤井英次	新世社	978-4-88384-202-5	1
24	和書	連続講義・デフレと経済政策: アベノミクスの経済分析	(著): 池尾和人	日経IP社	978-4-8222-4965-6	1
25	和書	コア・テキスト 財政学, 第2版 (ライブラリ経済学コア・テキスト & 最先端 9)	(著): 小塩隆士	新世社	978-4-88384-237-7	1
26	和書	公共経済学, 第2版 (基礎コース 経済学 6)	(著): 井堀利宏	新世社	978-4-88384-230-8	1
27	和書	財政学, 第4版 (新経済学ライブラリ 7)	(著): 井堀利宏	新世社	978-4-88384-192-9	1
28	和書	入門公共経済学, 第2版	(著): 土居文朗	日本評論社	978-4-535-55891-5	1
29	和書	入門財政学	(著): 土居文朗	日本評論社	978-4-535-04119-6	1
30	和書	行動経済学入門	(著): 筒井義郎/佐々木俊一郎	東洋経済新報社	978-4-492-31497-5	1
31	和書	計量経済学の使い方: 実践のガイド: 上 基礎編	(著): A H ストゥデメント (翻訳): 高橋育天	ミネルヴァ書房	978-4-623-07997-1	1
32	和書	計量経済学の使い方: 実践のガイド: 下 応用編	(著): A H ストゥデメント (翻訳): 高橋育天	ミネルヴァ書房	978-4-623-08226-1	1
33	和書	わかりやすさのための制度設計: ゲーム理論と心理学の融合	(著): 松島斉	三菱経済研究所	978-4-943852-65-0	1
34	和書	人はなぜ協調するのか: くり返しゲーム理論入門	(著): 神取道宏	三菱経済研究所	978-4-943852-56-8	1
35	和書	経済・経営のための数学教室: 経済数学入門	(著): 小林道正	裳華房	978-4-7853-1561-0	1
36	和書	経済・経営のための統計教室: データサイエンス入門	(著): 小林道正	裳華房	978-4-7853-1567-2	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
37	和書	EVI eweで学ぶ実証分析の方法	(著) 北岡孝義/高橋青天	日本評論社	978-4-535-55736-9	1
38	和書	新しい計量経済学: データで因果関係に迫る	(著) 鹿野繁樹	日本評論社	978-4-535-55771-0	1
39	和書	ゲーム理論ワークブック: Game Theory Workbook	(著) 岡田章/加茂知幸	有斐閣	978-4-641-16463-5	1
40	和書	超高齢・人口減少社会のイノベーション (超成熟社会発展の経済学 3)	(著) 樋口美雄/駒村康平	慶應義塾大学出版会	978-4-7664-2312-9	1
41	和書	中国「新常态」の経済	(著) 関志雄	日本経済新聞出版社	978-4-532-35651-4	1
42	和書	中国経済入門: 高度成長の終焉と安定成長への途 第4版	(編) 南亮進/牧野文夫	日本評論社	978-4-535-55866-3	1
43	和書	はじめて学ぶ保険のしくみ 第2版	(著) 家森信善/浅井義裕	中央経済社	978-4-502-14031-0	1
44	和書	労働経済学 (ライブラリ 今日の経済学 15)	(著) 宮本弘暁	新世社	978-4-88384-271-1	1
45	和書	労働経済学: 理論と実証をつなぐ	(著) 川口大司	有斐閣	978-4-641-16507-6	1
46	和書	国富論 国の豊かさの本質と原因についての研究(上)	アダムスミス	日本経済新聞社出版局	978-4532133269	1
47	和書	国富論 国の豊かさの本質と原因についての研究(下)	アダムスミス	日本経済新聞社出版局	978-4532133276	1
48	和書	道徳感情論	アダムスミス	日経BP社	978-4822250003	1
49	和書	雇用・利子および貨幣の一般理論	J.M. ケインズ	東洋経済新報社	978-4492312186	1
50	和書	決定の本質 キューバ・ミサイル危機の分析 第2版 1	グレアム・アリソン	日経BP社	978-4822251284	1
51	和書	決定の本質 キューバ・ミサイル危機の分析 第2版 2	グレアム・アリソン	日経BP社	978-4822251291	1
52	和書	大暴落1929	ジョン・K. ガルブレイス	日経BP社	978-4822247010	1
53	和書	ロンバード街 金融市場の解説	ウォルター・バジヨット	日経BP社	978-4822248307	1
54	和書	赤字の民主主義 ケインズが遺したもの	ジェームズ・M. ブキャナン	日経BP社	978-4822250539	1
55	和書	世界—シンプルな経済学	Henry Hazlitt	日経BP社	978-4822248130	1
56	和書	歴史主義の貧困	カール・ポパー	日経BP社	978-4822249663	1
57	和書	経済史の構造と変化	ダグラス・C. ノース	日経BP社	978-4822249441	1
58	和書	資本主義、社会主義、民主主義 1	ヨーゼフ・シュンペーター	日経BP社	978-4822251598	1
59	和書	資本主義、社会主義、民主主義 2	ヨーゼフ・シュンペーター	日経BP社	978-4822251604	1
60	和書	資本論 経済学批判 第1巻1	カール・マルクス	日経BP社	978-4822248789	1
61	和書	資本論 経済学批判 第1巻2	カール・マルクス	日経BP社	978-4822248796	1
62	和書	資本論 経済学批判 第1巻3	カール・マルクス	日経BP社	978-4822248802	1
63	和書	資本論 経済学批判 第1巻4	カール・マルクス	日経BP社	978-4822248819	1
64	和書	プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神	マックス・ウェーバー	日経BP社	978-4822247911	1
65	和書	隷従への道	フリードリヒ・ハイエク	日経BP社	978-4822251734	1
66	和書	資本主義と自由	ミルトン・フリードマン	日経BP社	978-4822246419	1
67	和書	自由論	ジョン・スチュアート・ミル	日経BP社	978-4822248574	1
68	和書	経済学及び課税の諸原理 前編	デヴィッド・リカード	ゴマブックス	978-4777166022	1
69	和書	経済学及び課税の諸原理 後編	デヴィッド・リカード	ゴマブックス	978-4777166633	1
70	和書	科学的発見の論理 上	カール・ライムント・ポパー	恒星社厚生閣	978-4769902546	1
71	和書	科学的発見の論理 下	カール・ライムント・ポパー	恒星社厚生閣	978-4769902553	1
72	和書	スティグリッツ入門経済学 第4版	ジョセフ E. スティグリッツ	東洋経済新報社	978-4492314197	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
73	和書	企業の人間の側面—統合と自己統制による経営	ダグラス・マクレガー (著), 高橋 達男 (翻訳)	産能大学出版部: 新版 新訳版 (1970/8/1)	978-4382040168	1
74	和書	オーガニゼーションズ 第2版—現代組織論の原典	ジェームズ・G・マーチ (著), ハーバート・A・サイモン (著), 高橋 伸夫 (翻訳)	ダイヤモンド社: 第2版 (2014/8/22)	978-4478021767	1
75	和書	意思決定と合理性	ハーバート・A・サイモン (著), Herbert Alexander Simon (原 著), 佐々木 恒男 (翻訳), 吉原 正彦 (翻訳)	筑摩書房 (2016/1/7)	978-4480097040	1
76	和書	競争戦略論<2> 新版	マイケル・E・ポーター (著), Michael E. Porter (原著), 竹内 弘高 (翻訳)	ダイヤモンド社 (2018/7/1)	978-4478104415	1
77	和書	戦略サファリ—戦略マネジメント・ガイドブック	ヘンリー・ミンツバーグ (著), ジョセフ・ランベル (著), ブルー ス・アルストランド (著), Henry Mintzberg (原著), Joseph Lampel (原著), Bruce Ahlstrand (原著), 斎藤 嘉則 (翻訳), & 3 その他	東洋経済新報社 (1999/10)	978-4492530641	1
78	和書	戦略サファリ 第2版—戦略マネジメント・コンプリート・ガイドブック	ヘンリー・ミンツバーグ (著), ブ ルス・アルストランド (著), ジョセフ・ランベル (著), 斎藤 嘉則 (翻訳)	東洋経済新報社: 第2版 (2012/12/21)	978-4492533192	1
79	和書	<新装版>アンゾフ戦略経営論【新訳】	H イゴール・アンゾフ (著), 中 村 元一 (翻訳)	中央経済社: 新装版 (2015/9/25)	978-4502168413	1
80	和書	組織の経営学—戦略と意思決定を支える	リチャード・L・ダフト (著), Richard L. Daft (原著), 高木 晴夫 (翻訳)	ダイヤモンド社 (2002/11/28)	978-4478430200	1
81	和書	企業成長の理論【第3版】	エディス・ベンローズ (著), 日 高 千景 (翻訳)	ダイヤモンド社 (2010/3/5)	978-4478007846	1
82	和書	行為する組織 —組織と管理の理論についての社会科学的基盤—	J. D. トンプソン (著), 大月 博 司 (翻訳), 廣田俊郎 (翻訳)	同文館出版 (2012/3/28)	978-4495380717	1
83	和書	ビジョナリー・カンパニー — 時代を超える生存の原則	ジム・コリンズ (著), 山岡洋一 (翻訳)	日経出版 (1995/9/26)	978-4822740313	1
84	和書	組織文化とリーダーシップ	E H シャイン (著), エドガー・ H シャイン (著), 梅津 裕良・横 山 哲夫 (翻訳)	白桃書房: 初版 (2012/10/31)	978-4561235613	1
85	和書	組織化の社会心理学	カール・E・ワイク (著), Karl E. Weick (原著), 遠田 雄志 (翻 訳)	文真堂: 原書第2版 (1997/4/1)	978-4830942532	1
86	和書	新版 経営行動—経営組織における意思決定過程の研究	ハーバート・A・サイモン (著), 桑田 耕太郎 (翻訳), 西脇 暢子 (翻訳), 高柳 美香 (翻訳), 高尾 義明 (翻訳), 二村 敏子 (翻訳)	ダイヤモンド社: 新版 (2009/7/17)	978-4478009130	1
87	和書	マネジャーの仕事	ヘンリー・ミンツバーグ (著), Henry Mintzberg (原著), 奥村 哲史 (翻訳), 須貝 栄 (翻訳)	白桃書房 (1993/8/26)	978-4561242185	1
88	和書	知識創造企業	野中 郁次郎 (著), 竹内 弘高 (著), 梅本 勝博 (翻訳)	東洋経済新報社 (1996/3/1)	978-4492520819	1
89	和書	学習する組織—システム思考で未来を創造する	ピーター・M センゲ (著), Peter M Senge (著), 枝廣 淳子 (翻 訳), 小田 理一郎 (翻訳), 中小 路 佳代子 (翻訳)	英治出版: 第1版第10刷 版 (2011/6/22)	978-4862761019	1
90	和書	経営者の役割	G I. バーナード (著), 山本 安次 郎 (翻訳)	ダイヤモンド社: 新訳版 (1968/8/1)	978-4478320020	1
91	和書	経営者の時代 上—アメリカ産業における近代企業の成立	アルフレッド・D・チャンドラー Jr. (著), 鳥羽 欽一郎 (翻訳), 小林 袈裟治 (翻訳)	東洋経済新報社 (1979/09)	978-4492520369	1
92	和書	経営者の時代 下—アメリカ産業における近代企業の成立	アルフレッド・D・チャンドラー Jr. (著), 鳥羽 欽一郎 (翻訳), 小林 袈裟治 (翻訳)	東洋経済新報社 (1979/10)	978-4492520376	1
93	和書	現代株式会社と私有財産	AA バリー (著), GC ミーンズ (著), 森 果 (翻訳)	北海道大学出版会 (2014/5/25)	978-4832968042	1
94	和書	スケールアンドスコープ—経営力発展の国際比較	アルフレッド・D・チャンドラー Jr. (著), Alfred D. Jr. Chandler (著), 安部 悦生 (著), 工藤 章 (著), 日高 千景 (著), 川辺 信雄 (著), 西牟田 祐二 (著), 山口 一臣 (著)	有斐閣 (1993/09)	978-4641066427	1
95	和書	ワーク・モチベーション	ゲイリー・レイサム (著), 金井 壽宏 (監修, 監修), 依田 卓巳 (翻訳)	NIT出版 (2009/6/25)	978-4757121997	1
96	和書	エクセレント・カンパニー	トム・ピーターズ (著), ロバー ト・ウオーターマン (著), 大前 研一 (翻訳)	英治出版 (2003/7/26)	978-4901234337	1
97	和書	完全なる経営	アブラハム・マズロー (著), 金 井 寿宏 (監訳), 大川 修二 (翻 訳)	日本経済新聞 (2001/11/30)	978-4532148638	1
98	和書	大学4年間の経営学が10時間でざっと学べる	(著): 高橋伸夫	KADOKAWA	9784046017659	1
99	和書	図解大学4年間の経営学が10時間でざっと学べる	(著): 高橋伸夫	KADOKAWA	9784046020451	1
100	和書	般: 脱しり貧の経営	(著): 高橋伸夫	ミネルヴァ書房	9784623066049	1
101	和書	経営学で考える: Managementthink	(著): 高橋伸夫	有斐閣	9784641164611	1
102	和書	経営の再生: 戦略の時代・組織の時代, 第4版	(著): 高橋伸夫	有斐閣	9784641164703	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
103	和書	日本のものづくりの底力: Uncovering the Real Potential of Japanese Manufacturing (Hitotsubashi Business Review Books)	(著): 藤本隆宏/新宅純二郎	東洋経済新報社	9784492522127	1
104	和書	ものづくり改善入門	(監修): 藤本隆宏(編): ものづくり改善ネットワーク	中央経済社	9784502229312	1
105	和書	グローバル化と日本のものづくり, 新訂 (放送大学教材)	(著): 藤本隆宏/新宅純二郎	放送大学教育振興会	9784595315688	1
106	和書	「人工物」複雑化の時代: 設計立国日本の産業競争力 (東京大学ものづくり経営研究シリーズ)	(編): 藤本隆宏	有斐閣	9784641163997	1
107	和書	建築ものづくり論: Architecture as "Architecture" (東京大学ものづくり経営研究シリーズ)	(編): 藤本隆宏/野城智也	有斐閣	9784641164147	1
108	和書	ホンダ生産システム: 第3の経営革新	(著): 下川浩一/藤本隆宏	文真堂	9784830947773	1
109	和書	活躍する組織人の探究: 大学から企業へのトランジション	(編): 中原淳/清上慎一	東京大学出版会	9784130402637	1
110	和書	グローバル経営戦略	(著): 元橋一之	東京大学出版会	9784130421393	1
111	和書	イノベーション・マネジメント: プロセス・組織の構造化から考える	(著): 野城智也	東京大学出版会	9784130421430	1
112	和書	サービスロジへの招待: 価値共創によるサービス・イノベーション	(著): 村上輝康/新井民夫	東京大学出版会	9784130421454	1
113	和書	ブレイクスルーへの思考: 東大先端研が実践する発想のマネジメント	(編): 東京大学先端科学技術研究センター/神崎亮平	東京大学出版会	9784130430371	1
114	和書	デザインする思考力 (東大エグゼクティブ・マネジメント)	(編): 東大EMP/横山禎徳	東京大学出版会	9784130430524	1
115	和書	世界で働くプロフェッショナルが語る: 東大のグローバル人材講義	(編): 江川雅子/東京大学教養学部教養教育高度化機構	東京大学出版会	9784130430562	1
116	和書	流動化する組織の意思決定: エージェント・ベース・アプローチ	(著): 稲水伸行	東京大学出版会	9784130461108	1
117	和書	企業統治と会計行動: 電力会社における利害調整メカニズムの歴史的展開	(著): 北浦貴士	東京大学出版会	9784130461122	1
118	和書	インタングIBLEズ・エコノミー: 無形資産投資と日本の生産性向上	(編): 宮川努/浅羽茂	東京大学出版会	9784130461184	1
119	和書	ダイバーシティ経営と人材活用: 多様な働き方を支援する企業の取り組み	(編): 佐藤博樹/武石恵美子	東京大学出版会	9784130511407	1
120	和書	ドローン・ビジネスの衝撃: 小型無人飛行機が切り開く新たなマーケット	(著): 小林啓倫	朝日新聞出版	9784023314269	1
121	和書	被災鉄道: 復興への道	(著): 芦原伸	講談社	9784062190299	1
122	和書	仁義なき宅配: ヤマト VS 佐川 VS 日本郵便 VS アマゾン	(著): 横田増生	小学館	9784093798747	1
123	和書	採用学 (新潮選書)	(著): 服部泰宏	新潮社	9784106037887	1
124	和書	逆説の法則 (新潮選書)	(著): 西成活裕	新潮社	9784106038099	1
125	和書	パナソニック・ショック: Panasonic Shock	(著): 立石泰則	文藝春秋	9784163759609	1
126	和書	シリーズ〈現代の品質管理〉: 1 現代品質管理総論	(著): 飯塚悦功/永田靖	朝倉書店	9784254275667	1
127	和書	シリーズ〈現代の品質管理〉: 4 システムの信頼性と安全性	(編): 飯塚悦功/永田靖	朝倉書店	9784254275698	1
128	和書	日本鉄鋼業の経営・生産管理方式の形成と再編: 競争力の構築から海外展開へー東アジアとの比較を視野に	(著): 上田修/李捷生	御茶の水書房	9784275020833	1
129	和書	不確実性下の意思決定理論	(著): イツァーク・ギルボア (翻訳): 川越敏司	勁草書房	9784326503919	1
130	和書	経営学講義: Management Studies, 新訂	(著): 板倉宏昭	勁草書房	9784326504411	1
131	和書	問う社会的企業: コミュニティ・エンパワーメントの担い手	(著): 藤井敦史/原田晃樹	勁草書房	9784326602513	1
132	和書	システム方法論: システム的なもの見方・考え方	(著): 岩下基	コロナ社	9784339024814	1
133	和書	ケースで学ぶ経営戦略の実践	(著): 日沖健	産業能率大学出版部	9784382057043	1
134	和書	EUにおけるコーポレート・ガバナンス: 欧州株式会社制度の体系化と企業の実践	(著): 明山健師	税務経理協会	9784419060084	1
135	和書	近代日本のビール醸造史と産業遺産: アサヒビール所蔵資料でたどる	(著): 川島智生	淡交社	9784473038906	1
136	和書	経営は何をすべきか: 生き残るための5つの課題	(著): ゲイリー・ハメル (翻訳): 有賀裕子	ダイヤモンド社	9784478015698	1
137	和書	マッキンゼー: 世界の経済・政治・軍事を動かす巨大コンサルティング・ファームの秘密	(著): ダフ・マクドナルド (翻訳): 日暮雅通	ダイヤモンド社	9784478023518	1
138	和書	成功企業に潜むビジネスモデルのルール: 見えないところに競争力の秘密がある	(著): 山田英夫	ダイヤモンド社	9784478025741	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
139	和書	図解基本フレームワーク50: グロービスMBAキーワード	(著): グロービス (): 嶋田毅	ダイヤモンド社	9784478028124	1
140	和書	なぜ「エリート社員」がリーダーになると、イノベーションは失敗するのか	(著): 井上功	ダイヤモンド社	9784478065129	1
141	和書	イノベーションと企業家精神、エッセンシャル版	(著): P.F.ドラッカー (編): 上田惇生	ダイヤモンド社	9784478066508	1
142	和書	ブルー・オーシャン・シフト	(著): W.チャン・キム/レネ・モボルニュ	ダイヤモンド社	9784478100356	1
143	和書	マネジャーの教科書: ハーバード・ビジネス・レビューマネジャー論文ベスト11 (Harvard Business Review DIAMOND/ハーバード・ビジネス・レビュー)	(編): ハーバード・ビジネス・レビュー編集部 (翻訳): DIAMOND/ハーバード・ビジネス・レビュー編集部	ダイヤモンド社	9784478103371	1
144	和書	高校生が学んでいるビジネス思考の授業: ロジカル・シンキングから統計、ゲーム理論まで	(著): 大森武	阪急コミュニケーションズ	9784484142142	1
145	和書	ヤバい経営学: 世界のビジネスで行われている不都合な真実	(著): フリーク・ヴァーミュレン (翻訳): 本木隆一郎	東洋経済新報社	9784492502464	1
146	和書	日本郵政: JAPAN POST	(著): 井手秀樹	東洋経済新報社	9784492502693	1
147	和書	戦略分析ケースブック: サントリー エルピーダメモリ 新聞業界 家電量販店業界 京セラ	(著): 沼上幹+橋MBA戦略ワークショップ	東洋経済新報社	9784492521946	1
148	和書	戦略分析ケースブック: Strategic Analysis: Hitotsubashi MBA Program Kunitachi: Vol. 3 リーボック「イーゼーション」 パナソニック「ポケットドルツ」 日本駐車場開発 ドラッグストア業界 EMS大手「鴻海」 日立製作所 パワー半導体デバイス産業	(著): 沼上幹+橋MBA戦略ワークショップ	東洋経済新報社	9784492522103	1
149	和書	市場戦略の読み解き方: 一橋MBA戦略ケースブック vol. 2	(著): 沼上幹+橋MBA戦略ワークショップ	東洋経済新報社	9784492522202	1
150	和書	戦略マップ: バランスト・スコアカードによる戦略策定・実行フレームワーク、復刻版	(著): ロバート・S.キャプラン/デビッド・P.ノートン	東洋経済新報社	9784492533390	1
151	和書	「良心」から企業統治を考える: 日本の経営の倫理	(著): 田中一弘	東洋経済新報社	9784492533451	1
152	和書	これがガバナンス経営だ!: 決定版	(著): 富山和彦/澤陽男	東洋経済新報社	9784492533734	1
153	和書	新トヨタ式「改善」の教科書: 世界No. 1に導いたものづくりの原点	(著): 若松義人	東洋経済新報社	9784492557457	1
154	和書	ステewardシップとコーポレートガバナンス: 2つのコードが変える日本の企業・経済・社会	(著): 北川哲雄	東洋経済新報社	9784492733219	1
155	和書	最新・基本経営学用語辞典、改訂版	(監修): 吉田和夫/大橋昭一	同文館出版	9784495357160	1
156	和書	スタンダード企業論: 企業のガバナンス・成長・ネットワーク化・国際化、改訂版	(著): 牛丸元	同文館出版	9784495382124	1
157	和書	ソーシャル・ビジネスのイノベーション	(著): 岸真清/島和俊	同文館出版	9784495383619	1
158	和書	グローバル化の中の日本型経営: ポスト市場主義の挑戦	(著): 渡辺聡子	同文館出版	9784495385613	1
159	和書	Hatch組織論: 3つのパースペクティブ	(著): Mary Jo Hatch/Ann L. Unliffe	同文館出版	9784495387419	1
160	和書	社歌の研究: もうひとつの日本企業史	(著): 寺岡寛	同文館出版	9784495390136	1
161	和書	日本企業のイノベーション・マネジメント	(著): コルネリウス・ヘルシュタット/クリストフ・シュトゥックシュトルム	同友館	9784496049125	1
162	和書	日本の中小企業研究: 2000-2009: 第2巻 主要文献解題	(編): 中小企業総合研究機構	同友館	9784496049323	1
163	和書	戦略経営論: 競争力とグローバルイノベーション、改訂新版	(著): マイケル・A. ヒット/R. デューエン・アイルランド	センゲージラーニング	9784496050770	1
164	和書	中小企業の成長を支える外国人労働者	(編): 日本政策金融公庫総合研究所	同友館	9784496052859	1
165	和書	会社の目的と取締役の義務・責任: CSRをめぐる法的考察	(著): 畠田公明	中央経済社	9784502077500	1
166	和書	現代人的資源管理: グローバル市場主義と日本型システム	(著): 上林憲雄/平野光俊	中央経済社	9784502089107	1
167	和書	企業の知識理論: 組織・戦略の研究	(著): 渡部直樹	中央経済社	9784502096105	1
168	和書	組織マネジメント入門	(著): 石井晴夫/樋口徹	中央経済社	9784502124518	1
169	和書	イノベーション論入門: Introduction to Innovation Theories	(著): 土井教之/宮田由紀夫	中央経済社	9784502135415	1
170	和書	イノベーションの法則性: 成功体験の過剰適応を超えて	(著): 柴田友厚	中央経済社	9784502142611	1
171	和書	ガイダンス現代経営学	(著): 山倉健嗣	中央経済社	9784502153310	1
172	和書	ファミリービジネス賢明なる成長への条件: 傑出した世界のベストプラクティス	(著): ヨアキム・シュウス (翻訳): 長谷川博和	中央経済社	9784502164811	1
173	和書	アントレプレナーシップ教科書: Textbook of Entrepreneurship	(監修): 松重和美 (著): 三枝省三	中央経済社	9784502178412	1
174	和書	京都企業歴史と空間の産物	(著): 徳賀芳弘	中央経済社	9784502185519	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
175	和書	エッセンシャル経営史: 生産システムの歴史的分析	(著): 中瀬哲史	中央経済社	9784502199516	1
176	和書	技術的イノベーションのマネジメント: パラダイム革新のメカニズムと戦略	(著): 藤井大児	中央経済社	9784502211713	1
177	和書	日本企業の戦略とガバナンス: 「選択と集中」による多角化の実証分析	(著): 青木英孝	中央経済社	9784502218217	1
178	和書	多様化する雇用形態の人事管理: 人材ポートフォリオの実証分析	(著): 西岡由美	中央経済社	9784502249518	1
179	和書	ビギナーズ経営組織論	(著): 横谷正人	中央経済社	9784502259517	1
180	和書	使える! 経営戦略111	(著): 平田譲二	中央経済社	9784502486609	1
181	和書	インダストリー4.0: ドイツ第4次産業革命が与えるインパクト (B&Tブックス)	(著): 岩本晃一	日刊工業新聞社	9784526074462	1
182	和書	ビジネスエシックス(企業倫理) (マネジメント・テキスト)	(著): 高巖	日本経済新聞出版社	9784532134341	1
183	和書	人事と組織の経済学: 実践編	(著): エドワード・P. ラジャー/マイケル・ギブス	日本経済新聞出版社	9784532134709	1
184	和書	どうやって社員が会社を変えたのか: 企業変革ドキュメンタリー	(著): 柴田昌治/金井壽宏	日本経済新聞出版社	9784532318437	1
185	和書	どん底から生まれた宅急便	(著): 都築幹彦	日本経済新聞出版社	9784532318833	1
186	和書	経営はだれのものか: 協働する株主による企業統治再生	(著): 加護野忠男	日本経済新聞出版社	9784532319243	1
187	和書	孫子に経営を読む	(著): 伊丹敬之	日本経済新聞出版社	9784532319427	1
188	和書	サントリー対キリン: SUNTORY vs KIRIN	(著): 永井隆	日本経済新聞出版社	9784532319601	1
189	和書	知財立国が危ない	(著): 荒井寿光/馬場錬成	日本経済新聞出版社	9784532319854	1
190	和書	運は創るもの(私の履歴書)	(著): 似鳥昭雄	日本経済新聞出版社	9784532320218	1
191	和書	自走するビジネスモデル: 勝ち続ける企業の仕組みと工夫	(著): 西野和美	日本経済新聞出版社	9784532320478	1
192	和書	スティープ・ジョブズ: 無謀な男が真のリーダーになるまで: 上	(著): プレント・シュレンダー/リック・テツヰリ	日本経済新聞出版社	9784532321000	1
193	和書	同一労働同一賃金の衝撃: 「働き方改革」のカギを握る新ルール	(著): 山田久	日本経済新聞出版社	9784532321291	1
194	和書	なぜ戦略の落とし穴にはまるのか	(著): 伊丹敬之	日本経済新聞出版社	9784532321932	1
195	和書	サステナビリティ経営戦略: 利益・環境・社会をつなぐ未来型マネジメント	(著): ジーン・ガーナー・ステッド/W. エドワード・ステッド	マクローヒル・エデュケーション	9784532605391	1
196	和書	合理的なのに愚かな戦略	(著): ルディー和子	日本実業出版社	9784534052278	1
197	和書	イノベーションを巻き起こす「ダイナミック組織」戦略	(著): 原田勉	日本実業出版社	9784534054371	1
198	和書	17歳からはじめる経済・経営学のススメ	(著): 和光大学経済経営学部	日本評論社	9784535558120	1
199	和書	ディズニーを目指した男大川博: 忘れられた創業者	(著): 津堅信之	日本評論社	9784535586956	1
200	和書	マッチング・ビジネスが変える企業戦略: 情報化社会がもたらす企業境界の変化	(著): 税所哲郎	白桃書房	9784561226734	1
201	和書	日本のキャリア研究: 組織人のキャリア・ダイナミクス	(著): 金井壽宏/鈴木竜太	白桃書房	9784561265658	1
202	和書	多国籍企業の戦略経営	(著): 佐久間信夫/黒川文子	白桃書房	9784561266075	1
203	和書	組織論レビュー: 1 組織とスタッフのダイナミクス	(編): 組織学会	白桃書房	9784561266167	1
204	和書	日本企業の心理的契約: 組織と従業員の見えざる約束, 増補改訂版	(著): 服部泰宏	白桃書房	9784561266228	1
205	和書	日本企業のグローバル人的資源管理	(著): 笠原民子	白桃書房	9784561266334	1
206	和書	組織・心理テストの科学: 項目反応理論による組織行動の探究	(著): 野口裕之/渡辺直登	白桃書房	9784561266488	1
207	和書	技術流出の構図: エンジニアたちは世界へどう動いたか	(著): 藤原綾乃	白桃書房	9784561266686	1
208	和書	キャリアを超えてワーキング心理学: 働くことへの心理学的アプローチ	(著): D.L. フルスティン(翻訳): 渡辺三枝子	白桃書房	9784561266983	1
209	和書	理系企業と文系企業: 何がどう違うのか?	(著): 横田好太郎	PIF研究所	9784569821603	1
210	和書	物欲なき世界	(著): 菅付雅信	平凡社	9784582824810	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
211	和書	日本の自動車サプライヤー・システム	(著): 山崎修嗣	法律文化社	9784589036032	1
212	和書	井家の経営: 24時間営業の組織エスノグラフィー	(著): 田中研之輔	法律文化社	9784589036704	1
213	和書	生活者のための不動産学入門 (放送大学教材)	(著): 齊藤広子/中城康彦	放送大学教育振興会	9784595314155	1
214	和書	技術経営の考え方, 新訂 (放送大学教材)	(著): 宮崎久美子	放送大学教育振興会	9784595317361	1
215	和書	日本におけるイノベーション・システムとしての共同研究開発はいかに生まれたか: 組織間連携の歴史分析	(著): 平本厚	ミネルヴァ書房	9784623071524	1
216	和書	活躍する女性会社役員: 国際比較: 役員登用と活性化する経営 (シリーズ「女・あずに生きる」24)	(著): 渡辺峻/守屋貴司	ミネルヴァ書房	9784623075577	1
217	和書	ヒト・仕事・職場のマネジメント: 人的資源管理の理論と展開	(著): 澤田幹/谷本啓	ミネルヴァ書房	9784623077816	1
218	和書	日本の「いい会社」: 地域に生きる会社力 (シリーズ・ニッポン再発見 6)	(著): 坂本光司/法政大学大学院坂本光司研究室	ミネルヴァ書房	9784623080380	1
219	和書	中小企業の事業承継	(著): 中村康平	有斐閣	9784641137387	1
220	和書	洗沢栄一と人づくり (一橋大学日本企業研究センター研究叢書 5)	(著): 橋川武郎/島田昌和	有斐閣	9784641164086	1
221	和書	中小企業・ベンチャー企業論: グローバルと地域のはざまで, 新版 (有斐閣コンパクト)	(著): 植田浩史/桑原武志	有斐閣	9784641164314	1
222	和書	多国籍企業の量産知識: 海外子会社の能力構築と本国量産活動のダイナミクス	(著): 大木清弘	有斐閣	9784641164529	1
223	和書	オープン化戦略: 境界を越えるイノベーション	(編): 安本雅典/真鍋誠司	有斐閣	9784641164659	1
224	和書	酒類流通システムのダイナミズム	(著): 二宮麻里	有斐閣	9784641164789	1
225	和書	プラットフォーム企業のグローバル戦略: オープン標準の戦略的活用とビジネス・エコシステム	(著): 立本博文	有斐閣	9784641165014	1
226	和書	ケースに学ぶ日本の企業: ビジネス・ストーリーへの招待 (有斐閣ブックス 465)	(著): 加藤健太/大石直樹	有斐閣	9784641184084	1
227	和書	21世紀中小企業論: 多様性と可能性を探る, 第3版 (有斐閣アルマ Specialized)	(著): 渡辺幸男/小川正博	有斐閣	9784641220096	1
228	和書	新しい人事労務管理, 第5版 (有斐閣アルマ Specialized)	(著): 佐藤博樹/藤村博之	有斐閣	9784641220621	1
229	和書	企業論, 第4版 (有斐閣アルマ Specialized)	(著): 三戸浩/池内秀己	有斐閣	9784641221192	1
230	和書	新・現代総合商社論 (三菱商事・ビジネスの創造と革新 2)	(編): 三菱商事株式会社 (監修): 早稲田大学商学大学院	早稲田大学出版部	9784657130228	1
231	和書	日本郵便創業の歴史	(著): 藪内吉彦	明石書店	9784750337432	1
232	和書	責任ある競争力: CSRを問い直す	(著): 谷本寛治	NTT出版	9784757123113	1
233	和書	サステイナブル・カンパニー入門: ビジネスと社会的課題をつなぐ企業・地域	(著): 大室悦賀	学芸出版社	9784761526337	1
234	和書	現代日本の企業・経済・社会	(著): 釜賀雅史/岡本純	学文社	9784762023620	1
235	和書	雇用システムの多様化と国際的収斂: グローバル化への変容プロセス (慶應義塾大学産業研究所叢書)	(著): 山内麻理	慶應義塾大学出版会	9784766420234	1
236	和書	地域と社会を変えた起業家たち (ケース・ブック 5)	(著): 石田英夫/星野裕志	慶應義塾大学出版会	9784766421132	1
237	和書	アントレプレナーの経営学: 1 戦略・起業・イノベーション	(著): エリック・ポール/ジョセフ・リビューマ	慶應義塾大学出版会	9784766422917	1
238	和書	日本の雇用慣行は変化しているのか: 本社人事部の役割 (慶應義塾大学産業研究所叢書)	(著): 一守靖	慶應義塾大学出版会	9784766423211	1
239	和書	「やりがいのある仕事」と「働きがいのある職場」: ブラック企業を反面教師に	(著): 伊藤健市	晃洋書房	9784771028906	1
240	和書	制度的企業家: Institutional Entrepreneurship	(編): 桑田耕太郎/松嶋登	ナカニシヤ出版	9784779509520	1
241	和書	フードビジネスと地域: 食をめぐる文化・地域・情報・流通 (シリーズ・21世紀の地域 6)	(編): 井尻昭夫/江藤茂博	ナカニシヤ出版	9784779512728	1
242	和書	住友の歴史: 上巻	(監修): 朝尾直弘 (編): 住友史料館	思文閣出版	9784784217038	1
243	和書	従業員満足指向的人的資源管理論	(著): 岩出博	泉文堂	9784793003882	1
244	和書	人的資源管理論, 第5版	(著): 鈴木好和	創成社	9784794425201	1
245	和書	外食国際化のダイナミズム: 新しい「越境のかたち」	(著): 川端基夫	新評論	9784794810267	1
246	和書	ストラテジック・イノベーション: 戦略的イノベーターに捧げる10の提言 (Harvard Business School Press)	(著): ビジャイ・ゴビンダラジャン/クリス・トリンブル	翔泳社	9784798132303	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
247	和書	プラットフォームビジネス最前線: 26の分野を図解とデータで徹底解剖	(監修): 根来龍之(著): 富士通総研	翔泳社	9784798133973	1
248	和書	成功するイノベーションは何が違うのか? (Harvard Business Review Press)	(著): ネイサン・ファー/ジェフリー・ダイアー	翔泳社	9784798140575	1
249	和書	アップル、グーグルが自動車産業を乗っ取る日	(著): 桃田健史	洋泉社	9784800303271	1
250	和書	ものづくりを超えて: 模倣からトヨタの独自性構築へ	(著): 和田一夫	名古屋大学出版会	9784815807429	1
251	和書	企業不祥事典: ケーススタディ150 (日外選書Fontana)	(著): 斎藤 憲/日外アソシエーツ株式会社	日外アソシエーツ	9784816920615	1
252	和書	企業不祥事典: 2 ケーススタディ2007-2017	(編): 日外アソシエーツ株式会社	日外アソシエーツ	9784816927171	1
253	和書	鉄道史人物事典	(編): 鉄道史学会	鉄道史学会	9784818822016	1
254	和書	戦後型企業集団の経営史: 石油化学・石油からみた三菱の戦後	(著): 平井岳哉	日本経済評論社	9784818822757	1
255	和書	中島飛行機の技術と経営	(著): 佐藤達男	日本経済評論社	9784818824249	1
256	和書	時代を超えた経営者たち	(著): 井奥成彦	日本経済評論社	9784818824621	1
257	和書	ビジネススクールでは学べない世界最先端の経営学	(著): 入山章栄	日経BP社	9784822279325	1
258	和書	経営学史叢書: 経営学史学会創立20周年記念: 2 ファヨール	(監修): 経営学史学会	文真堂	9784830947322	1
259	和書	経営学史叢書: 経営学史学会創立20周年記念: 5 パーリ=ミーンス	(監修): 経営学史学会	文真堂	9784830947353	1
260	和書	経営学史叢書: 経営学史学会創立20周年記念: 8 ウッドワード	(監修): 経営学史学会	文真堂	9784830947384	1
261	和書	経営学史叢書: 経営学史学会創立20周年記念: 11 ニックリッシュ	(監修): 経営学史学会	文真堂	9784830947414	1
262	和書	経営学史叢書: 経営学史学会創立20周年記念: 14 日本の経営学説 2	(監修): 経営学史学会	文真堂	9784830947445	1
263	和書	アジア企業の経営理念: 生成・伝播・継承のダイナミズム	(著): 三井泉	文真堂	9784830947858	1
264	和書	経営者支配とは何か: 日本版コーポレート・ガバナンス・コードとは	(著): 今井祐	文真堂	9784830948275	1
265	和書	学生のためのIFM入門	(著): 小野豊和	文真堂	9784830948435	1
266	和書	企業の持続性と組織変革	(著): 横谷正人	文真堂	9784830948817	1
267	和書	経営組織認識論考: 組織認識論の世界	(著): 高橋量一	文真堂	9784830949043	1
268	和書	M&Aの理論と実際	(著): 佐久間信夫/中村公一	文真堂	9784830949524	1
269	和書	キャリア・マネジメントの未来図: ダイバーシティとインクルージョンの視点からの展望	(著): 二神枝保/村木厚子	八千代出版	9784842917122	1
270	和書	これからの賃金	(著): 遠藤公嗣	旬報社	9784845113804	1
271	和書	奇跡の職場: 新幹線清掃チームの“働く誇り”	(著): 矢部輝夫	あさ出版	9784860636579	1
272	和書	プラットフォーム革命: 経済を支配するビジネスモデルはどう機能し、どう作られるのか	(著): アレックス・モザド/ニコラス・L. ジョンソン	英治出版	9784862762498	1
273	和書	企業アーカイブズの理論と実践	(編): 企業史料協議会	丸善プラネット	9784863451766	1
274	和書	業績連動型報酬の虚実: アメリカの役員報酬とコーポレート・ガバナンス	(著): Lucian Bebchuk/Jesse Fried	大学教育出版	9784864292238	1
275	和書	中小企業の経営と診断: 持続ある社会活動の経営支援に向けて	(著): 小川雅人	創風社	9784883522453	1
276	和書	コア・テキスト 国際経営 (ライブラリ経営学コア・テキスト 11)	(著): 大木清弘	新世社	9784883842667	1
277	和書	マズロー理論研究序説: 「自己実現」概念とその経営学的意義 (神奈川大学経済貿易研究所研究叢書 第27号)	(著): 三島斉紀	まほろば書房	9784943974239	1
278	和書	会社法【第20版】	神田秀樹	弘文堂	978-4335315435	1
279	和書	コーポレート・ガバナンスからみる会社法【第2版】	桃尾・松尾・難波法律事務所	商事法務	978-4785723132	1
280	和書	ここだけ押さえる! 会社法のきほん	神田秀樹	ナツメ社	978-4816361753	1
281	和書	ビジュアル 図でわかる会社法	柴田和史	日本経済新聞出版社	978-4532119294	1
282	和書	商法判例集【第7版】	山下友信・神田秀樹	有斐閣	978-4641137837	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
283	和書	会社法要説【第2版】	落合誠一	有斐閣	978-4641137561	1
284	和書	会社法入門 新版	神田秀樹	岩波書店	978-4004315544	1
285	和書	詳説 会社法	川村正幸・飯屋広郷・酒井太郎	中央経済社	978-4502192319	1
286	和書	新基本法コンメンタール 会社法1【第2版】	奥島孝康・落合誠一・浜田光代	日本評論社	978-4535402690	1
287	和書	新基本法コンメンタール 会社法2【第2版】	奥島孝康・落合誠一・浜田光代	日本評論社	978-4535402706	1
288	和書	新基本法コンメンタール 会社法3【第2版】	奥島孝康・落合誠一・浜田光代	日本評論社	978-4535402713	1
289	和書	会社法判例百選【第3版】	岩原紳作・神作裕之・藤田友敬	有斐閣	978-4641115309	1
290	和書	法律学小辞典【第5版】	高橋和之・伊藤真	有斐閣	978-4641000292	1
291	和書	有斐閣判例六法Professional 平成30年版	山下友信・中田裕康他	有斐閣	978-4641004184	1
292	和書	株式会社法【第7版】	江頭憲治郎	有斐閣	978-4641137868	1
293	和書	基礎から学べる金融商品取引法【第4版】	近藤光男・志谷匡史他	弘文堂	978-4335357497	1
294	和書	金融商品取引法入門【第7版】	黒沼悦郎	日本経済新聞出版社	978-4532113889	1
295	和書	金融商品取引法概説【第2版】	山下友信・神田秀樹	有斐閣	978-4641137011	1
296	和書	論点体系 金融商品取引法 1	黒沼悦郎・太田洋	第一法規	978-4474103122	1
297	和書	論点体系 金融商品取引法 2	黒沼悦郎・太田洋	第一法規	978-4474103139	1
298	和書	金融商品取引法の基礎	川村正幸・品谷篤哉他	中央経済社	978-4502253416	1
299	和書	法学叢書 金融商品取引法	小川宏幸	新世社	978-4883841882	1
300	和書	現代の金融機関と法【第5版】	川口恭弘	中央経済社	978-4502176319	1
301	和書	注釈金融商品取引法〈第1巻〉定義・情報開示	岸田雅雄	金融財政事情研究会	978-4322113495	1
302	和書	注釈 金融商品取引法〈第2巻〉業者規制	岸田雅雄	金融財政事情研究会	978-4322113501	1
303	和書	注釈金融商品取引法〈第3巻〉行為規制	岸田雅雄	金融財政事情研究会	978-4322113518	1
304	和書	商法総則・商行為法【第7版】	近藤光男	有斐閣	978-4641137981	1
305	和書	コンパクト 商法総則・商行為/手形・小切手法	小川宏幸	新世社	978-4883841745	1
306	和書	商法I—総則・商行為【第5版】	落合誠一・大塚龍児・山下友信	有斐閣	978-4641159440	1
307	和書	商取引法【第7版】	江頭憲治郎	弘文堂	978-4335304583	1
308	和書	商法（総則・商行為）判例百選【第5版】	江頭憲治郎・山下友信	有斐閣	978-4641114944	1
309	和書	平成23年度重要判例解説		有斐閣	978-4641115866	1
310	和書	平成24年度重要判例解説		有斐閣	978-4641115873	1
311	和書	平成25年度重要判例解説		有斐閣	978-4641115880	1
312	和書	平成26年度重要判例解説		有斐閣	978-4641115897	1
313	和書	平成27年度重要判例解説		有斐閣	978-4641115903	1
314	和書	平成28年度重要判例解説		有斐閣	978-4641115910	1
315	和書	平成29年度重要判例解説		有斐閣	978-4641115927	1
316	和書	商法III—手形・小切手【第4版】	大塚龍児他	有斐閣	978-4641159365	1
317	和書	ビジネス法入門【第2版】	中村信男・和田宗久	中央経済社	978-4502220210	1
318	和書	ビジネス常識としての法律【第2版】	堀 龍児・瀬邊 善彦	日本経済新聞出版社	978-4532113841	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
319	和書	取締役の法律知識【第3版】	中島茂	日本経済新聞出版社	978-4532113315	1
320	和書	東大ロースクール 実践から学ぶ企業法務	淵邊喜彦	日経印社	978-4822255268	1
321	和書	内部統制の知識【第3版】	町田祥弘	日本経済新聞出版社	978-4532113247	1
322	和書	企業法務入門テキスト—ありのままの法務	経営法友会	商事法務	978-4785724054	1
323	和書	ベーシックな事例で学ぶ 企業法務の仕事	河村寛治	第一法規	978-4474058392	1
324	和書	ビジネスパーソンのための企業法務の教科書	西村あさひ法律事務所	文藝春秋	978-4166608621	1
325	和書	企業法総論・総則: 商法〔総論・総則〕・会社法総則等	福原紀彦	文真堂	978-4830948541	1
326	和書	企業取引法: 商法〔商行為法〕等	福原紀彦	文真堂	978-4830948558	1
327	和書	企業組織法: 会社法等	福原紀彦	文真堂	978-4830948923	1
328	和書	企業法入門【第5版】	龍田節・杉浦市郎	日本評論社	978-4535523432	1
329	和書	会社法大要【第2版】	龍田節	有斐閣	978-4641137509	1
330	和書	スキルアップのための企業法務のセオリー	瀧川英雄	第一法規	978-4474064157	1
331	和書	レベルアップをめざす企業法務のセオリー 応用編	瀧川英雄	第一法規	978-4474064164	1
332	和書	論点体系 会社法1 総則 株式会社Ⅰ	江頭憲治郎・中村直人	第一法規	978-4474102927	1
333	和書	論点体系 会社法2 株式会社Ⅱ	江頭憲治郎・中村直人	第一法規	978-4474102934	1
334	和書	論点体系 会社法3 株式会社Ⅲ	江頭憲治郎・中村直人	第一法規	978-4474102941	1
335	和書	論点体系 会社法 4 株式会社Ⅳ、持分会社	江頭憲治郎・中村直人	第一法規	978-4474102958	1
336	和書	論点体系 会社法 5 社債、組織再編Ⅰ	江頭憲治郎・中村直人	第一法規	978-4474102965	1
337	和書	論点体系 会社法〈補巻〉	江頭憲治郎・中村直人	第一法規	978-4474103368	1
338	和書	論点体系 会社法 6 組織再編Ⅱ、外国会社、雑則、罰則	江頭憲治郎・中村直人	第一法規	978-4474102972	1
339	和書	金融商品取引法コメンタール1 定義・開示制度	神田秀樹・黒沼悦郎他	商事法務	978-4785724467	1
340	和書	金融商品取引法コメンタール2 業規制	神田秀樹・黒沼悦郎他	商事法務	978-4785722074	1
341	和書	金融商品取引法コメンタール 3 自主規制機関	神田秀樹・黒沼悦郎他	商事法務	978-4785719876	1
342	和書	金融商品取引法コメンタール 4 不公正取引規制・課徴金・罰則	神田秀樹・黒沼悦郎他	商事法務	978-4785719296	1
343	和書	ベーシック会社法入門【第7版】	穴戸善一	日本経済新聞出版社	978-4532113339	1
344	和書	ゼミナール 金融商品取引法	穴戸善一	日本経済新聞出版社	978-4532134303	1
345	和書	金融商品取引法【第5版】	川村正幸	中央経済社	978-4502103117	1
346	和書	逐条解説 2008年金融商品取引法改正	池田唯一・増田直弘他	商事法務	978-4785715632	1
347	和書	逐条解説2009年金融商品取引法改正	池田唯一・齊藤将彦他	商事法務	978-4785717032	1
348	和書	逐条解説 2010年金融商品取引法改正	寺田達史・矢原雅文他	商事法務	978-4785717827	1
349	和書	逐条解説 2011年金融商品取引法改正	古澤知之・尾崎有他	商事法務	978-4785719272	1
350	和書	逐条解説 2012年金融商品取引法改正	古澤知之・栗田照久他	商事法務	978-4785720933	1
351	和書	逐条解説 2013年金融商品取引法改正	古澤知之・栗田照久他	商事法務	978-4785721909	1
352	和書	逐条解説 2014年金融商品取引法改正	齋藤通雄他	商事法務	978-4785722470	1
353	和書	逐条解説 2015年金融商品取引法改正	田原泰雄他	商事法務	978-4785723811	1
354	和書	逐条解説 2017年金融商品取引法改正	齋藤馨他	商事法務	978-4785726096	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
355	和書	商法総則・商行為法【第4版】	田邊光政	新世社	978-4-883842438	1
356	和書	基礎コース 会社法入門【第2版】	田邊光政	新世社	978-4-883842445	1
357	和書	コンパクト 会社法	吉田正之	新世社	978-4-88384-181-3	1
358	和書	一問一答 平成26年改正会社法【第2版】	坂本三郎	商事法務	978-4785723187	1
359	和書	平成26年改正対応 図解 新会社法のしくみ【第3版】	浜辺陽一郎	東洋経済新報社	978-4492093238	1
360	和書	平成26年会社法改正 ― 会社実務における影響と判例の読み方	岩原紳作・神田秀樹他	有斐閣	978-4641137141	1
361	和書	論点詳解 平成26年改正会社法	神田秀樹	商事法務	978-4785723040	1
362	和書	民法(債権関係)改正法新旧対照条文		商事法務	978-4785725365	1
363	和書	一問一答 民法(債権関係)改正	筒井健夫・村松秀樹	商事法務	978-4785726010	1
364	和書	民法改正 ここだけ押さえよう!	日本司法書士会連合会	中央経済社	978-4502266515	1
365	和書	会社法の仕組み【第2版】	近藤光男	日本経済新聞出版社	978-4532112752	1
366	和書	基礎から学べる会社法【第4版】	近藤光男・志谷匡史他	弘文堂	978-4335356698	1
367	和書	プレップ民法【第5版】	米倉明	弘文堂	978-4335313271	1
368	和書	商法I 総則・商行為法/手形・小切手法【第3版】	丸山秀平	新世社	978-4883841462	1
369	和書	ピンポイント 民法		三省堂	978-4385320236	1
370	和書	新旧対照でわかる 改正債権法の逐条解説	第一東京弁護士会	新日本法規	978-4788283169	1
371	和書	民事法入門【第7版】	野村豊弘	有斐閣	978-4641221055	1
372	和書	逐条解説 電子記録債権法	萩本修・仁科秀隆	商事法務	978-4785721992	1
373	和書	解説 電子記録債権法	池田真朗・太田稔	弘文堂	978-4335354427	1
374	和書	支払決済法【第3版】	小塚荘一郎・森田果	商事法務	978-4785726041	1
375	和書	論点体系 判例民法【第2版】 1 総則	能見善久・加藤新太郎他	第一法規	978-4474103191	1
376	和書	論点体系 判例民法【第2版】 2 物権	能見善久・加藤新太郎他	第一法規	978-4474103207	1
377	和書	論点体系 判例民法【第2版】 3 担保物権	能見善久・加藤新太郎他	第一法規	978-4474103214	1
378	和書	論点体系 判例民法【第2版】 4 債権総論	能見善久・加藤新太郎他	第一法規	978-4474103221	1
379	和書	論点体系 判例民法【第2版】 5 契約I	能見善久・加藤新太郎他	第一法規	978-4474103238	1
380	和書	論点体系 判例民法【第2版】 6 契約II	能見善久・加藤新太郎他	第一法規	978-4474103245	1
381	和書	論点体系 判例民法【第2版】 7 不法行為I	能見善久・加藤新太郎他	第一法規	978-4474103252	1
382	和書	論点体系 判例民法【第2版】 8 不法行為II	能見善久・加藤新太郎他	第一法規	978-4474103269	1
383	和書	手形・小切手法【第4版】	川村正幸	新世社	978-4883842810	1
384	和書	金融規制改革	小川宏幸	日本評論社	978-4535520271	1
385	和書	コーポレートガバナンス・コード	堀江貞之	日本経済新聞出版社	978-4532113391	1
386	和書	コーポレートガバナンス	花崎正晴	岩波新書	978-4004315131	1
387	和書	コーポレートガバナンス入門	栗原脩	金融財政事情研究会	978-4322121643	1
388	和書	企業統治	吉村典久・田中一弘他	中央経済社	978-4502225116	1
389	和書	コーポレートガバナンスの経営学	加護野志男・砂川伸幸	有斐閣	978-4641163522	1
390	和書	制度と文化―組織を動かす見えない力	佐藤 郁哉 (著)、山田 真茂留 (著)	日本経済新聞出版社	978-4532311650	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
391	和書	ザ・ソーシャル・アニマル	エリオット アロンソン (著), Eliot Aronson (原著), 岡 隆 (翻訳)	サイエンス社	978-4781913360	1
392	和書	質的データ分析法	佐藤 郁哉 (著)	新曜社	978-4788510951	1
393	和書	データ対話型理論の発見	バーニー・G グレイザー (著), アンセルム・L ストラウス (著), 後藤 隆 (翻訳), 水野 節 夫 (翻訳), 大出 春江 (翻訳)	新曜社	978-4788505490	1
394	和書	【新版】日本語の作文技術 (朝日文庫)	本多勝一	朝日新聞出版	978-4022618450	1
395	和書	創造的論文の書き方	伊丹 敬之 (著)	有斐閣	978-4641076495	1
396	和書	戦略的データマイニング	池尾 恭一 (著), 井上 哲浩 (著)	日経BP社	978-4822246648	1
397	和書	MBAが会社を滅ぼす	ヘンリー・ミンツバーグ (著), 池村 千秋 (翻訳)	日経BP社	978-4822245160	1
398	和書	スタバではグランデを買え!	吉本 佳生 (著)	筑摩書房	978-4480428967	1
399	和書	会社は変わる!	魚谷 雅彦 (著)	ディスカヴァー・トゥエン ティワン	978-4799310014	1
400	和書	すべては「売る」ために	セルジオ・ジーマン (著), 依田 卓巳 (翻訳)	海と月社	978-4903212203	1
401	和書	成功はゴミ箱の中に	レイ・A クロック (著), ロバート アンダーソン (著), Ray Albert Kroc (原著), Robert Anderson (原著), 野崎 雅恵 (翻 訳)	プレジデント社	978-4833418454	1
402	和書	実践ネットワーク分析	安田 雪 (著)	新曜社	978-4788507814	1
403	和書	戦略市場経営	D A アーカー (著), 野中 郁次郎 (翻訳), 石井 淳蔵 (翻訳), 北洞 忠宏 (翻訳), 嶋口 充輝 (翻訳)	ダイヤモンド社	978-4478370223	1
404	和書	ブランド・ポートフォリオ戦略	デイビッド・A アーカー (著), 阿久津 聡 (翻訳)	ダイヤモンド社	978-4478502419	1
405	和書	社会のなかの共存	安西 祐一郎 (編集), 今井 むつ み (編集), 入来 篤史 (編集), 梅田 聡 (編集), 片山 容一 (編 集), 亀田 達也 (編集), 開 一夫 (編集), 山岸 俊男 (編集)	岩波書店	978-4000113748	1
406	和書	日本企業のマーケティング力	山下 裕子 (著), 福富 言 (著), 福地 宏之 (著), 上原 渉 (著), 佐々木 将人 (著)	有斐閣	978-4641163980	1
407	和書	心脳マーケティング	ジェラルド・ザルトマン (著), 藤川 佳則 (翻訳), 阿久津 聡 (翻訳)	ダイヤモンド社	978-4478502167	1
408	和書	マーケティング・サイエンス入門	古川 一郎 (著), 守口 剛 (著), 阿部 誠 (著)	有斐閣	978-4641124387	1
409	和書	消費者行動論体系	田中洋	中央経済社	978-4502662300	1
410	和書	ディスタクシオン I	ピエール・ブルデュール (著), 石 井洋二郎 (翻訳)	藤原書店	978-4938661052	1
411	和書	ディスタクシオン II	ピエール・ブルデュール (著), 石 井洋二郎 (翻訳)	藤原書店	978-4938661069	1
412	和書	現実の社会的構成	ピーター・L バーガー (著), トーマス ルックマン (著), 山 口 節郎 (翻訳)	新曜社	978-4788508392	1
413	和書	社会心理学講義	小坂井 敏晶 (著)	筑摩書房	978-4480015761	1
414	和書	思考と行動における言語	S.I. ハヤカワ (著), 大久保 忠 利 (翻訳)	岩波書店	978-400009775	1
415	和書	イノベーションの理由	武石 彰 (著), 青島 矢一 (著), 軽部 大 (著)	有斐閣	978-4641163928	1
416	和書	コーポレーションの進化多様性	青木 昌彦 (著), 谷口 和弘 (翻 訳)	N T T 出版	978-4757122611	1
417	和書	人工知能は人間を超えるか	松尾 豊 (著)	KADOKAWA	978-4040800202	1
418	和書	リーディングスネットワーク論	野沢 慎司 (翻訳)	勁草書房	978-4326601943	1
419	和書	人間進化の科学哲学	中尾 央 (著)	名古屋大学出版会	978-4815808037	1
420	和書	社会学理論応用事典	日本社会学会 理論応用事典刊行 委員会 (編集)	丸善出版	978-4621300749	1
421	和書	質的研究入門―“人間の科学”のための方法論	ウヴェ フリック (著), Uwe Frick (原著), 小田 博志 (翻 訳), 山本 則子 (翻訳), 春日 常 (翻訳), 宮地 尚子 (翻訳)	春秋社	978-4393499108	1
422	和書	影響力の武器[第三版]: なぜ、人は動かされるのか	ロバート・B・チャルディーニ (著), 社会行動研究会 (翻訳)	誠信書房	978-4414304220	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
423	和書	脱常識の社会学 第二版——社会の読み方入門	ランドル・コリンズ(著)、井上俊(翻訳)、磯部 卓三(翻訳)	岩波書店	978-4006002848	1
424	和書	「社会調査」のウソ・リサーチ・リテラシーのすすめ	谷岡一郎	文芸春秋	978-4166601103	1
425	和書	データはウソをつく—科学的な社会調査の方法	谷岡一郎	筑摩書房	978-4480687593	1
426	和書	図解大学4年間のマーケティングが10時間でざっと学べる	(著):阿部誠	KADOKAWA	978-4-04-602330-8	1
427	和書	大学4年間のマーケティングが10時間でざっと学べる	(著):阿部誠	KADOKAWA	978-4-04-602015-4	1
428	和書	マーケティングのための統計分析	(著):生田目崇	オーム社	978-4-274-22101-9	1
429	和書	コトラー&ケラーのマーケティング・マネジメント: 基本編	(著):フィリップ・コトラー/ケビン・レーン・ケラー	丸善出版	978-4-621-06613-3	1
430	和書	コトラー&ケラーのマーケティング・マネジメント	(著):フィリップ・コトラー/ケビン・レーン・ケラー	丸善出版	978-4-621-06616-4	1
431	和書	コトラー、アームストロング、恩蔵のマーケティング原理	(著):フィリップ・コトラー/ゲイリー・アームストロング	丸善出版	978-4-621-06622-5	1
432	和書	コトラーのマーケティング入門	(著):フィリップ・コトラー/ゲイリー・アームストロング	丸善出版	978-4-621-06617-1	1
433	和書	価値づくりマーケティング: 需要創造のための実践知	(著):上原征彦/大友純	丸善出版	978-4-621-08824-1	1
434	和書	北陸に学ぶマーケティング	(著):伊部泰弘	五紘舎	978-4-86434-064-9	1
435	和書	データサイエンティストが創る未来: これからの医療・農業・産業・経営・マーケティング	(著):スティーヴ・ロー (翻訳):久保尚子	講談社	978-4-06-217930-0	1
436	和書	ビジョナリー・マーケティング: Think Differentな会社たち (SQEビジネス双書)	(著):栗木契/岩田弘三	碩学舎	978-4-502-46690-8	1
437	和書	マーケティング・ケーススタディ: Marketing Case Study (SQEビジネス双書)	(著):池尾恭一	碩学舎	978-4-502-14631-2	1
438	和書	はじめてのマーケティング	(著):小川進 (絵):北村裕花	千倉書房	978-4-8051-1095-9	1
439	和書	価値共創とマーケティング論	(著):村松潤一	同文館出版	978-4-495-64741-4	1
440	和書	ゼミナールマーケティング入門, 第2版	(著):石井淳蔵/栗木契	日本経済新聞出版社	978-4-532-13439-6	1
441	和書	入門 マーケティング論, 第5版	(著):草野素雄	八千代出版	978-4-8429-1706-1	1
442	和書	マーケティング論(放送大学教材)	(著):芳賀康浩/平木いくみ	放送大学教育振興会	978-4-595-31732-3	1
443	和書	ケースに学ぶマーケティング: Introduction to Marketing: Studying through Cases (有斐閣ブックス 473)	(編):青木幸弘	有斐閣	978-4-641-18426-8	1
444	和書	はじめてのマーケティング: MARKETING FOR BEGINNERS (有斐閣ストウディア)	(著):久保田進彦/渡谷覚	有斐閣	978-4-641-15003-4	1
445	和書	マーケティング・エンジニアリング入門(有斐閣アルマ Specialized)	(著):上田雅夫/生田目崇	有斐閣	978-4-641-22082-9	1
446	和書	マーケティングをつかむ, 新版(TEXBOOKS TSUKAMU)	(著):黒岩健一郎/水越康介	有斐閣	978-4-641-17725-3	1
447	和書	マーケティング戦略, 第5版(有斐閣アルマ Specialized)	(著):和田充夫/恩蔵直人	有斐閣	978-4-641-22078-2	1
448	和書	入門・マーケティング戦略	(著):池尾恭一	有斐閣	978-4-641-16486-4	1
449	和書	ソロモン消費者行動論: 上	(著):Michael R Solomon (翻訳):松井剛	丸善出版	978-4-621-08878-4	1
450	和書	ソロモン消費者行動論: 中	(著):Michael R Solomon (翻訳):松井剛	丸善出版	978-4-621-08879-1	1
451	和書	ソロモン消費者行動論: 下	(著):Michael R Solomon (翻訳):松井剛	丸善出版	978-4-621-08880-7	1
452	和書	ネットワークと消費者行動	(著):斎藤嘉一	千倉書房	978-4-8051-1054-6	1
453	和書	消費者行動研究と方法	(著):阿部周造	千倉書房	978-4-8051-1026-3	1
454	和書	現代消費者行動論, 第4版	(著):松江宏/村松幸康	創成社	978-4-7944-2456-3	1
455	和書	消費者行動のモデル(シリーズマーケティング・エンジニアリング 3)	(著):木戸茂 (監修):小川孔輔	朝倉書店	978-4-254-29503-0	1
456	和書	なぜ、日本人はモノを買わないのか?: 1万人の時系列データでわかる日本の消費者	(著):野村総合研究所/松下東子	東洋経済新報社	978-4-492-55729-7	1
457	和書	なぜ、日本人は考えずにモノを買いたいのか?: 1万人の時系列データでわかる日本の消費者	(著):野村総合研究所/松下東子	東洋経済新報社	978-4-492-55771-6	1
458	和書	クール: 脳はなぜ「かっこいい」を買ってしまうのか	(著):スティーヴン・クウォーツ/アネット・アスプ	日本経済新聞出版社	978-4-532-35691-0	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
459	和書	こだわりと日本人: 若者の新生活感: 選択基準と購買行動	(著): 辻幸恵	白桃書房	978-4-561-65202-1	1
460	和書	わかりやすい消費者行動論	(著): 黒田重雄/金成洙	白桃書房	978-4-561-65203-8	1
461	和書	流通動態と消費者の時代(日本流通学会設立25周年記念出版プロジェクト2)	(監修): 日本流通学会 (著): 吉村純一	白桃書房	978-4-561-66197-9	1
462	和書	贅沢の法則: 消費ユートピアの透視図	(著): 田村正紀	白桃書房	978-4-561-62225-3	1
463	和書	外部マーケティング資源としての消費者行動: 市場の異質性から競争優位を獲得する	(著): 西本章宏	有斐閣	978-4-641-16464-2	1
464	和書	日本の消費者はなぜツラなのか: 日本的・現代的特性とマーケティング対応	(著): 三浦俊彦	有斐閣	978-4-641-16421-5	1
465	和書	宝塚ファンから読み解く超高関与消費者へのマーケティング: marketing for ultra-high involvement consumers	(著): 和田充夫	有斐閣	978-4-641-16457-4	1
466	和書	類似性の構造と判断: 他者との比較が消費者行動を変える	(著): 澁谷覚	有斐閣	978-4-641-16415-4	1
467	和書	消費資本主義!: 見せびらかしの進化心理学	(著): ジェフリー・ミラー (翻訳): 片岡宏仁	勁草書房	978-4-326-29925-6	1
468	和書	サービス・ロジックによる現代マーケティング理論: 消費プロセスにおける価値共創へのノルディック学派アプローチ	(著): クリスチャン・グルンルース (翻訳): 蒲生智哉	白桃書房	978-4-561-66212-9	1
469	和書	流通チャネルの転換戦略: チャネル・ステewardシップの基本と導入	(著): V.カストウーリ・ランガン (翻訳): 小川孔輔	ダイヤモンド社	978-4-478-02251-1	1
470	和書	現代流通の基礎理論(シリーズ現代の流通 第1巻)	(監修): 岩永忠康 (著): 西島博樹	五紘舎	978-4-86434-022-9	1
471	和書	製配版サプライ・チェーンにおける物流革新: 企画・設計・開発のエンジニアリングと運営ノウハウ	(著): 尾田寛仁	三恵社	978-4-86487-336-9	1
472	和書	新流通・マーケティング入門	(著): 金弘錫/美藤信也	成山堂書店	978-4-425-92561-2	1
473	和書	ロジスティクスの論点: 図表でせまる現状と展望	(著): 石井徹郎	生産性出版	978-4-8201-2023-0	1
474	和書	戦略思考の物流管理入門: キャリアアップを目指す人のための	(著): 千本隆司	税務経理協会	978-4-419-06212-5	1
475	和書	流通論パラダイム風呂勉の世界(碩学叢書)	(著): 風呂勉 (編): 石原武政	碩学舎	978-4-502-15431-7	1
476	和書	マーケティング・チャネル管理と組織成果	(著): 結城祥	千倉書房	978-4-8051-1047-8	1
477	和書	流通システムと小売経営, 改訂版	(著): 佐藤芳彰	千倉書房	978-4-8051-1134-5	1
478	和書	現代国際流通論: 原理と仕組み	(著): 鷲尾紀吉	創成社	978-4-7944-2440-2	1
479	和書	新流通論, 改訂版	(著): 青木均/石川和男	創成社	978-4-7944-2430-3	1
480	和書	基礎からの商業と流通, 第4版	(著): 石川和男	中央経済社	978-4-502-26151-0	1
481	和書	物流論(ベーシック+)	(著): 齊藤実/矢野裕児	中央経済社	978-4-502-13711-2	1
482	和書	流通政策入門: 市場・政府・社会, 第4版	(著): 渡辺達朗	中央経済社	978-4-502-18151-1	1
483	和書	ベーシック流通論: THEORY OF DISTRIBUTION	(著): 井上崇通/村松潤一	同文館出版	978-4-495-64751-3	1
484	和書	現代物流の基礎, 第3版	(著): 森隆行	同文館出版	978-4-495-64173-3	1
485	和書	流通経済の動態と理論展開	(監修): 流通経済研究会 (著): 木立真直	同文館出版	978-4-495-64871-8	1
486	和書	製配版をめぐる対抗と協調: サプライチェーン統合の現段階(日本流通学会設立25周年記念出版プロジェクト4)	(監修): 日本流通学会 (著): 木立真直	白桃書房	978-4-561-66199-3	1
487	和書	体系流通論: Distribution, 新版	(著): 田口冬樹	白桃書房	978-4-561-65218-2	1
488	和書	流通イノベーションへの挑戦	(著): 田口冬樹	白桃書房	978-4-561-65219-9	1
489	和書	はじめての流通: FUNDAMENTALS OF RETAILING AND DISTRIBUTIVE TRADES(有斐閣ストゥディア)	(著): 崔容薫/原頼利	有斐閣	978-4-641-15010-2	1
490	和書	新・流通と商業, 第6版	(著): 鈴木安昭	有斐閣	978-4-641-16467-3	1
491	和書	株主と対話する企業: 株主価値の持続的成長を実現させるIR・SR	(著): 三菱UFJ信託銀行証券代行部/日本シェアホルダーサービス	商事法務	978-4-7857-2043-8	1
492	和書	企業価値評価改善のための財務・IR&SR戦略	(著): 近藤一仁/柳良平	中央経済社	978-4-502-47040-0	1
493	和書	インバスター・リレーションズの現状と課題: 企業情報開示における時間軸と外部評価の視点から	(著): 姜理恵	同文館出版	978-4-495-20571-3	1
494	和書	パブリックリレーションズ: 戦略広報を実現するリレーションシップマネジメント, 第2版	(著): 井之上喬	日本評論社	978-4-535-55763-5	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
495	和書	わかりやすいマーケティング・コミュニケーションと広告	(著): 石崎徹/五十嵐正毅	八千代出版	978-4-8429-1671-2	1
496	和書	現代広告論 第3版(有斐閣アルマ Specialized)	(著): 岸志津江/田中洋	有斐閣	978-4-641-22079-9	1
497	和書	HCCコピー年鑑: HCC COPY ANNUAL: 2017		北陸コピーライターズ・クラブ	978-4-88335-416-0	1
498	和書	ブレーション広告年鑑: 2017	(編): 月刊『ブレーション』編集部	宣伝会議	978-4-88335-424-5	1
499	和書	OCC年鑑: 2017	(著): 大阪コピーライターズ・クラブ	大阪コピーライターズ・クラブ	978-4-88335-426-9	1
500	和書	広告動態調査: 主要企業の広告宣伝活動と意識: 2018年版	(編): 日経広告研究所	日経広告研究所	978-4-904890-38-7	1
501	和書	広告をやめた企業は、どうやって売り上げをあげているのか。	(著): 太田滋	インプレス	978-4-295-00308-3	1
502	和書	統合広告論: 実践秩序へのアプローチ, 改訂版	(著): 水野由多加	ミネルヴァ書房	978-4-623-06972-9	1
503	和書	広告倫理のすすめ: 価値創造と信頼の科学	(著): 岡田米蔵	創英社	978-4-88142-859-7	1
504	和書	広告倫理の構築論: 人工的体系の構造と実践行動	(著): 岡田米蔵	創英社	978-4-88142-109-3	1
505	和書	インターネット時代の広告の機能・効果と展開	(著): 高橋秀雄	中央経済社	978-4-502-22171-2	1
506	和書	広告コミュニケーション研究ハンドブック(有斐閣ブックス 474)	(編): 水野由多加/妹尾俊之	有斐閣	978-4-641-18427-5	1
507	和書	広告20世紀: 広告批評アーカイブ	(著): 天野祐吉/島森路子	グラフィック社	978-4-7661-2693-8	1
508	和書	アイビー・リー: 世界初の広報・PR業務	(著): 河西仁	同友館	978-4-496-05242-2	1
509	和書	COMMUNICATION A GUIDE TO PR IN JAPAN 2018		ワイリー・パブリッシング・ジャパン	978-4-939028-50-2	1
510	和書	昭和を動かした広告人	(編): 土屋礼子	産学社	978-4-7825-3416-8	1
511	和書	広告の夜明け: 大阪・萬年社コレクション研究	(編): 竹内幸絵/難波功士	思文閣出版	978-4-7842-1911-7	1
512	和書	日本の企画者たち: 広告・メディア・コンテンツビジネスの礎を築いた人々	(著): 岡田芳郎	宣伝会議	978-4-88335-356-9	1
513	和書	日本の歴史的広告クリエイティブ100選: 江戸時代~戦前 戦後~現代まで	(著): 岡田芳郎	宣伝会議	978-4-88335-417-7	1
514	和書	日本の広報・PR100年: 満鉄、高度成長そしてグローバル化社会、増補版	(著): 猪狩誠也	同友館	978-4-496-05152-4	1
515	和書	広告白書: 2017	(編): 日経広告研究所	日経広告研究所	978-4-532-64098-9	1
516	和書	パブリック・リレーションズの歴史社会学: アメリカと日本における「企業自我」の構築	(著): 河貝珍	岩波書店	978-4-00-024483-1	1
517	和書	コピー年鑑: TOC ADVERTISING COPY ANNUAL: 2017	(編): 東京コピーライターズクラブ	宣伝会議	978-4-88335-421-4	1
518	和書	電通の深層	(著): 大下英治	イースト・プレス	978-4-7816-1526-4	1
519	和書	「電通」成長神話の秘密: ある電通マンの追想(現代産業選書)	(著): 信田和宏	経済産業調査会	978-4-8065-2923-1	1
520	和書	マーケティング会社年鑑: 広告・デジタル・コンサルティング関連: 2017	(編): 宣伝会議	宣伝会議	978-4-88335-407-8	1
521	和書	広告ビジネス次の10年: データを制するものがビジネスを制す(MarkeZine SELECTION)	(著): 横山隆治/榮枝洋文	翔泳社	978-4-7981-3659-2	1
522	和書	ニュースリリース大全集: 最新実例210を一挙紹介!	(著): 山見博康	日本能率協会マネジメントセンター	978-4-8207-5973-7	1
523	和書	届くCM、届かないCM 視聴率=GFPに頼るな、注目量=GAPをねらえ	(著): 横山隆治/大橋聡史	翔泳社	978-4-7981-4999-8	1
524	和書	図説戦時下の化粧品広告(1931-1943)	(著): 石田あゆう	創元社	978-4-422-21015-5	1
525	和書	デザインがイノベーションを伝える: デザインの力を活かす新しい経営戦略の模索	(著): 齋田祐一	有斐閣	978-4-641-16436-9	1
526	和書	ケースで解明ITを活かすものづくり	(著): 藤本隆宏/朴英元	日本経済新聞出版社	978-4-532-31970-0	1
527	和書	トヨタの製品開発: ドキュメント	(著): 安達瑛二	白桃書房	978-4-561-52089-4	1
528	和書	商品と社会: ランドマーク商品の研究(同志社大学人文科学研究所研究叢書L)	(著): 川満直樹	同文館出版	978-4-495-64711-7	1
529	和書	商品の安全性と社会的責任(日本流通学会設立25周年記念出版プロジェクト3)	(監修): 日本流通学会(著): 小野雅之	白桃書房	978-4-561-66198-6	1
530	和書	スモールエクセレントカンパニー: 「驚きと感動」を生む梱包業界のニッチトップ	(著): 金坂良一	東方通信社	978-4-924508-20-0	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
531	和書	無印良品の「あれ」は決して安くはないのになぜ飛ぶように売れるのか?: 100億円の価値を生み出す凄く面白いコンセプトの作り方	(著): 江上隆夫	SBクリエイティブ	978-4-7973-7328-8	1
532	和書	技術者のためのマーケティング: 顧客価値の構想と戦略	(著): 谷地弘安	千倉書房	978-4-8051-1105-5	1
533	和書	国際協働のマネジメント: 欧米におけるトヨタの製品開発	(著): 石井真一	千倉書房	978-4-8051-1028-7	1
534	和書	センスは知識からはじまる	(著): 水野学	朝日新聞出版	978-4-02-251174-4	1
535	和書	ユーザーイノベーション: 消費者から始まるものづくりの未来	(著): 小川進	東洋経済新報社	978-4-492-53335-2	1
536	和書	イノベーションの誤解: Misunderstanding Innovation	(著): 鷲田祐一	日本経済新聞出版社	978-4-532-31973-1	1
537	和書	製品開発と市場創造: 技術の社会的形成アプローチによる探求	(著): 宮尾学	白桃書房	978-4-561-26680-8	1
538	和書	中小企業のための新製品・サービス開発の極意	(著): 大竹裕幸	発明推進協会	978-4-8271-1245-0	1
539	和書	グローバル製品開発戦略: 日本コカ・コーラ社の成功と日本ペプシコ社の撤退	(著): 多田和美	有斐閣	978-4-641-16425-3	1
540	和書	製品開発の現地化: デンソーに見る本社組織の変化と知識連携	(著): 金照珍	有斐閣	978-4-641-16466-6	1
541	和書	商品開発のための心理学	(著): 熊田孝恒	勁草書房	978-4-326-29906-5	1
542	和書	ブランド価値創造戦略に求められるもの: 目に見えるものを通して目に見えない何かを捉える (阪南大学叢書 105)	(著): 平山弘	晃洋書房	978-4-7710-2725-1	1
543	和書	売らずに売る技術: 高級ブランドに学ぶ安売りせずに売る秘密	(著): 小山田裕哉	集英社	978-4-08-786057-3	1
544	和書	愛される会社の作り方 (SQEビジネス双書)	(著): 横田浩一/石井淳蔵	碩学舎	978-4-502-10901-0	1
545	和書	脱コモディティへのブランディング: 企業ミュージアム・情報倫理と「彫り込まれた」消費	(著): 白石弘幸	創成社	978-4-7944-2470-9	1
546	和書	BoB事業のための成分ブランディング: 製品開発と組織購買への応用	(著): 余田拓郎	中央経済社	978-4-502-19081-0	1
547	和書	ブランド評価手法: マーケティング視点によるアプローチ (シリーズマーケティング・エンジニアリング 5)	(著): 守口剛/佐藤栄作	朝倉書店	978-4-254-29505-4	1
548	和書	エッセンシャル戦略的ブランド・マネジメント, 第4版	(著): ケビン・レーン・クラーク (翻訳): 恩蔵直人	東急エージェンシー	978-4-88497-122-9	1
549	和書	カプフェレ教授のラグジュアリー論: いかにもラグジュアリーブランドが成長しながら稀少であり続けるか	(著): ジャン・ノエル・カプフェレ (翻訳): 長沢伸也	同友館	978-4-496-05245-3	1
550	和書	共感ブランド: 場と物語がつくる顧客参加の仕組み	(著): 金森剛	白桃書房	978-4-561-66210-5	1
551	和書	中国人消費者の行動分析: 「面子」、原産国イメージとグローバル・ブランド消費	(著): 李玲	文真堂	978-4-8309-4948-7	1
552	和書	ブランド発展史: The History of Brand Development	(著): 梶原勝美	専修大学出版局	978-4-88125-301-4	1
553	和書	ブランド創造史: その起源・展開・未来	(著): ウォーリー・オリズ (翻訳): 榛沢明浩	創元社	978-4-422-63001-4	1
554	和書	「行動観察」の基本: The Fundamentals of Behavior Observation	(著): 松波晴人	ダイヤモンド社	978-4-478-02028-9	1
555	和書	サイレント・ニーズ: ありふれた日常に潜む巨大なビジネスチャンスを探る	(著): ヤン・チップチェイス/サイモン・スタインハルト	英治出版	978-4-86276-177-4	1
556	和書	「おいしい」のマーケティングリサーチ: 新市場創造への宝探し (SQEビジネス双書)	(著): 高垣敦郎	碩学舎	978-4-502-16831-4	1
557	和書	消費者理解のための定性的マーケティング・リサーチ (SQEビジネス双書)	(著): ラッセル・ベルク/アイリーン・フィッシャー	碩学舎	978-4-502-17551-0	1
558	和書	世代×性別×ブランドで切る!: 3万人調査が語るニッポンの消費生活, 第5版	(著): マクロミルブランドデータバンク (編): 日経デザイン	日経BP社	978-4-8222-3597-0	1
559	和書	リサーチ・ビジョン: マーケティング・リサーチの実践	(著): 辻幸恵	白桃書房	978-4-561-65217-5	1
560	和書	コトラー マーケティングの未来と日本: 時代に先回りする戦略をどう創るか	(著): フィリップ・コトラー (翻訳): 鳥山正博	KADOKAWA	978-4-04-601874-8	1
561	和書	ソーシャルマシン: M2MからIoTへつながりが生む新ビジネス (角川EPUB選書 008)	(著): ビーター・センメルハック (翻訳): 小林啓倫	KADOKAWA	978-4-04-080008-0	1
562	和書	確率思考の戦略論: USJでも実証された数学マーケティングの力	(著): 森岡毅/今西聖貴	KADOKAWA	978-4-04-104142-0	1
563	和書	行列請負人の頭の中: 大ヒットは「真似」と「組み換え」から生まれる	(著): 立川光昭	KADOKAWA	978-4-04-601404-7	1
564	和書	新しい顧客戦略の教科書: ソーシャルシフト	(著): 斉藤徹/伊藤友里	KADOKAWA	978-4-04-600589-2	1
565	和書	マーケティングってそういうことだったの?: 基礎から学びたい人のための新入門書	(著): 豊田裕貴	あさ出版	978-4-86063-597-8	1
566	和書	ビッグデータ・マーケティング	(著): リサ・アーサー (翻訳): 上原昌子	アルファポリス	978-4-434-19081-0	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
567	和書	Rによるデータ駆動マーケティング	(著): 豊田裕貴	オーム社	978-4-274-21968-9	1
568	和書	マッピングエクスペリエンス: カスタマージャーニー、サービスブループリント、その他ダイアグラムから価値を創る	(著): James Kalbach (翻訳): 武舎広幸	オライリー・ジャパン	978-4-87311-800-0	1
569	和書	デザイン×ビジネス: デザインとは何か?	(著): 南雲治嘉	クロスメディア・パブリッシング	978-4-295-40038-7	1
570	和書	デザインの次に来るもの: これからの商品は「意味」を考える	(著): 安西洋之/八重樫文	クロスメディア・パブリッシング	978-4-295-40080-6	1
571	和書	データ・ドリブン・マーケティング: 最低限知っておくべき15の指標	(著): マーク・ジェフリー (翻訳): 佐藤純	ダイヤモンド社	978-4-478-03963-2	1
572	和書	マーケット感覚を身につけよう: 「これから何が売れるのか?」わかる人になる5つの方法	(著): ちきりん	ダイヤモンド社	978-4-478-06478-8	1
573	和書	マーケティングの教科書: ハーバード・ビジネス・レビュー戦略マーケティング論文ベスト10 (Harvard Business Review DIAMOND/ハーバード・ビジネス・レビュー)	(編): ハーバード・ビジネス・レビュー編集部 (翻訳): DIAMOND/ハーバード・ビジネス・レビュー編集部	ダイヤモンド社	978-4-478-10440-8	1
574	和書	リファラルマーケティング: Referral Marketing	(著): アイヴァン・マイズナー/マイク・マセドニオ	デイメーカーズ・パブリッシング	978-4-905154-82-2	1
575	和書	ジョブ理論: イノベーションを予測可能にする消費のメカニズム	(著): クレイトン・Mクリステンセン (翻訳): 依田光江	ハーバード・ビジネス・レビュー	978-4-596-55122-1	1
576	和書	THIS IS SERVICE DESIGN THINKING Basics...Tools...Cases	(著): マーク・スティックドーン/ヤコブ・シュナイダー	ビー・エヌ・エヌ新社	978-4-86100-852-8	1
577	和書	IoT時代のエクスペリエンス・デザイン	(著): 朝岡崇史	ファーストプレス	978-4-904336-94-6	1
578	和書	その商品は人を幸せにするか: ソーシャルプロダクツのすべて	(著): 中間大維 (監修): 江口泰広	ファーストプレス	978-4-904336-90-8	1
579	和書	ディズニーのすごい集客	(著): 嶋田亘克	フォレスト出版	978-4-89451-753-0	1
580	和書	レバンス・イノベーション: 顧客の共感を引き出し、行動を変える力	(著): アンドレア・コーヴィル/ポール・B.ブラウン	マグロウヒル・エデュケーション	978-4-532-60538-4	1
581	和書	子ども消費者へのマーケティング戦略: 熾烈化する子どもビジネスにおける自制と規制	(著): 天野恵美子	ミネルヴァ書房	978-4-623-07918-6	1
582	和書	実践的グローバル・マーケティング (シリーズ・ケースで読み解く経営学2)	(著): 大石芳裕	ミネルヴァ書房	978-4-623-07833-2	1
583	和書	北欧型サービス志向のマネジメント: 競争を生き抜くマーケティングの新潮流	(著): C.グンルース (翻訳): 近藤宏一	ミネルヴァ書房	978-4-623-06509-7	1
584	和書	未来を創造する国際マーケティング戦略論: 標準化・適応化戦略の理論と実践	(著): 金炯中	ミネルヴァ書房	978-4-623-07675-8	1
585	和書	サービスデザイン: ユーザーエクスペリエンスから事業戦略をデザインする	(著): ANDY POLAINE/LAVRANS LOUJIE	丸善出版	978-4-621-08818-0	1
586	和書	創発する営業: 未来のあたりまえを作る。	(著): 上原征彦/小林哲	丸善出版	978-4-621-08449-6	1
587	和書	サービスデザイン: フレームワークと事例で学ぶサービス構築	(著): 山岡俊樹	共立出版	978-4-320-07198-8	1
588	和書	リレーションシップ・マーケティング: インタラクション志向の関係性へ	(著): 岡山武史	五絃舎	978-4-86434-038-0	1
589	和書	ムーブメント・マーケティング: 「社会現象」の使い方	(著): スコット・グッドソン (翻訳): 山田美明	阪急コミュニケーションズ	978-4-484-13102-3	1
590	和書	メディアの循環「伝えるメカニズム」(法政大学イノベーション・マネジメント研究センター叢書14)	(著): 岩崎達也/小川孔輔	生産性出版	978-4-8201-2064-3	1
591	和書	1からのグローバル・マーケティング	(著): 小田部正明/栗木契	碩学舎	978-4-502-21851-4	1
592	和書	寄り添う力: マーケティングをプラグマティズムの視点から (SQEビジネス双書)	(著): 石井淳蔵	碩学舎	978-4-502-08740-0	1
593	和書	グローバル・マーケティング・コミュニケーション	(著): マリーケ・デ・モーイ (翻訳): 朴正洙	千倉書房	978-4-8051-1090-4	1
594	和書	成熟社会とマーケティング・イノベーション	(著): 広垣光紀	千倉書房	978-4-8051-1091-1	1
595	和書	成熟消費時代の生活者起点マーケティング: 流通・マーケティングの新たな可能性	(著): 三村優美子/朴正洙	千倉書房	978-4-8051-1135-2	1
596	和書	SHAPED VISION 相手を大切にすることからはじめるコミュニケーション	(著): 廣田周作	宣伝会議	978-4-88335-286-9	1
597	和書	マーケティング論再考	(著): 山本久義	泉文堂	978-4-7930-0386-8	1
598	和書	サービス化社会のマーケティング構想	(著): 上原聡	創成社	978-4-7944-2468-6	1
599	和書	マーケティングの新視点: 顧客起点の戦略フレームワーク構築に向けて	(著): 有吉秀樹	創成社	978-4-7944-2446-4	1
600	和書	マーケティング戦略論: 戦略的思考の展開	(著): 鷲尾和紀/鷲尾紀吉	創成社	978-4-7944-2509-6	1
601	和書	競争としてのマーケティング: Competitor-oriented Marketing	(著): 丸山謙治	総合法令出版	978-4-86280-527-0	1
602	和書	マーケティング理論の焦点: 企業・消費者・交換	(監修): KMS研究会 (著): 堀越比呂志	中央経済社	978-4-502-20641-2	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
603	和書	中小企業マーケティング	(著): 田中道雄	中央経済社	978-4-502-12321-4	1
604	和書	P&Q伝説のGNDが教えてくれたマーケティングに大切なこと: ジム・ステンゲル流日本企業再生へのメッセージ	(著): 六角マリ/加茂純	中経出版	978-4-8061-4793-0	1
605	和書	コトラーのマーケティング4.0: スマートフォン時代の究極法則	(著): フィリップ・コトラー/ヘルマウン・カルタジャヤ	朝日新聞出版	978-4-02-331615-7	1
606	和書	マーケティング・サイエンスのトップランナーたち: 統計的予測とその実践事例	(著): 朝野照彦	東京図書	978-4-489-02234-0	1
607	和書	もうモノは売らない: 「恋をさせる」マーケティングが人を動かす	(著): ハビエル・サンチェス・ラメラス(翻訳): 岩崎晋也	東洋館出版社	978-4-491-03375-4	1
608	和書	グッドワークス!	(著): フィリップ・コトラー/デビッド・ヘッセキエル	東洋経済新報社	978-4-492-55751-8	1
609	和書	なぜ、あの「音」を聞くと買いたくなるのか: サウンド・マーケティング戦略	(著): ジョエル・ベッカーマン/タイラー・グレイ	東洋経済新報社	978-4-492-55768-6	1
610	和書	実践B to Bマーケティング: 法人営業成功の条件	(著): 余田拓郎/首藤明敏	東洋経済新報社	978-4-492-55738-9	1
611	和書	4A+ オフ・マーケティング: 顧客・企業・社会のための新価値創造	(著): ジャグディッシュ・Nシエス/ラジェンドラ・S.シソディア	同文館出版	978-4-495-64681-3	1
612	和書	ケースブック価値共創とマーケティング論	(著): 村松潤一	同文館出版	978-4-495-64821-3	1
613	和書	サービス・ドミナント・ロジックの進展: 価値共創プロセスと市場形成	(著): 田口尚史	同文館出版	978-4-495-38781-5	1
614	和書	サービス・ドミナント・ロジックの発想と応用	(著): ロバート・F.ラッシュ/ステイブン・L.バーゴ	同文館出版	978-4-495-38681-8	1
615	和書	プラットフォーム時代のイノベーション: クローズドからオープンビジネスモデルへの進化	(著): 中田善啓	同文館出版	978-4-495-38241-4	1
616	和書	マーケティングは進化する: クリエイティブなMarketingの発想	(著): 水野誠	同文館出版	978-4-495-64661-5	1
617	和書	賢い企業は拡大主義より持続主義: マーケティング論と会計学が同じ結論に達した	(著): 碓氷悟史/大友純	同文館出版	978-4-495-38611-5	1
618	和書	顧客ロイヤルティ戦略: ケースブック	(著): 内田和成/余田拓郎	同文館出版	978-4-495-64721-6	1
619	和書	国際マーケティング講義: The Lecture on International Marketing	(著): 諸上茂登	同文館出版	978-4-495-64611-0	1
620	和書	集客は「地域のお客様」からはじめよう!: 「集める」から「集まる」店へ(DO BOOKS)	(著): 望月まもる	同文館出版	978-4-495-52191-2	1
621	和書	日本は次に何を売るか	(著): 藍田祐一/一橋大学商学部グローバルマーケティング研究室	同文館出版	978-4-495-64731-5	1
622	和書	日本企業は次に何を学ぶべきか	(著): 藍田祐一(編): 一橋大学商学部グローバルマーケティング研究室	同文館出版	978-4-495-64841-1	1
623	和書	イノベーションの普及過程の可視化: テキストマイニングを用いたクチコミ分析	(著): 竹岡志朗/井上祐輔	日科技連出版社	978-4-8171-9591-3	1
624	和書	顧客満足CSの科学と顧客価値創造の戦略: グローバル生産文化と日本文化の強みを生かすものづくり発想	(著): 圓川隆夫/フランク・ビョーン	日科技連出版社	978-4-8171-9541-8	1
625	和書	信頼を勝ち取る言葉: 全米消費者調査で見た!	(著): マイケル・マスランスキー/スコット・ウェスト	日経BPコンサルティング	978-4-86443-068-5	1
626	和書	あの夏、サバ缶はなぜ売れたのか?: 仮説を行動、成果につなげるビジネスビッグデータ分析	(著): 大木真吾(編): 日経ビッグデータ	日経BP社	978-4-8222-7792-5	1
627	和書	オムニチャネル&COの教科書	(編): 日経デジタルマーケティング	日経BP社	978-4-8222-3582-6	1
628	和書	グロスハッカー: 会社もサービスも劇的に成長させるものの売り方、つくり方, 第2版	(著): ライアン・ホリデイ(翻訳): 佐藤由紀子	日経BP社	978-4-8222-5078-2	1
629	和書	データ・サイエンティストに学ぶ「分析力」: ビッグデータからビジネス・チャンスをつかむ	(著): ディミトリ・マークス/ポール・ブラウン	日経BP社	978-4-8222-4947-2	1
630	和書	ピーター・ドラッカー マーケターの罪と罰	(著): ウィリアム・A.コーエン(翻訳): 松浦由希子	日経BP社	978-4-8222-4963-2	1
631	和書	世界最先端のマーケティング: 顧客とつながる企業のチャネルシフト戦略	(著): 奥谷孝司/岩井琢磨	日経BP社	978-4-8222-5558-9	1
632	和書	シェアリング・エコノミー: Uber, Airbnbが変えた世界	(著): 宮崎康二	日本経済新聞出版社	978-4-532-32018-8	1
633	和書	シニアマーケティングはなぜうまくいかないのか: 新しい大人消費が日本を動かす	(著): 阪本節郎	日本経済新聞出版社	978-4-532-32045-4	1
634	和書	ソーシャルな資本主義: つながりの経営戦略	(著): 國領二郎	日本経済新聞出版社	978-4-532-35556-2	1
635	和書	なぜ「あれ」は流行るのか?: 強力に「伝染」するクチコミはこう作る!	(著): ジョーナ・バーガー(翻訳): 貫井佳子	日本経済新聞出版社	978-4-532-31908-3	1
636	和書	女性市場攻略法: 生活者市場予測が示す広がる消費、縮む消費	(編): 三菱総合研究所	日本経済新聞出版社	978-4-532-32144-4	1
637	和書	宅配がなくなる日: 同時性解消の社会論	(著): 松岡真宏/山手剛人	日本経済新聞出版社	978-4-532-32153-6	1
638	和書	日経MJトレンド情報源: 流通・消費: 2018	(編): 日経MJ(流通新聞)	日本経済新聞出版社	978-4-532-21677-1	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
639	和書	グローバル・ブランド・イメージ戦略: 異なる文化圏ごとにマーケティングの最適化を探る	(著): 古川裕康	白桃書房	978-4-561-66220-4	1
640	和書	グローバル戦略市場経営: グローバル展開とマーケティング・マネジメントの統合	(著): イアン・アロン/ユージン・D. ジャッフ	白桃書房	978-4-561-66215-0	1
641	和書	セレブリティ・コミュニケーション戦略: 効果とリスクの実証研究	(著): 朴正洙	白桃書房	978-4-561-66228-0	1
642	和書	マーケティングの批判精神: 持続可能社会の実現を目指して	(著): 折笠和文	白桃書房	978-4-561-65216-8	1
643	和書	意味解釈のマーケティング: 人間の学としての探究	(著): 武井寿	白桃書房	978-4-561-66209-9	1
644	和書	日本型マーケティングの進化と未来: ビジネスパラダイムの変革とマーケティングの戦略的変革	(著): 新津重幸	白桃書房	978-4-561-66226-6	1
645	和書	アテンション: 「注目」で人を動かす7つの新戦略	(著): ベン・バー (翻訳): 依田卓巳	飛鳥新社	978-4-86410-456-2	1
646	和書	リレーションシップのマネジメント: Relationship Management (法政大学イノベーション・マネジメント研究センター叢書 8)	(著): 竹内淑恵	文真堂	978-4-8309-4797-1	1
647	和書	コース・リレーテッド・マーケティング: 社会貢献をマーケティングに活かす戦略, 増補改訂版	(著): 世良耕一	北樹出版	978-4-7793-0539-9	1
648	和書	グローバル・マーケティング戦略 (有斐閣アルマ Specialized)	(著): 三浦俊彦/丸谷雄一郎	有斐閣	978-4-641-22087-4	1
649	和書	競争を味方につけるマーケティング: 脱コモディティ化のための新発想	(著): 勝又杜太郎/西本章宏	有斐閣	978-4-641-16468-0	1
650	和書	未来洞察のための思考法: シナリオによる問題解決 (KDDI 総研叢書 3)	(著): 鷲田祐一	勁草書房	978-4-326-50424-4	1
651	和書	インテション・エコノミー: 顧客が支配する経済 (Harvard Business School Press)	(著): ドク・サールズ (翻訳): 栗原潔	翔泳社	978-4-7981-3026-2	1
652	和書	キャズム: 新商品をブレイクさせる「超」マーケティング理論, Ver. 2増補改訂版	(著): ジェフリー・ムーア (翻訳): 川又政治	翔泳社	978-4-7981-3779-7	1
653	和書	ノヤン先生のマーケティング学	(著): 庭山一郎	翔泳社	978-4-7981-3766-7	1
654	和書	マーケティング学説史: アメリカ編, 増補版	(著): マーケティング史研究会	同文館出版	978-4-495-63212-0	1
655	和書	マーケティング学説史: 日本編, 増補版	(編): マーケティング史研究会	同文館出版	978-4-495-63512-1	1
656	和書	Rで学ぶ統計データ分析: マーケティングデータを分析しながら正しい理論と分析力を身につける	(著): 本橋永至	オーム社	978-4-274-21781-4	1
657	和書	プロが教えるマーケティングリサーチとデータ分析の基本: 良質な仮説が調査成功のカギ アクションにつながる実践的なリサーチのポイント	(著): 中野崇	ずばる舎	978-4-7991-0694-5	1
658	和書	ソーシャルメディアクオミ分析入門: Twitter/ブログ/掲示板...に秘められた生活者が本当に求めるものを見つけ方	(著): 佐藤弘和/浅野弘輔	ソフトバンククリエイティブ	978-4-7973-7475-9	1
659	和書	仕事に使えるクチコミ分析: テキストマイニングと統計学をマーケティングに活用する	(著): 小林雄一郎	技術評論社	978-4-7741-9185-0	1
660	和書	ビッグデータの使い方・活かし方: マーケティングにおける活用事例	(著): 朝野照彦	東京図書	978-4-489-02171-8	1
661	和書	データサイエンスのための統計学入門: 予測、分類、統計モデリング、統計的機械学習とRプログラミング	(著): Peter Bruce/Andrew Bruce	オライリー・ジャパン	978-4-87311-828-4	1
662	和書	Rコマンドで学ぶ統計学	(著): 長畑秀和/中川豊隆	共立出版	978-4-320-11046-5	1
663	和書	Wonderful R 1 Rで楽しむ統計	(監修): 石田基広 (編): 市川太祐	共立出版	978-4-320-11241-4	1
664	和書	Wonderful R 2 StanとRでベイズ統計モデリング	(監修): 石田基広 (編): 市川太祐	共立出版	978-4-320-11242-1	1
665	和書	Wonderful R 3 再現可能性のすゝめ	(監修): 石田基広 (編): 市川太祐	共立出版	978-4-320-11243-8	1
666	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 1 カテゴリカルデータ解析	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-01921-8	1
667	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 2 多次元データ解析法	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-01922-5	1
668	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 3 ベイズ統計データ解析	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-01923-2	1
669	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 4 フートストラップ入門	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-11013-7	1
670	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 5 パターン認識	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-01925-6	1
671	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 6 マシンラーニング, 第2版	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-11103-5	1
672	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 7 地理空間データ分析	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-01927-0	1
673	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 8 ネットワーク分析, 第2版	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-11315-2	1
674	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 9 樹木構造接近法	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-11056-4	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
675	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 10 一般化線形モデル	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-11014-4	1
676	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 11 デジタル画像処理	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-01978-2	1
677	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 12 統計データの視覚化	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-11016-8	1
678	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 13 マーケティング・モデル, 第2版	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-11107-3	1
679	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 14 計量政治分析	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-01924-9	1
680	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 17 社会調査データ解析	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-01969-0	1
681	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 19 経営と信用リスクのデータ科学	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-11112-7	1
682	和書	Rで学ぶデータサイエンス: 20 シミュレーションで理解する回帰分析	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-11015-1	1
683	和書	シリーズUseful R 2 データ分析プロセス	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-12365-6	1
684	和書	シリーズUseful R 3 マーケティング・データ分析の基礎	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-12366-3	1
685	和書	シリーズUseful R 4 戦略的データマイニング	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-12367-0	1
686	和書	シリーズUseful R 5 定性的データ分析	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-12368-7	1
687	和書	シリーズUseful R 7 トランスクリプトーム解析	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-12370-0	1
688	和書	シリーズUseful R 8 金融データ解析の基礎	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-12371-7	1
689	和書	シリーズUseful R 9 ドキュメント・プレゼンテーション生成	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-12372-4	1
690	和書	シリーズUseful R 10 Rのパッケージおよびツールの作成と応用	(編): 金明哲	共立出版	978-4-320-12373-1	1
691	和書	RStudioではじめるRプログラミング入門	(著): Garrett Golemundl (翻訳): 大橋真也	オライリー・ジャパン	978-4-87311-715-7	1
692	和書	Pythonで始めるプログラミング入門	(著): 大和田勇人/金盛克俊	コロナ社	978-4-339-02498-2	1
693	和書	文系でも知っておきたいプログラミングとプログラマーのこと	(著): 清水亮	ダイヤモンド社	978-4-478-06314-9	1
694	和書	ゼロからやさしくはじめるPython入門: 基本からスタートして、ゲームづくり、機械学習まで学ぼう!	(著): クジラ飛行機	マイナビ出版	978-4-8399-6469-6	1
695	和書	Python言語によるプログラミングイントロダクション: データサイエンスとアプリケーション, 第2版(世界標準MIT教科書)	(著): John V. Guttag (翻訳): 久保幹雄	近代科学社	978-4-7649-0518-4	1
696	和書	独学プログラマー: Python言語の基本から仕事のやり方まで	(著): コーリー・アルソフ (翻訳): 清水川真之	日経BP社	978-4-8222-9227-0	1
697	和書	アルゴリズムとプログラミング(放送大学教材)	(著): 鈴木一史	放送大学教育振興会	978-4-595-31635-7	1
698	和書	データ構造とプログラミング, 改訂版(放送大学教材)	(著): 鈴木一史	放送大学教育振興会	978-4-595-31890-0	1
699	和書	「ビッグデータ」&「人工知能」ガイドブック: 「巨大データ」と「AI」の「用途」「活用例」「注意点」(I/O BOOKS)	(編): I/O編集部	工学社	978-4-7775-2023-7	1
700	和書	図解ビッグデータ早わかり(1時間でわかる)	(著): 大河原克行	中経出版	978-4-8061-4620-9	1
701	和書	人工知能: 機械といかに向き合うか(Harvard Business Review DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー)	(編): DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー編集部	ダイヤモンド社	978-4-478-10090-5	1
702	和書	文系でもわかる人工知能ビジネス: 21のストーリー	(著): EYアドバイザリー	日経BP社	978-4-8222-7192-3	1
703	和書	徹底図解IoTビジネスがよくわかる本(Informatics & IDEA)	(著): 富士通総研/細井和宏	SBクリエイティブ	978-4-7973-8939-5	1
704	和書	超図解ブロックチェーン入門: 新しいビジネスモデルがここから生まれる!	(著): 桜井駿	日本能率協会マネジメントセンター	978-4-8207-5998-0	1
705	和書	退屈なことはPythonにやらせよう —ノンプログラマーにもできる自動化処理プログラミング	Al Sweigart (著) 相川 愛三 (翻訳)	オライリージャパン	978-4873117782	1
706	和書	Pythonクロールとスクレイピング —データ収集・解析のための実践開発ガイド	加藤 耕太	技術評論社	978-4774183671	1
707	和書	Pythonではじめる機械学習 —sci kit-learnで学ぶ特徴量エンジニアリングと機械学習の基礎	Andreas C. Müller (著) Sarah Guido (著)	オライリージャパン	978-4873117980	1
708	和書	Pythonで学ぶ実践画像・音声処理入門	伊藤 克亘 (著), 花泉 弘 (著), 小泉 悠馬 (著)	コロナ社 (2018/4/4)	978-4339009026	1
709	和書	sci kit-learnとTensorFlowによる実践機械学習	Aurélien Géron (著), 下田 倫大 (監修), 長尾 高弘 (翻訳)	オライリージャパン	978-4873118345	1
710	和書	詳解 ディープラーニング ~TensorFlow・Kerasによる時系列データ処理~	葉籠 悠輔 (著)	マイナビ出版	978-4839962517	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
711	和書	Pythonによるテキストマイニング入門	山内 長承 (著)	オーム社	978-4274221415	1
712	和書	Rによるテキストマイニング入門	石田 基広 (著)	森北出版	978-4627848429	1
713	和書	Rによるスクレイピング入門	石田 基広 (著), 市川 太祐 (著), 瓜生 真也 (著), 湯谷 啓明 (著)	シーアンドアール研究所	978-4863542167	1
714	和書	深層学習	Ian Goodfellow (著), Yoshua Bengio (著), Aaron Courville (著), & 11 その他	KADOKAWA	978-4048930628	1
715	和書	パターン認識と機械学習 上	C.M. ビショップ (著), 元田 浩 (監訳), 栗田 多喜夫 (監訳), 樋口 知之 (監訳), & 2 その他	丸善出版	978-4621061220	1
716	和書	パターン認識と機械学習 下	C.M. ビショップ (著), 元田 浩 (監訳), 栗田 多喜夫 (監訳), 樋口 知之 (監訳), & 2 その他	丸善出版	978-4621061244	1
717	和書	統計的学習の基礎 —データマイニング・推論・予測—	Trevor Hastie (著), Robert Tibshirani (著), Jerome Friedman (著), & 23 その他	共立出版	978-4320123625	1
718	和書	簿記概論 (First Stageシリーズ 商業・経済)	大塚宗春/川村義則	実教出版	978-4-407-34065-5	1
719	和書	エッセンス簿記会計: 初歩から納税申告書作成・財務諸表分析まで, 第14版	新田忠誓	森山書店	978-4-8394-2170-0	1
720	和書	簿記原理概論	金井繁雅/高橋円香	創成社	978-4-7944-1511-0	1
721	和書	ビジネスセンスが身につく簿記	成川正晃	中央経済社	978-4-502-26561-7	1
722	和書	基本簿記論, 新版第3版	(編): 関西学院大学会計学研究室		978-4-502-21411-0	1
723	和書	会計・ファイナンス入門, 第2版	(著): 鯖田豊則	税務経理協会	978-4-419-06214-9	1
724	和書	テキスト入門会計学, 第4版	(著): 大塚宗春/福島隆	中央経済社	978-4-502-21441-7	1
725	和書	会計学エッセンス, 第3版	(著): 内藤文雄	中央経済社	978-4-502-26171-8	1
726	和書	会計学入門: 会計・監査の基礎を学ぶ, 新版 第5版	(著): 千代田邦夫	中央経済社	978-4-502-25121-4	1
727	和書	はじめて学ぶ国際会計論: IFRS対応	(著): 池田健一	同文館出版	978-4-495-20761-8	1
728	和書	現代財務会計のエッセンス	(著): 郡司健	中央経済社	978-4-502-21091-4	1
729	和書	財務会計研究の回顧と展望	(著): 徳賀芳弘/大日方隆	中央経済社	978-4-502-46800-1	1
730	和書	財務会計論: 1 基本論点編, 第11版 (スタンダードテキスト)	(著): 佐藤信彦/河崎照行	中央経済社	978-4-502-26931-8	1
731	和書	財務会計論: 2 応用論点編, 第11版 (スタンダードテキスト)	(著): 佐藤信彦/河崎照行	中央経済社	978-4-502-26941-7	1
732	和書	入門財務会計, 第2版	(著): 藤井秀樹	中央経済社	978-4-502-22001-2	1
733	和書	企業価値向上のための財務会計リテラシー	(著): 西川郁生/秋葉賢一	日本経済新聞出版社	978-4-532-32099-7	1
734	和書	IFRS会計学基本テキスト, 第5版	(著): 橋本尚/山田善隆	中央経済社	978-4-502-22791-2	1
735	和書	IFRS国際会計基準の基礎, 第5版	(監修): 平松一夫	中央経済社	978-4-502-26671-3	1
736	和書	米国財務会計基準の実務, 第10版	(著): 長谷川茂男	中央経済社	978-4-502-25131-3	1
737	和書	原価計算論: COST ACCOUNTING: THEORY AND PRACTICE, 第3版	(著): 廣本敏郎/挽文子	中央経済社	978-4-502-14401-1	1
738	和書	原価計算制度の回顧と展望 (中央大学企業研究所研究叢書 33)	(著): 木島淑孝	中央大学出版部	978-4-8057-3232-8	1
739	和書	スタンダード原価計算	(著): 建部宏明/長屋信義	同文館出版	978-4-495-20641-3	1
740	和書	基本原価計算, 第5版	(著): 建部宏明/山浦裕幸	同文館出版	978-4-495-16255-9	1
741	和書	現代会計ファイナンス研究の潮流	(編): 東洋大学経営学部会計ファイナンス学科	中央経済社	978-4-502-20051-9	1
742	和書	現代会計学: Understanding facts and concepts of accounting, 新版第2版	(著): 新井清光/川村義則	中央経済社	978-4-502-26661-4	1
743	和書	体系現代会計学: 第1巻 企業会計の基礎概念	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-23790-4	1
744	和書	体系現代会計学: 第2巻 企業会計の計算構造	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-23800-0	1
745	和書	体系現代会計学: 第3巻 会計情報の有用性	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-48410-0	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
746	和書	体系現代会計学: 第4巻 会計基準のコンバージェンス	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-08570-3	1
747	和書	体系現代会計学: 第5巻 企業会計と法制度	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-23810-9	1
748	和書	体系現代会計学: 第6巻 財務報告のフロンティア	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-45260-4	1
749	和書	体系現代会計学: 第7巻 会計監査と企業統治	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-44530-9	1
750	和書	体系現代会計学: 第8巻 会計と会計学の歴史	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-44990-1	1
751	和書	体系現代会計学: 第9巻 政府と非営利組織の会計	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-45250-5	1
752	和書	体系現代会計学: 第10巻 業績管理会計	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-23540-5	1
753	和書	体系現代会計学: 第11巻 戦略管理会計	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-43920-9	1
754	和書	体系現代会計学: 第12巻 日本企業の管理会計システム	(編): 斎藤静樹/安藤英義	中央経済社	978-4-502-46600-7	1
755	和書	新・現代会計入門: Accounting Theory and Today, 第3版	(著): 伊藤邦雄	日本経済新聞出版社	978-4-532-13480-8	1
756	和書	最新アメリカの会計原則, 第2版	(著): PwCあらた有限責任監査法人	東洋経済新報社	978-4-492-60226-3	1
757	和書	現代税務会計論	(著): 坂本雅士 (監修): 成道秀雄	中央経済社	978-4-502-26351-4	1
758	和書	管理会計論, 第2版(新経営学ライブラリ 9)	(著): 上總康行	新世社	978-4-88384-255-1	1
759	和書	企業間管理と管理会計: サプライチェーン・マネジメントを中心として (関西学院大学研究叢書 第195編)	(著): 浜田和樹	税務経理協会	978-4-419-06492-1	1
760	和書	管理会計論, 第2版	(著): 中村彰良	創成社	978-4-7944-1519-6	1
761	和書	現代管理会計論再考: 会計と管理, 会計と非会計を考える	(著): 足立浩	創成社	978-4-7944-1520-2	1
762	和書	プラクティカル管理会計: Practical Management Accounting	(著): 園田智昭	中央経済社	978-4-502-23481-1	1
763	和書	ものづくり企業の管理会計	(著): 上總康行/長坂悦敬	中央経済社	978-4-502-17201-4	1
764	和書	管理会計の理論と実務, 第2版	(著): 川野克典	中央経済社	978-4-502-17721-7	1
765	和書	企業グループの管理会計	(著): 園田智昭	中央経済社	978-4-502-24671-5	1
766	和書	原価・管理会計の基礎	(著): 山田康平/吉村聡	中央経済社	978-4-502-25911-1	1
767	和書	日本的管理会計の深層	(著): 吉田栄介/福島一矩	中央経済社	978-4-502-23491-0	1
768	和書	スタンダード管理会計: STANDARD MANAGEMENT ACCOUNTING 第2版	(著): 小林啓孝/伊藤嘉博	東洋経済新報社	978-4-492-60225-6	1
769	和書	マテリアルフローコスト 会計の理論と実践	(著): 國部克彦/中島道晴	同文館出版	978-4-495-20701-4	1
770	和書	管理会計・入門: 戦略経営のためのマネジリアル・アカウンティング, 第4版(有斐閣アルマ Basic)	(著): 浅田孝幸/頼誠	有斐閣	978-4-641-22096-6	1
771	和書	あわせて学ぶ会計&ファイナンス入門講座: プロになるための理論と実践	(著): 田中慎一/保田隆明	ダイヤモンド社	978-4-478-02210-8	1
772	和書	コーポレート・ファイナンス論(日本経営学基礎シリーズ 3)	(著): 小椋康宏	学文社	978-4-7620-2507-5	1
773	和書	コーポレートファイナンス: 入門編	(著): ジョナサン・パーク/ピーター・ディマーズ	丸善出版	978-4-621-06610-2	1
774	和書	コーポレートファイナンス: 応用編	(著): ジョナサン・パーク/ピーター・ディマーズ	丸善出版	978-4-621-06611-9	1
775	和書	国際経営財務の研究: 多国籍企業の財務戦略	(著): 小林康宏	税務経理協会	978-4-419-06347-4	1
776	和書	経営財務論: 不確実性, エージェント・コスト および日本の経営, 新訂第4版	(著): 小山明宏	創成社	978-4-7944-2474-7	1
777	和書	コーポレート・ファイナンス: 基礎と応用	(著): 新井富雄/高橋文郎	中央経済社	978-4-502-18351-5	1
778	和書	コーポレート・ファイナンスの考え方	(著): 古川浩一/蜂谷豊彦	中央経済社	978-4-502-47290-9	1
779	和書	企業価値の神秘: コーポレートファイナンス理論の思考回路	(著): 宮川壽夫	中央経済社	978-4-502-20191-2	1
780	和書	入門ビジネス&ファイナンス	(著): 仁科一彦/斉藤都美	中央経済社	978-4-502-26361-3	1
781	和書	コーポレート・ファイナンス: 上, 第10版	(著): リチャード・ブリーリー/スチュワート・マイヤーズ	日経BP社	978-4-8222-4860-4	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
782	和書	コーポレート・ファイナンス：下、第10版	(著)：リチャード・ブリーリー/スチュワート・マイヤーズ	日経BP社	978-4-8222-4861-1	1
783	和書	財務管理の基礎知識。財務諸表の見方から経営分析、管理会計まで、第3版	(著)：平野秀輔	白桃書房	978-4-561-35215-0	1
784	和書	バランスシート 効果と政策の有効性について	(著)：平野智裕	三菱経済研究所	978-4-943852-60-5	1
785	和書	企業価値評価：バリュエーションの理論と実践：上、第6版	(著)：マッキンゼー・アンド・カンパニー/ティム・コラー	ダイヤモンド社	978-4-478-06877-9	1
786	和書	企業価値評価：バリュエーションの理論と実践：下、第6版	(著)：マッキンゼー・アンド・カンパニー/ティム・コラー	ダイヤモンド社	978-4-478-06878-6	1
787	和書	財務諸表分析、第7版	(著)：桜井久勝	中央経済社	978-4-502-22351-8	1
788	和書	実践財務諸表分析：会計理論と日本基準・国際基準の財務諸表の解説から分析の実践例まで、第2版	(著)：新田忠誓/善積康夫	中央経済社	978-4-502-21931-3	1
789	和書	新・企業価値評価：Valuation Theory and Today	(著)：伊藤邦雄	日本経済新聞出版社	978-4-532-13450-1	1
790	和書	日本企業の予算管理の実態	(編)：企業予算制度研究会	中央経済社	978-4-502-25201-3	1
791	和書	マクロとミクロの実証会計	(著)：中野誠	中央経済社	978-4-502-21311-3	1
792	和書	会計の再生：21世紀の投資家・経営者のための対話革命	(著)：バルーク・レブ/フェン・グー	中央経済社	978-4-502-24051-5	1
793	和書	会計情報と資本市場：変容の分析と影響	(著)：浅野敬志	中央経済社	978-4-502-25041-5	1
794	和書	監査の原理と原則（香川大学経済研究叢書 31）	(著)：デヴィッド・フリント (翻訳)：井上善弘	創成社	978-4-7944-1526-4	1
795	和書	会計検査制度：会計検査院の役割と仕組み	(編)：重松博之/山浦久司	中央経済社	978-4-502-12701-4	1
796	和書	財務分析からの会計学	森久：関利恵子	森山書店	9784839421519	1
797	和書	COO全社的リスクマネジメント：戦略およびパフォーマンスとの統合	八田進二：橋本尚	同文館出版	9784495207519	1
798	和書	財務会計講義	桜井久勝	中央経済社	9784502266416	1
799	和書	U理論：過去や偏見にとらわれず、本当に必要な「変化」を生み出す技術、第2版	(著)：G.オットー・シャーマー (翻訳)：中土井僚	英治出版	978-4-86276-247-4	1
800	和書	出現する未来から導く：U理論で自己と組織、社会のシステムを変革する	(著)：G.オットー・シャーマー/カトリン・カウファー	英治出版	978-4-86276-178-1	1
801	和書	現代の経営管理論、第2版（リーディングスリニューアル経営学）	(著)：佐久間信夫/坪井順一	学文社	978-4-7620-2370-5	1
802	和書	組織行動：理論と実践	(著)：須田敏子	NTT出版	978-4-7571-2370-0	1
803	和書	エラスティックリーダーシップ：自己組織化チームの育て方	(著)：Roy Osherove(翻訳)：島田浩二	オライリー・ジャパン	978-4-87311-802-4	1
804	和書	企業文化：ダイバーシティと文化の仕組み、改訂版	(著)：E. H. シャイン(翻訳)：尾川丈一	白桃書房	978-4-561-23675-7	1
805	和書	サーチ・インサイド・ユアセルフ：仕事と人生を飛躍させるグーグルのマインドフルネス実践法	(著)：チャディー・メン・タン (翻訳)：マインドフルリーダーシップインスティテュート	英治出版	978-4-86276-227-6	1
806	和書	リーダーシップの哲学：12人の経営者に学ぶリーダーの育ち方	(著)：一條和生	東洋経済新報社	978-4-492-53361-1	1
807	和書	カルロス・ゴーン リーダーシップ論：カリスマが明かす企業飛躍のメソッド（NIKKEI BUSINESS経営教室）	(著)：カルロス・ゴーン	日経BP社	978-4-8222-7435-1	1
808	和書	いつかリーダーになる君たちへ：東大人気講義チームビルディングのレッスン	(著)：安部敏樹(監修)：坂口菊恵	日経BP社	978-4-8222-5126-0	1
809	和書	変革マネジメントの理論と実践：プロジェクトリーダーシップの役割（和歌山大学経済学部研究叢書 24）	(著)：野間口隆郎	白桃書房	978-4-561-26604-4	1
810	和書	ビジネスデザインと経営学	(編)：立教大学大学院ビジネスデザイン研究科	創成社	978-4-7944-2490-7	1
811	和書	ジャッジメントコール：決断をめぐる12の物語	(著)：トーマス・H.ダベンポート/ブルック・マンビル	日経BP社	978-4-8222-8494-7	1
812	和書	イノベーションを起こす組織：革新的サービス成功の本質	(著)：野中郁次郎/西原文乃	日経BP社	978-4-8222-5506-0	1
813	和書	リーダーのための!ファシリテーションスキル	(著)：谷益美	ずばる舎	978-4-7991-0333-3	1
814	和書	ファシリテーションの教科書：組織を活性化させるコミュニケーションとリーダーシップ	(著)：グロービス()：吉田素文	東洋経済新報社	978-4-492-53348-2	1
815	和書	グロービスMBA/リーダーシップ、新版	(著)：グロービス経営大学院	ダイヤモンド社	978-4-478-00274-2	1
816	和書	マッキンゼーが教える科学的リーダーシップ：リーダーのもっとも重要な道具とは何か	(著)：クラウディオ・フェサー (翻訳)：吉良直人	ダイヤモンド社	978-4-478-10313-5	1
817	和書	イルミネート：道を照らせ。：変革を導くリーダーが持つべきストーリーテリング法	(著)：ナンシー・デュアルテ/パティ・サンチェス	ピー・エヌ・エヌ新社	978-4-8025-1021-9	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	ISBN	数量
818	和書	行動探求: 個人・チーム・組織の変容をもたらすリーダーシップ	(著):ビル・トルバート (翻訳):小田理一郎	英治出版	978-4-86276-213-9	1
819	和書	最難関のリーダーシップ: 変革をやり遂げる意志とスキル	(著):ロナルド・A・ハイフェッツ/マーティ・リンスキー	英治出版	978-4-86276-223-8	1
820	和書	トータル・リーダーシップ世界最強ビジネススクールウォートン校流「人生を変える授業」	(著):スチュワート・D.フリードマン (翻訳):塩崎彰久	講談社	978-4-06-218283-6	1
821	和書	働く女性のためのくリーダーシップ)講義	(著):花村邦昭	三和書籍	978-4-86251-154-6	1
822	和書	ハーバード流逆転のリーダーシップ	(著):リンダ・Aヒル/グレッグ・ブランドー	日本経済新聞出版社	978-4-532-31989-2	1
823	和書	最強のリーダーシップ理論集中講義: コッター、マックス・ウェーバー、三隅二不二から、ベニス、グリーンリーフ、ミンツバーグまで	(著):小野善生	日本実業出版社	978-4-534-05034-2	1
824	和書	経験学習によるリーダーシップ開発: 米国OCLによる次世代リーダー育成のための実践事例	(編):シンシア・D.マッコレー/D.スコット・デリユ	日本能率協会マネジメントセンター	978-4-8207-5929-4	1
825	和書	マネジメントとは何か	(著):スティーブン P.ロビンズ (翻訳):清川幸美	ソフトバンククリエイティブ	978-4-7973-7260-1	1
826	和書	女性リーダーを組織で育てるしくみ: 先進企業に学ぶ継続就業・能力発揮の有効策	(著):牛尾奈緒美/志村光太郎	中央経済社	978-4-502-10881-5	1
827	和書	ワーク・ルールズ!: 君の生き方とリーダーシップを変える	(著):ラズロ・ボック (翻訳):鬼澤忍	東洋経済新報社	978-4-492-53365-9	1
828	和書	マネジメントの心理学: 経営心理学入門, 第2版	(著):中西晶	日科技連出版社	978-4-8171-9518-0	1
829	和書	異文化理解力: 相手と自分の真意がわかるビジネスパーソン必須の教養	(著):エリン・メイヤー (翻訳):田岡恵	英治出版	978-4-86276-208-5	1
830	和書	ビジネスパーソンのためのアサーション入門	(著):平木典子/金井壽宏	金剛出版	978-4-7724-1487-6	1
831	和書	交渉のメソッド: リーダーのコア・スキル	(著):アラン・ランブルウ/オウレリアン・コルソン	白桃書房	978-4-561-23628-3	1
832	和書	ハーバード大学特別講義リーダーシップが滅ぶ時代	(著):バーバラ・ケラーマン (翻訳):板谷いさ子	ソフトバンククリエイティブ	978-4-7973-7177-2	1
833	和書	賢い組織は「みんな」で決める: リーダーのための行動科学入門	(著):キャス・サンステーン/リード・ヘイステイ	NTT出版	978-4-7571-2355-7	1
834	和書	キャリア論研究	(著):柏木仁	文真堂	978-4-8309-4899-2	1
835	和書	個と組織を生かすキャリア発達の心理学: 自律支援の人材マネジメント論, 改訂増補版	(著):二村英幸	金子書房	978-4-7608-2392-5	1
836	和書	史上最大の決断: 「ノルマンディー上陸作戦」を成功に導いた賢慮のリーダーシップ	(著):野中郁次郎/荻野進介	ダイヤモンド社	978-4-478-02345-7	1
837	和書	チームが機能するとはどういうことか?	(著)エイミー・C・エドモンドソン (訳)野津智子	英治出版	978-4-86276-182-8	1
838	和書	内向型人間の時代	(著)スーザン・ケイン 訳古草秀子	講談社	978-4-06-127859-4	1
839	和書	世界はシステムで動く ~今起きていることの本質をつかむ考え方	(著)ドナ・H・メドウズ 訳 三枝順子 解説小田理一郎	英治出版	978-4-86276-180-4	1
840	和書	ダイバーシティの教科書	(著)前川 孝雄 他	総合法令出版	978-4862804808	1
841	和書	実践ダイバーシティマネジメント 何をめざし、何をすべきか	(著)リクルートHCソリューショングループ	英治出版	978-4862760371	1
842	和書	ダイバーシティ・トレーニング・ブック 多様性研修のてびき	(著)森田 ゆり	解放出版社	978-4759223439	1
843	和書	ダイバーシティ・マネジメント 入門	(著)尾崎俊哉	ナカニシヤ出版	978-4779511509	1
844	和書	多様性を活かすダイバーシティ 経営 基礎編 新書	(著)荒金 雅子	日本規格協会	978-4542701700	1
845	和書	多様性を活かすダイバーシティ 経営—実践編	(著)荒金 雅子	日本規格協会	978-4542701717	1
846	和書	経済産業省平成27年度ダイバーシティ 経営企業100選 ダイバーシティ 経営戦略4: “多様な人材の活躍が、企業の成長力に繋がる	経済産業省(編集), 経産省=(編集)	経済産業調査会	978-4806529774	1
847	和書	実践 アクションラーニング入門—問題解決と組織学習がリーダーを育てる	(著)清宮 普美代	ダイヤモンド社	978-4478374696	1
848	和書	質問会議 なぜ質問だけの会議で生産性上がるのか?	(著)マイケル・J・マーコード (訳)清宮 普美代	PHP研究所	978-4569702896	1
849	和書	対話型組織開発—その理論的系譜と実践	(著)ジャルヴァース・R・ブッシュ、ロバート・J・マーシャク		978-4862762306	1
850	和書	人と組織の「アイデア実行力」を高める—OST(オープン・スペース・テクノロジー)実践ガイド	(著)香取 一昭, 大川 恒	英治出版	978-4862762528	1
851	和書	ワールド・カフェをやろう 新版 会話がつながり、世界がつながる	(著)香取 一昭, 大川 恒	日本経済新聞出版社	978-4532321413	1
852	和書	ファシリテーション・ベーシックス —組織のパワーを引き出す技法(ファシリテーション・スキルズ・シリーズ)	(著)堀公俊	日本経済新聞出版社	978-4532320447	1
853	和書	ワークショップデザイン—知をつむぐ対話の場づくり(ファシリテーション・スキルズ)	(著)堀公俊 加藤 彰	日本経済新聞出版社	978-4532314033	1

No.	媒体	書名	著者	出版社	I SBN	数量
854	和書	ロジカル・ディスカッション (Facilitation skills)	(著)堀公俊 加藤 彰	日本経済新聞出版社	978-4532490805	1
855	和書	ファシリテーター型リーダーの時代	(著)フラン リース (訳)黒田由貴子	プレジデント社	978-4833417419	1
856	和書	ファシリテーション・リーダーシップ—チーム力を最強にする技術	(著)ジョージ エッケス	ダイヤモンド社	978-4478360705	1
857	和書	プロフェッショナル・ファシリテーター——どんな修羅場も切り抜ける6つの流儀	(著)ラリー・ドラスラー (訳)森 時彦	ダイヤモンド社	978-4478027103	1
858	和書	ティール組織: マネジメントの常識を覆す次世代型組織の出現	フレデリック・ラルー: 鈴木立哉	英治出版	9784862762269	1
859	和書	ワーキング・イノベーション: 働き方改革の提案書	内山カ	産業能率大学出版部	9784382057555	1
860	和書	True Northリーダーたちの羅針盤: 「自分らしさをつらぬき」成果を上げる	ビル・ジョージ: 小川孔輔	生産性出版	9784820120711	1
861	和書	ダイバーシティ経営と人材活用: 多様な働き方を支援する企業の取り組み	佐藤博樹: 武石恵美子	東京大学出版会	9784130511407	1
862	和書	なぜ、女性が活躍する組織は強いのか?: 先進19社に学ぶ女性の力を引き出す「仕組み」と「習	麓幸子: 日経BPヒット総合研究所	日経BP社	9784822273897	1
863	和書	会社の未来は女性が拓く!	植田寿乃	日本経済新聞出版社	9784532319625	1
864	和書	女性コア人材育成の現状と課題: コア人材としての女性社員育成に関する調査結果. 2010	日本生産性本部	日本生産性本部	9784883723898	1
865	和書	女性人材の活躍: 女性コア人材の育成の現状と課題. 2011	日本生産性本部	日本生産性本部	9784883724147	1
866	和書	女性人材の活躍: 女性コア人材の育成の現状と課題. 2012	日本生産性本部	日本生産性本部	9784883724321	1
867	和書	女性人材の活躍: 女性コア人材の育成の現状と課題. 2013	日本生産性本部	日本生産性本部	9784883724567	1
868	和書	女性人材の活躍: 女性コア人材の育成の現状と課題. 2014	日本生産性本部	日本生産性本部	9784883724819	1
869	和書	女性人材の活躍: 女性コア人材の育成の現状と課題. 2015	日本生産性本部	日本生産性本部	9784883725069	1
870	和書	女性人材の活躍: 女性コア人材の育成の現状と課題. 2016	日本生産性本部	日本生産性本部	9784883725205	1
871	和書	女性起業セミナー: わたしを、日本を元気にする生き方	辻朋子: Dear WOMAN	平成出版(星雲社)	9784434167430	1
872	和書	女性リーダーのキャリア形成	篠塚英子	勁草書房	9784326653010	1

No.	媒体	書名	著編者	出版社	ISBN	数量
1	洋書	The General Theory of Employment, Interest and Money	John Maynard Keynes	BN Publishing	978-9650060268	1
2	洋書	Approaches to Social Research	Royce A, Jr. Singleton (著), Bruce C. Straits (著)	Oxford University Press	978-0190614249	1
3	洋書	Practice Aid: Audit and Accounting Manual (AI CPA)	(author): AI CPA	Wiley	978-1-945498-83-1	1
4	洋書	Working Papers Volume 1 (Chapters 1-12) to accompany Accounting Principles, 11e, 11th ed.	(author): Weygandt, Jerry J./Kimmel, Paul D./Kieso, Donald E.	Wiley	978-1-118-34223-7	1
5	洋書	Working Papers Volume II to accompany Accounting Principles, 11th Edition, 11th ed.	(author): Weygandt, Jerry J./Kimmel, Paul D./Kieso, Donald E.	Wiley	978-1-118-34224-4	1
6	洋書	Enterprise Resource Planning, Corporate Governance and Internal Auditing: An Institutional Perspective, 1st ed. 2017	(author): Elbardan, Hany/Kholeif, Ahmed O	Palgrave Macmillan	978-3-319-54989-7	1
7	洋書	Integrated Reporting: A New Accounting Disclosure, 1st ed. 2016	Mo, Chiara	Palgrave Macmillan	978-1-137-55148-1	1
8	洋書	Materiality in Financial Reporting: An Integrative Perspective	(author): Bellandi, Francesco	Emerald Group Publishing Ltd.	978-1-78743-737-1	1
9	洋書	Prospective Financial Information (AI CPA)	(author): AI CPA	Wiley	978-1-943546-86-2	1
10	洋書	The Boundaries in Financial and Non-Financial Reporting: A Comparative Analysis of their Constitutive Role (Routledge Focus on Accounting and Auditing)	(author): Grella, Laura	Routledge	978-1-138-58690-1	1
11	洋書	Management Accounting in the Contemporary Business World, 1st ed. 2017	(author): Prowle, Malcolm/Lucas, Michael	Palgrave Macmillan	978-1-137-38776-9	1
12	洋書	Performance Measurement and Management Control: Contemporary Issues (Studies in Managerial and Financial Accounting, Vol. 31)	/Epstein, Marc J./Verbeeten, Frank/Wdener, Sally K.	Emerald Group Publishing Ltd.	978-1-78560-916-9	1
13	洋書	A Philosophy of Management Accounting: A Pragmatic Constructivist Approach (Routledge Studies in Accounting)	/Nørreklit, Hanne	Routledge	978-1-138-93009-4	1
14	洋書	Developing Control Concepts in the Twentieth Century (RLE Accounting) (Routledge Library Editions: Accounting, Volume 54)	(author): Parker, Lee D.	Routledge	978-0-415-71803-5	1
15	洋書	Integrated Reporting and Audit Quality: An Empirical Analysis in the European Setting, 1st ed. 2017 (Contributions to Management Science)	(author): Demartini, Chiara/Trucco, Sara	Springer International Publishing	978-3-319-48825-7	1
16	洋書	Handbook of Methods in Leadership Research (Handbooks of Research Methods in Management Series)	/Schyns, Birgit	Edward Elgar	978-1-78536-727-4	1
17	洋書	Authentic Leadership and Followership: International Perspectives, 1st ed. 2018 (Palgrave Studies in Leadership and Followership)	/Cotter-Lockard, Dorianne	Palgrave Macmillan	978-3-319-65306-8	1
18	洋書	Distributed Leadership: The Dynamics of Balancing Leadership with Followership, 1st ed. 2018 (Palgrave Studies in Leadership and Followership)	/Chatwani, Neha	Palgrave Macmillan	978-3-319-59580-1	1
19	洋書	Servant Leadership and Followership: Examining the Impact on Workplace Behavior, 1st ed. 2017 (Palgrave Studies in Leadership and Followership)	/Davis, Crystal J.	Palgrave Macmillan	978-3-319-59365-4	1
20	洋書	Rethinking Leadership: A Human-Centered Approach to Management Ethics (Human Centered Management)	(author): Bardy, Roland	Routledge	978-0-8153-6461-0	1
21	洋書	Leadership Development: A Complexity Approach	(author): Flinn, Kevin	Routledge	978-1-138-93402-3	1
22	洋書	Relational Leadership: Theory, Practice and Development	(author): Clarke, Nicholas	Routledge	978-1-138-65910-0	1
23	洋書	Leadership and Diversity Management: A Relationship-centred Approach (Routledge Studies in Leadership Research)	(author): Bissett, Ngaiire/Bouten Pinto, Carolina	Routledge	978-1-138-63847-1	1

No.	媒体	書名	著編者	出版社	ISBN	数量
24	洋書	Revitalising Leadership: Putting Theory and Practice into Context (Routledge Studies in Leadership Research)	(author): Wilson, Suze/Quinnings, Stephen/Jackson, Brad/Proctor-Thomson, Sarah	Routledge	978-1-138-92004-0	1
25	洋書	Women in Sport Leadership: Research and practice for change (Routledge Research in Sport Business and Management)	/Burton, Laura J./Leberman, Sarah	Routledge	978-1-138-68616-8	1
26	洋書	Leadership and Role Modelling: Understanding Workplace Dynamics, 1st ed. 2018 (Palgrave Studies in Leadership and Followership)	/Vidyasagar, Shruti/Hatti, Poornima	Palgrave Macmillan	978-3-319-69055-1	1
27	洋書	Understanding and Recognizing Dysfunctional Leadership: The Impact of Dysfunctional Leadership on Organizations and Followers	(author): Roter, Annette B.	Routledge	978-1-4724-8565-6	1
28	洋書	Advances in Global Leadership: Vol. 10 (Advances in Global Leadership, 10)	/Li, Ming/Osland, Joyce S./Mendenhall, Mark E.	Emerald Group Publishing Ltd.	978-1-78714-699-0	1
29	洋書	Responsible Leadership and Ethical Decision-Making (Research in Ethical Issues in Organizations, 17)		Emerald Group Publishing Ltd.	978-1-78714-416-3	1
30	洋書	Field Guide to Leadership Development (Elgar Field Guides)	/Kempster, Steve/Turner, Arthur F./Edwards, Gareth	Edward Elgar	978-1-78536-990-2	1
31	洋書	Creating Organizational Value through Dialogical Leadership: Boiling Rice in Still Water, 1st ed. 2017	(author): van Loon, Rens	Springer International Publishing	978-3-319-58888-9	1
32	洋書	Women and Leadership, 1st ed. 2018	/Denmark, Florence L./Paludi, Michele A.	Springer International Publishing	978-3-319-72181-1	1
33	洋書	Diversity Intelligence: Integrating Diversity Intelligence alongside Intellectual, Emotional, and Cultural Intelligence for Leadership and Career Development, 1st ed. 2016	(author): Hughes, Gareth	Palgrave Macmillan	978-1-137-52681-6	1
34	洋書	Women in Leadership: Contextual Dynamics and Boundaries, Second Edition, 2nd ed.	/Klenke, Karin	Emerald Group Publishing Ltd.	978-1-78743-064-8	1
35	洋書	Leadership and the Unmasking of Authenticity (New Horizons in Leadership Studies Series)	/Osher, Brent E./Menaldo, Mark A.	Edward Elgar	978-1-78643-098-4	1
36	洋書	Engaged Leadership: Transforming through Future Oriented Design Thinking, 1st ed. 2018 (Management for Professionals)	/Marques, Joan/Dhiman, Satinder	Springer International Publishing	978-3-319-72220-7	1
37	洋書	The Nature of Leadership, 3rd ed.	/Antonakis, John/Day, David V.	Sage Pub.	978-1-4833-5927-4	1
38	洋書	Leadership Theory: Cultivating Critical Perspectives	(author): Dugan, John P.	Jossey Bass	978-1-118-86415-9	1
39	洋書	Leadership Theory and Research: A Critical Approach to New and Existing Paradigms, 1st ed. 2018	(author): Harrison, Christian	Palgrave Macmillan	978-3-319-68671-4	1
40	洋書	Organizational Culture and Leadership, 5th ed. (The Jossey-Bass Business & Management Series)	(author): Schein, Edgar H./Schein, Peter	Wiley	978-1-119-21204-1	1
41	洋書	Global Leadership Talent Management: Successful Selection of Global Leadership Talents as an Integrated Process (Frontiers in Global Management)	(author): Deters, Jurgen	Emerald Group Publishing Ltd.	978-1-78714-544-3	1
42	洋書	An Evidence-based Approach to Authentic Leadership Development (Routledge Focus on Mental Health)	(author): Fusco, Tony	Routledge	978-1-138-73278-0	1
43	洋書	Handbook of Research on Gender and Leadership (Research Handbooks in Business and Management Series)	/Madsen, Susan R.	Edward Elgar	978-1-78811-974-0	1
44	洋書	Full Range Leadership Development: Pathways for People, Profit, and Planet, 2nd ed.	(author): Sosis, John J./Jung, Dongil	Routledge	978-1-138-05367-0	1
45	洋書	Ethical Leadership: Progress with a Moral Compass	(author): Marques, Joan	Routledge	978-1-138-63655-2	1
46	洋書	Global Leadership: Research, Practice, and Development, 3rd ed. (Global HRM)	(author): Mendenhall, Mark E.	Routledge	978-1-138-29244-4	1
47	洋書	Leadership, 2nd ed.	(author): Iszatt-White, Marian/Saunders, Christopher	Oxford U.P.	978-0-19-877711-3	1

No.	媒体	書名	著編者	出版社	ISBN	数量
48	洋書	Leadership, 2nd ed.	(author): Roe, Kevin	Oxford U.P.	978-0-19-877710-6	1
49	洋書	Studying Leadership: Traditional and Critical Approaches, 2nd ed.	(author): Schedlitzki, Doris/Edwards, Gareth	Sage Pub.	978-1-4739-5861-6	1
50	洋書	Leadership in Practice: Theory and Cases in Leadership Character	/Seijts, Gerard/McMillan, Karen	Routledge	978-1-138-22311-0	1
51	洋書	Mentoring Diverse Leaders: Creating Change for People, Processes, and Paradigms	/Murrell, Audrey J./Blake-Beard, Stacy	Routledge	978-1-138-81433-2	1
52	洋書	Breaking the Zero-Sum Game: Transforming Societies Through Inclusive Leadership (Building Leadership Bridges)	/Schockman, H Eric/Lagomarsino Dutra, Paul/Boitano, Aldo	Emerald Group Publishing Ltd.	978-1-78743-186-7	1
53	洋書	Leadership Theory: Facilitator's Guide for Cultivating Critical Perspectives	(author): Dugan, John P./Turman, Natasha T./Barnes, Amy C.	Jossey Bass	978-1-118-86417-3	1
54	洋書	Global Leadership Perspectives: Insights and Analysis	(author): Western, Simon	Sage Pub.	978-1-4739-5344-4	1
55	洋書	Leadership Development: A Complexity Approach	(author): Flinn, Kevin	Routledge	978-1-138-93403-0	1
56	洋書	Neuro-Linguistic Programming for Change Leaders: The Butterfly Effect	(author): Potter, David	Routledge	978-1-138-49599-9	1
57	洋書	Relational Leadership: Theory, Practice and Development	(author): Clarke, Nicholas	Routledge	978-1-138-65911-7	1
58	洋書	Systems Leadership: Creating Positive Organizations, 2nd ed.	(author): Macdonald, Ian/Burke, Catherine/Stewart, Karl	Routledge	978-1-138-03657-4	1
59	洋書	Visionary Leadership in a Turbulent World: Thriving in the New VUCA Context	/Elkington, Rob/Van Der Steege, Madeline/Glick-Smith, Judith	Emerald Group Publishing Ltd.	978-1-78714-243-5	1
60	洋書	Extreme Teaming: Lessons in Complex, Cross-Sector Leadership	(author): Edmondson, Amy C./Harvey, Jean-Francois	Emerald Group Publishing Ltd.	978-1-78635-450-1	1
61	洋書	How Leaders Improve: A Playbook for Leaders Who Want to Get Better Now	(author): Gates, John/Graddy, Jeff/Lindekens, Sacha	F. A. Praeger, Inc.	978-1-4408-6057-7	1
62	洋書	Designed Leadership	(author): Quayle, Maura	Colunbia U.P.	978-0-231-17312-4	1
63	洋書	Leadership Agility: Developing Your Repertoire of Leadership Styles	(author): Meyer, Ron/Meijers, Ronald	Routledge	978-1-138-06510-9	1
64	洋書	Coaching for Impact: The Evolution of Leadership	(author): Antonas, Vassilis	Routledge	978-1-138-08757-6	1
65	洋書	The Future of Coaching: Vision, Leadership and Responsibility in a Transforming World	(author): Einzig, Hetty	Routledge	978-1-138-82933-6	1
66	洋書	Thinking Differently about Leadership: A Critical History of Leadership Studies (New Horizons in Leadership Studies Series)	(author): Wilson, Suze	Edward Elgar	978-1-78811-680-0	1
67	洋書	Open Source Leadership: Reinventing Management When There's No More Business as Usual	(author): Peshawaria, Rajeev	McGraw-Hill	978-1-260-10836-1	1
68	洋書	The EQ Leader: Instilling Passion, Creating Shared Goals, and Building Meaningful Organizations through Emotional Intelligence	(author): Stein, Steven J.	Wiley	978-1-119-34900-6	1
69	洋書	Looks Good on Paper? - Using In-Depth Personality Assessment to Predict Leadership Performance	(author): Pratch, Leslie	Colunbia U.P.	978-0-231-16836-6	1
70	洋書	The 7 Secrets of Neuron Leadership: What Top Military Commanders, Neuroscientists, and the Ancient Greeks Teach Us about Inspiring Teams	(author): Reed, W Craig	Wiley	978-1-119-42824-4	1
71	洋書	The Leadership Mind Switch: Rethinking How We Lead in the New World of Work	(author): Benton, D A./Wright-Ford, Kylie	McGraw-Hill	978-1-259-83604-6	1

No.	媒体	書名	著編者	出版社	ISBN	数量
72	洋書	M ndful Busi ness Leadershi p	(author): Stei nhouse, Robbi e	Routl edge	978-1-138-30111-5	1
73	洋書	Creating M ndful Leaders: How to Power Down, Power Up, and Power Forward	(author): Burton, Joe	Wl ey	978-1-119-48478-3	1
74	洋書	The Power of Positi ve Leadership: How and Why Positi ve Leaders Transform Teams and Organi zations and Change the Wbrld	(author): Gordon, Jon	Wl ey	978-1-119-35197-9	1
75	洋書	Lean Si x Sigma for Leaders	(author): Breni g-Jones, Mart in	Wl ey	978-1-119-37474-9	1
76	洋書	The Empoweri ng Leader: 12 Core Values to Supercharge Your Leadershi p Skills	(author): Houston, Paul D./Sokol ow, Stephen L	Rowman & Li ttl efi el d	978-1-4758-3355-3	1

No.	媒体	書名	著編者	出版社	ISSN	数量
1	和雑誌	組織科学	組織学会	白桃書房		1
2	和雑誌	Business Law Journal		レクシスネクシス・ジャパン	18827640	1
3	和雑誌	ビジネス法務		中央経済社		1
4	和雑誌	金融・商事判例		経済法令研究会	2879956	1
5	和雑誌	法学セミナー		日本評論社	4393295	1
6	和雑誌	Accounting/企業会計 月刊 (冊子)		株式会社 中央経済グループ パブリッシング		1
7	和雑誌	資料版 商事法務 月刊 (冊子)		商事法務		1
8	和雑誌	週刊 経営財務 週刊 (冊子)		税務研究会		1
9	和雑誌	会計 月刊 (冊子)		有限会社 森山書店		1
10	和雑誌	会計・監査ジャーナル 月刊(冊子)	日本公認会計士協会編集	第一法規	1881-9931	1
11	和雑誌	監査役 月刊(冊子)	日本監査役協会	日本監査役協会		1

No.	媒体	書名	著編者	出版社
1	洋雑誌	Accounting and Business Research		Taylor & Francis (Routledge)
2	洋雑誌	The Accounting Review (Bi-monthly)	American Accounting Association	
3	洋雑誌	Jarnal of Management Accounting Research (3 times per year)	American Accounting Association	
4	洋雑誌	Auditing : A Journal of Practice & Theory (Quarterly)	American Accounting Association	

Nb.	媒体	書名	出版社	ISSN	数量
1	EJ/DB	Human Relations	Sage Publications Ltd	0018-7267	1
2	EJ/DB	NBER Working papers (National Bureau of Economic Research Working Paper: Full Subscriptions)	NAT BUREAU ECONOMIC RES		1
3	EJ/DB	EBSCO Business Source Complete	EBSCO Information Services Japan 株式会社		1

「ビジネス学部ビジネス学科のアドミッション・ポリシー」

ビジネス学部ビジネス学科は、ディプロマ・ポリシーに定める知識、技能などの修得を目指し、カリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるための条件として、次のような知識・技能、能力並びに目的意識・意欲を備えた人物を求める。

- ビジネスの世界に関心を持ち、「経営」「マーケティング」「経済」「会計」等の学修に必要な基礎学力を有している。【知識・技能】
- 他者の意見や考え方に触れながら、自らの考えを整理・表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している。【思考力・判断力・表現力】
- 主体性を持ってコミュニケーション能力を高めていくことに強い意欲がある。【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

◎：特に強く関連している
○：強く関連している
△：関連している

入試種別	評価方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
AO入試	①リーダーシップ入試	調査書 グループワーク 提出課題	○ ○ ◎	○ ◎ ◎	
	②指定校推薦	調査書 小論文 面接	○ ◎ ○	○ ◎ ◎	
		③併設校特別推薦	調査書 小論文 面接	○ ◎ ○	○ ◎ ◎
④卒業生子女・教員推薦			調査書 小論文 面接	○ ◎ ○	○ ◎ ◎
	特別入試		⑤商業資格特別推薦	調査書 小論文 面接	○ ◎ ○
		センター利用入試	⑥2月日程	筆記試験 調査書	◎ ○
⑦3月日程			筆記試験 調査書	◎ ○	○
一般入試	⑧2月日程	筆記試験 調査書	◎ ○	○ ○	
		⑨3月日程	筆記試験 調査書	◎ ○	○ ○
	⑩全学統一方式		筆記試験 調査書	◎ ○	○ ○

ビジネス学部ビジネス学科のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

- ①AO入試（リーダーシップ入試）**
出願資格は、ビジネス学部への入学を第一志望とし、本学が定める評定平均値に達し、アドミッション・ポリシーに強い共感と関心を持ち、入学後にリーダーシップを発揮しながら主体的に学修する意欲を持つ者とする。
選抜方法としては、調査書、グループワーク、提出課題の結果を多面的・総合的に評価し選考する。
- ②指定校推薦**
ビジネス学部への入学を第一志望とし、本学が定める評定平均値に達し、本学が指定する高等学校から推薦を受けた者について、調査書、小論文、面接により多面的・総合的に評価し選考する。
- ③併設校特別推薦**
本学が定める評定平均値に達し、併設する高等学校長から推薦を受けた者について、調査書、小論文、面接により多面的・総合的に評価し選考する。
- ④卒業生子女・教員推薦**
ビジネス学部への入学を第一志望とし、本学が定める評定平均値に達し、本学卒業生の子女、姉妹、孫の者について、調査書、小論文、面接により多面的・総合的に評価し選考する。
- ⑤商業資格特別推薦**
ビジネス学部への入学を第一志望とし、本学が定める評定平均値に達し、かつ、本学が定める資格を保有する者について、調査書、小論文、面接により多面的・総合的に評価し選考する。
- ⑥大学入試センター試験利用選抜（2月日程）**
大学入試センター試験の成績で判定する。本学固有の試験は実施しない。「国語」「外国語」「数学」を必須とし、3科目の合計点及び調査書の評価により多面的・総合的に評価し選考する。
- ⑦大学入試センター試験利用選抜（3月日程）**
大学入試センター試験の成績で判定する。本学固有の試験は実施しない。「数学」を必須とし、「国語」「英語」から1科目を選択し、2科目の合計点及び調査書の評価により多面的・総合的に評価し選考する。
- ⑧一般入試（2月日程）**
「国語」「英語」を必須とし、「数学」「世界史」「日本史」「地理」から1科目を選択し、3科目の合計点及び調査書の評価により多面的・総合的に評価し選考する。
- ⑨一般入試（3月日程）**
「国語」「英語」を必須とし、2科目の合計点及び調査書の評価により多面的・総合的に評価し選考する。
- ⑩一般入試（全学統一入試）**
「国語」「英語」を必須とし、「数学」「世界史」「日本史」「地理」から1科目を選択し、3科目の合計点及び調査書の評価により多面的・総合的に評価し選考する。

共立女子大学ビジネス学部内委員会

委員会名称	主な内容
教務委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の編成・改善 ・授業に関する運営、調整及び企画立案 ・学生の履修指導に関する事項 ・事前事後学修タイムの改善計画の立案 ・フィードバックタイムの企画立案
国際交流委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流に関する事項
FD委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス学部のFDに関する事項
図書委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス学部の図書管理・運営に関する事項
紀要委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・紀要の発行計画・編集・配布等に関する事項
学生委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の奨学金、キャリア形成支援、就職進路支援、厚生補導、課外活動、学生交流運営に関する事項
人事委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス学部の人事に関する事項
予算委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス学部の予算に関する計画事項 ・ビジネス学部の予算の実施に関する事項
広報委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス学部の広報に関する事項
入試委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス学部の入学試験に関する事項
企画委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス学部の企画に関する事項
リーダーシップ開発演習科目 担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップ開発演習の科目について、共同授業としての教育効果を高め、学修成果を達成するために、学部長が科目責任者となり、授業の管理・運営をする。

階層	1.新人層	2.若年層	3.中堅層・高年層	4.職位等層
対象	勤続3年未満	勤続3年～8年目	勤続9年以上(職位等層を除く)	統括課長・室長職 担当課長・室長職 主任
育成目標・期待される能力	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての基本的能力 ・大学職員として最低限の知識 ・発信力 ・コミュニケーション力(チームワーク) ・情報収集・分析力 ・課題発見・解決力 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務的意思決定とそれに伴う行動力 ・業務改善力 ・企画立案力 ・創造力 ・リーダーシップ力 	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的および管理的意思決定力 ・マネジメント能力 ・部下の育成、指導、メンタルケアを行う能力 ・他部署、学外との調整・交渉力 	
育成分類	1.段階的なマネジメント力の養成			
	学内			
	・新入職員研修	・OJT		・統括課・室長研修(コミュニケーション研修)
	・共に立つ会議(学園が目指す方向性の共有とその実現に向けた理事長とのディスカッション)			
	学外			
	東京都私立短期大学協会	・学校職員基礎講座		
	株式会社EDUCE	・職員基礎研修会	・社会人基礎研修	
	私立大学情報教育協会	・大学職員情報化研修講習会～基礎講習コース～		
	私学労務研究会			
	JMA大学SDフォーラム	・管理者向け労務関係セミナー		
	業務改善入門セミナー		企画スタッフとしての課題と能力・行動要件の研究ワークショップ	
	タイム・マネジメント基礎セミナー			
	ロジカル・シンキング基本セミナー			
	プレゼンテーションセミナー			
			女性リーダーのためのワークショップ～自己を知り、自己の強みを活かしたリーダー像を考える～	
			アンガーマネジメント基本セミナー	
			対人折衝スキル基本セミナー	
			ファシリテーションセミナー	
	チームワーク向上のための「報・連・相」基本セミナー		管理職のためのコーチングセミナー	
	ストレスマネジメント基礎セミナー			
	高等教育政策と大学改革の動向研究セミナー			
			IR(インスティテューショナル・リサーチ)の基本と活用事例研究セミナー	
	学校会計の基本と経営分析基礎セミナー			
	学校関連法令の基本体系と学内規程作成・整備・運用研究セミナー			
	学生募集部署新人・新担当者のための学生募集業務基本セミナー		管理者のための人事評価研究ワークショップ	
			管理・監督者(課長・係長)のための「時間資源最適化」推進施策研究セミナー	
			輝く自己のキャリアデザインセミナー	
		第10回大学マネジメント改革総合大会		
日本私立大学連盟	・オンデマンド研修		・アドミニストレーター研修	
	・キャリア・ディベロップメント研修		・ヒューマン・リソース・マネジメント研修	
	・創発思考プログラム			
	・大学職員短期集中研修			
			・業務創造研修	
	・PDCAサイクル修得研修			
2.プロジェクト・教職協働等を通じた課題解決力の養成				
(1) 育成型プロジェクト	厚生補導研修 「共立Stand Up! プロジェクト」における学生プロジェクトのファシリテーション研修			
(2) 他大学合同研修	職員間交流と人材育成を目的とした三大学合同研修(武蔵野大学、実践女子大学、共立女子大学)			
3.職員個々の専門性に対応した専門力の養成				
(1) グローバル社会への対応力	TOEIC受験補助・英文セミナー			
(2) 時代の変化に対応するために、自ら考え・調べ・まとめる能力	自学型研修			
4.その他担当業務に特化した研修				
(1) 学生支援に係る能力の養成	オンライン講座・学生厚生補導研修・救急救命講習 他(学内)			
(2) 法人経営支援に係る能力の養成	外部・研修セミナー			
(3) その他担当業務に係る能力の養成	各課業務研修			

No.	分類	講座名
1	資格・検定	世界遺産検定講座 (3級)
2	資格・検定	世界遺産検定講座 (2級)
3	資格・検定	秘書検定講座 (2級)
4	資格・検定	秘書検定講座 (準1級)
5	資格・検定	秘書検定講座 (1級)
6	資格・検定	MOS試験講座 Excel2016
7	資格・検定	MOS試験夏期集中講座 Word2016
8	資格・検定	MOS試験夏期集中講座 Excel2016
9	資格・検定	MOS試験集中講座 (夏期・春期) Word2016
10	資格・検定	MOS試験集中講座 (夏期・春期) Excel2016
11	資格・検定	色彩検定講座 (3級)
12	資格・検定	色彩検定講座 (2級)
13	資格・検定	色彩検定講座 (1級)
14	資格・検定	医療事務検定講座
15	資格・検定	リテールマーケティング (販売士) 検定講座 (2級)
16	資格・検定	アロマセラピー検定対策講座 (1・2級対応)
17	資格・検定	ジュエリーコーディネーター検定講座 (3級)
18	資格・検定	ファイナンシャルプランナー講座 (3級)
19	資格・検定	簿記検定講座 (3級)
20	資格・検定	宅地建物取引士資格対策講座
21	資格・検定	国内旅行業務取扱管理者対策講座
22	資格・検定	マナー・プロトコール検定3級対策講座
23	就活対策	グループディスカッション講座
24	就活対策	最新のニュースがわかる！読める！
25	就活対策	相手に伝わる話し方講座
26	就活対策	SPI3-U スタート講座
27	就活対策	SPI3-U 夏期集中講座 (8月、9月)
28	就活対策	SPI3-U 夏期集中講座 (基礎クラス・応用クラス)
29	就活対策	SPI3-U 春期集中直前講座
30	就活対策	SPIテストセンター対策講座
31	就活対策	公務員合格講座模擬試験
32	就活対策	公務員合格講座 (知能分野)
33	就活対策	公務員合格講座 (知識分野)
34	就活対策	公務員試験直前演習講座 [資格職]
35	就活対策	公務員試験直前演習講座 (上級)
36	就活対策	エアライン業界 (JAL・ANA) 面接対策講座
37	語学	毎日学べる英会話
38	語学	今日から変わる！英語の楽しみ方・学び方講座
39	語学	1回で分かる！英文法攻略法
40	語学	イチから見直す英文法
41	語学	基礎から学ぶTOEIC講座
42	語学	TOEIC 目標500点講座
43	語学	TOEIC 目標600点講座
44	語学	TOEIC 目標700点講座
45	語学	TOEIC 夏期集中講座
46	語学	TOEICと就活、はじめの一步
47	語学	レッツ・エンジョイ英会話【初級編】
48	語学	目からウロコの英文法講座
49	語学	英語で日本文化を紹介しよう
50	語学	英字新聞を読もう！
51	語学	やさしいフランス語～会話を中心に～
52	語学	楽しく学ぼう！中国語

No.	分類	講座名
53	語学	世界のことばで話してみよう！
54	語学	実践で学ぶ英語話者への日本語の教え方【入門編】
55	教養・文学	ミュージカル鑑賞会
56	教養・文学	オペラ鑑賞会
57	教養・文学	文学鑑賞教室
58	教養・文学	歌舞伎鑑賞教室
59	教養・文学	バレエ鑑賞会
60	教養・文学	落語鑑賞会
61	教養・文学	銀座ハチミツプロジェクト見学会
62	教養・文学	皇居へ行ってみよう
63	教養・文学	JAL工場見学SKY MUSEUM
64	教養・文学	東京証券取引所へ行ってみよう！
65	教養・文学	裁判傍聴へ行ってみよう
66	教養・文学	万葉集の魅力
67	教養・文学	日本神話を読む
68	教養・文学	『平家物語』を読み解く
69	教養・文学	『源氏物語』を読む
70	教養・文学	小粋なことば遊び塾
71	教養・文学	やきものの歴史と魅力
72	教養・文学	視覚芸術に見る色彩表現とその意味
73	教養・文学	色彩のコスモロジー（宇宙誌）
74	教養・文学	バルカンを理解する
75	教養・文学	中東情勢を理解する
76	教養・文学	「食品衛生」の最前線
77	教養・文学	食品添加物の世界
78	教養・文学	認知症予防講座
79	教養・文学	シェイクスピアを読む
80	教養・文学	ボサノヴァの詩をポルトガル語で読み、歌う
81	教養・文学	日々の暮らしのインテリア
82	教養・文学	マナーの基本実践講座
83	教養・文学	異文化理解とやさしい日本語
84	教養・文学	マーケティングとイノベーション
85	教養・文学	高齢化、少子化、人口減少とマーケティング
86	教養・文学	女性が働き続けるために知っておきたい基礎知識
87	教養・文学	女性が働き続けるために知っておきたい基礎知識Ⅱ
88	教養・文学	経済的に自立したカッコイイ大人になろう！
89	教養・文学	賢い女性になるための「アクティブ防災」
90	教養・文学	だからダイヤモンドは愛される
91	教養・文学	アカウンティング、入門の入門
92	教養・文学	あたたかの「強み」はコレ！
93	教養・文学	手話講座入門
94	教養・文学	柳田国男を読む
95	教養・文学	日本神話の古層を知る
96	教養・文学	「源氏物語」宇治十帖を読む
97	教養・文学	C・ディケンズ『オリヴァー・トゥイスト』（1838年）を読む
98	教養・文学	テーブルマナーとテーブルセッティングの基礎知識
99	教養・文学	櫻友会講座 絵画教室
100	教養・文学	櫻友会講座 書道教室
101	教養・文学	櫻友会講座 太極拳教室
102	教養・文学	櫻友会講座 俳句教室
103	教養・文学	櫻友会講座 英語教室
104	教養・文学	櫻友会講座 華道古流
105	実技	暮らしに役立つアロマテラピー入門講座
106	実技	能面作成講座
107	実技	女性のための護身術

No.	分類	講座名
108	実技	あっという間にキレイ！大人のたしなみ美文字講座
109	実技	きものの着方と和のたしなみ講座
110	実技	ゆかたの着方講座
111	実技	三味線入門
112	実技	書を楽しむ
113	実技	旬のお花を楽しむアレンジメント
114	実技	聖夜を彩るクリスマスツリーづくり
115	実技	調理の基礎講座
116	実技	楽しく学ぶ鉛筆・色鉛筆デッサン講座
117	実技	クラシカルバレエレッスン
118	実技	好感をもたれるメイクレッスン
119	実技	カラダすっきりヨガ
120	実技	リラックスヨーガ
121	実技	美姿勢&美しい所作レッスン
122	実技	自分で作るパールリング
123	実技	自分で作るパールリングvol.2